

金龍寺旧境内跡

高槻市所在

## 金龍寺旧境内跡

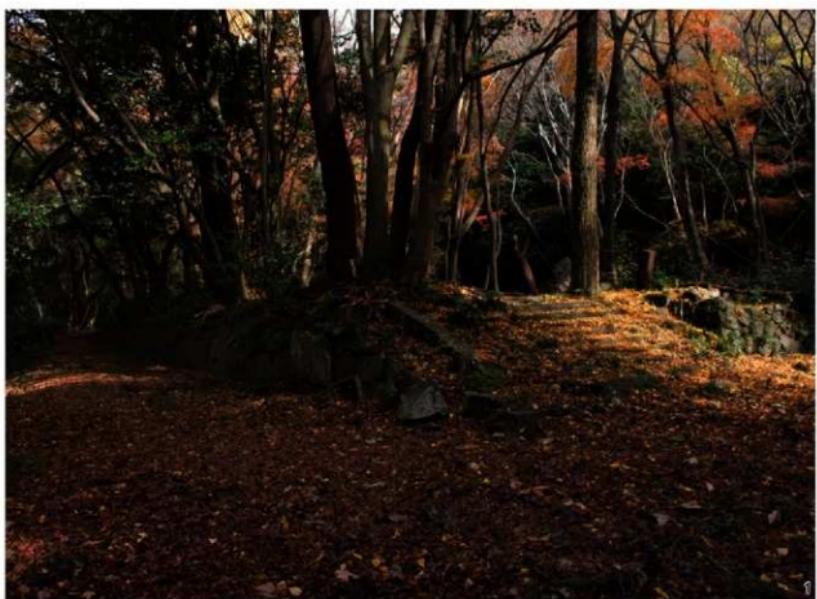
-主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）整備に伴う  
埋蔵文化財調査と近畿自動車道名古屋神戸線新設事業（高槻～箕面間）と主  
要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）事業との同時施  
工に伴う埋蔵文化財調査（その2）の発掘調査報告書-

二〇一二年五月

公益財団法人  
大阪府文化財センター

2012年5月

公益財団法人 大阪府文化財センター



1. 金龍寺跡境内



2. 調査地より金龍寺跡を望む（西から）





1. 円面硯 (1区4層)



2. 造方 (2区4層)



3. 土馬 (1区4—6層)



高槻市所在

## 金龍寺旧境内跡

—主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）整備に伴う埋蔵文化財調査と近畿自動車道名古屋神戸線新設事業（高槻～箕面間）と主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）事業との同時施工に伴う埋蔵文化財調査（その 2）の発掘調査報告書—



## 序 文

高槻市成合の東方山中にあった金龍寺は、落日を観て西方極楽浄土を想う「日想觀」信仰の地として栄えた古刹で、平安時代の歌人能因法師が詠んだ、「やまとを はるの夕ぐれきてみれば いりあひのかねに 花ぞちりける」の歌は有名です。

今回、新名神高速道路建設にともない、金龍寺旧境内遺跡で初めて発掘調査が実施されました。その結果、金龍寺創建時や中世の遺構や遺物が発見されました。

なかでも、石製の巡方や円面硯は、当地が識字層で高位な階層の人々と深い関わりがあったことを示唆するものであり、中世の遺構・遺物は、今後、金龍寺を始め、高槻市成合地区の歴史を具体的に明らかにしていく上で、貴重な考古学的成果をあげることができました。

今回の調査を実施するにあたり、多大なご協力とご配慮をいただいた地元関係各位をはじめ、大阪府教育委員会、高槻市教育委員会、大阪府茨木土木事務所、西日本高速道路株式会社関西支社に対し、深く感謝します。

平成 24 年 5 月

公益財團法人 大阪府文化財センター

理事長 田邊 征夫



# 例　　言

1. 本書は、大阪府高槻市成合南の町に所在する、金龍寺旧境内跡の発掘調査報告書である。
2. 公益財団法人大阪府文化財センターは、平成23年6月1日付けで、大阪府茨木土木事務所と「主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）整備に伴う埋蔵文化財調査業務」として、西日本高速道路株式会社関西支社と「近畿自動車道名古屋神戸線新設事業（高槻～箕面間）と主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）事業との同時施工に伴う埋蔵文化財調査（その2）」として、委託契約を締結し、平成23年6月1日から平成23年10月31日までの間、現地調査を行った。
3. 遺物整理は、調査終了後の平成23年11月1日から平成24年2月29日まで行い、平成24年5月、本書の刊行を以って全ての事業を完了した。
4. 発掘調査と遺物整理は、以下の体制で実施した。  
調査部部長 江浦 洋、調整課長 岡本茂史、調査課長 岡戸哲紀、調査課主幹 金光正裕
5. 本書で用いた現場写真は調査担当者が撮影し、遺物写真撮影は、調査課片山彰一が担当した。金属製品のX線撮影および保存処理については、調査課主査山口誠治が行った。
6. 発掘調査並びに遺物整理の実施にあたっては、地元自治会、地元高槻市教育委員会、大阪府教育委員会をはじめとして、下記の方々にご指導ご協力を賜った。記して謝意を表したい。(敬称略)  
岡本敏行（大阪府教育委員会）、高橋公一（高槻市教育委員会文化財課埋蔵文化財調査センター所長）、早川 圭（高槻市教育委員会文化財課埋蔵文化財調査センター学芸員）、橋本和久（高槻市教育委員会文化財課埋蔵文化財調査センター）
7. 本書の作成にあたっては、金光が執筆・編集した。
8. 本調査に係わる写真・実測図などの記録類は、公益財団法人大阪府文化財センターにおいて保管している。広く利用されることを希望する。

## 凡例

- 現地調査および整理作業は、財団法人（現公益財団法人）大阪府文化財センター「遺跡調査基本マニュアル 2010」に準拠して行った。
- 調査で使用した水準は、東京湾平均海面（T.P.）である。本書では、T.P.+と単位を省略し数値のみで標記した。
- 測量は、世界測地系（測地2000）による平面直角座標系第VI系に基づき実施した。遺構図に記載した座標値の単位はkmで、本書では単位を省略して数値のみで標記した。
- 当遺跡での国土座標北は、磁北に対して東に、 $6^{\circ} 87'$ 、真北に対して西に、 $0^{\circ} 12'$  振っている。
- 土層断面及び遺物の土色は、小山正忠・竹原秀雄編『新版標準土色帖』2005年版 農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修を使用した。
- 粒径区分と砂・シルトの区分については、ウェントウォースの分類基準に従った。
- 遺構番号は、遺構の種類や調査区にかかわらず、1から通し番号で付与し、番号の後に遺構の種別を記した。ただし、調査終了後に判明した掘立柱建物とピット列については、新たに遺構番号を付し、遺構図には構成するピット番号を明示した。また、検討の結果、遺構種別を変更したものもある。遺構の種別を変更した遺構及び、新たに付けた遺構種別は下記の通りである。
  - ピット列1（159・160・161・162ピット） 建物1（19・20・21・27・28ピット）
  - ピット列2（195・196・197・401・402・204・205ピット）ただし、401・402は、検討後新たに付与した遺構番号である。  
30ピット→30土坑、31ピット→31土坑、54土坑→54井戸、111土坑→111井戸、244土坑→244井戸、245落ち込み→245土坑、
- 本書に掲載した遺構関係図面の縮尺は、基本層序断面図が、縦方向1/40 横方向1/160、全体図が1/800、個別遺構図が1/40～1/80を基本とした。その他、掲載図面には、縮尺を図面に記した。
- 全体図には遺構を明示したが、ピットについては番号のみを記した。
- 本書に掲載した遺物実測図の縮尺は、剥片は1/3、鉄製品・宋銭・巡方は1/2、その他は1/4で統一した。
- 本書に掲載した遺物の番号は、挿図と写真図版にかかわらず、通し番号とした。したがって、挿図のみ掲載、写真のみ掲載したものもある。
- 「図1 新名神高速道路路線図」の作成に当っては、西日本高速道路株式会社関西支社 兵庫工事事務所 大阪工事事務所が作成したパンフレット「日本の元気を関西から！！ 新名神高速道路 神戸JCT～高槻JCT（仮称）」を参考に、国土地理院発行の5万分の1地形図（大阪東北部・広根）を使用した。
- 「図3 地区割図」は、高槻市都市計画室が作成した2500分の1都市計画図を使用した。
- 「図5 周辺の遺跡分布図」の作成に当っては、大阪府教育委員会刊行の「大阪府文化財分布図（1991年3月）」を基に、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（高槻・淀）を使用した。

# 目 次

卷頭カラー

序文

例言

凡例

|                   |    |
|-------------------|----|
| 第1章 調査に至る経緯と調査の方法 | 1  |
| 第1節 調査に至る経緯       | 1  |
| 第2節 調査の方法         | 2  |
| 第2章 位置と環境         | 6  |
| 第1節 遺跡の位置         | 6  |
| 第2節 周辺の遺跡         | 7  |
| 第3章 調査の成果         | 11 |
| 第1節 基本層序          | 11 |
| 第2節 検出された遺構と遺物    | 18 |
| 第3節 包含層出土遺物       | 39 |
| 第4章 まとめ           | 51 |

## 挿図目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 図1 新名神高速道路路線概略図（1/150,000）   | 1  |
| 図2 地区割の基準・名称                 | 3  |
| 図3 地区割図（1/800）               | 4  |
| 図4 調査地位置図（1/5,000）           | 6  |
| 図5 周辺の遺跡（1/50,000）           | 8  |
| 図6 調査区東壁土層断面図（縦1/40 横1/160）  | 13 |
| 図7 1区南壁土層断面図（縦1/40 横1/160）   | 14 |
| 図8 1区中央東西土層断面図（縦1/40 横1/160） | 14 |
| 図9 1区北壁土層断面図（縦1/40 横1/160）   | 16 |

|     |  |    |
|-----|--|----|
| 図10 | 1区中央北側第3層除去面（上）・地山面（下）等高線図（1/300）      | 18 |
| 図11 | 調査区全体図（1/600）                          | 19 |
| 図12 | 5ピット遺物出土状況図（1/10）                      | 20 |
| 図13 | 4・7・8ピット断面図（1/40）                      | 20 |
| 図14 | 5・7ピット出土遺物実測図                          | 20 |
| 図15 | 1区北東部・3区全体図（1/200）・遺構断面図（1/40）         | 21 |
| 図16 | 2溝出土遺物実測図（1）                           | 23 |
| 図17 | 2溝出土遺物実測図（2）                           | 24 |
| 図18 | 223土坑平面図・断面図（1/20）                     | 25 |
| 図19 | 223土坑出土遺物実測図（1/2）                      | 25 |
| 図20 | 1区中央北側全体図（1/200）・遺構断面図（1/40）           | 26 |
| 図21 | 30・31土坑平面図・断面図（1/40）                   | 27 |
| 図22 | 1区北西部・4区・5区全体図（1/200）・遺構断面図（1/40）      | 28 |
| 図23 | ピット列1平面図・断面図（1/80）                     | 29 |
| 図24 | 建物1平面図・断面図（1/80）                       | 29 |
| 図25 | 108土坑断面図（1/40）                         | 30 |
| 図26 | 1区南西部・2区南西部全体図（1/200）                  | 30 |
| 図27 | 52溝・53土坑・67ピット平面図・断面図（1/40）            | 31 |
| 図28 | 54井戸平面図・断面図（1/80）                      | 31 |
| 図29 | 54井戸出土遺物実測図                            | 31 |
| 図30 | 111井戸平面図・断面図（1/80）                     | 32 |
| 図31 | 111井戸出土遺物実測図                           | 32 |
| 図32 | 112・245土坑平面図・断面図（1/80）                 | 32 |
| 図33 | 112・245土坑出土遺物実測図                       | 33 |
| 図34 | 113・119・126・243ピット・163溝・240土坑断面図（1/40） | 34 |
| 図35 | 152ピット平面図・断面図（1/20）                    | 34 |
| 図36 | 152ピット出土遺物実測図                          | 34 |
| 図37 | 244井戸平面図・断面図（1/40）                     | 35 |
| 図38 | 244井戸出土遺物実測図                           | 35 |
| 図39 | 直上包含層遺物出土状況図1（1/5）                     | 35 |

|     |                               |    |
|-----|-------------------------------|----|
| 図40 | 237土坑平面図・断面図（1/80）            | 35 |
| 図41 | 建物2・3平面図・断面図（1/80）            | 36 |
| 図42 | ピット列2平面図・断面図（1/80）            | 36 |
| 図43 | 2区南部全体図（1/160）、110流路断面図（1/80） | 37 |
| 図44 | 110流路出土遺物実測図                  | 37 |
| 図45 | 209土坑平面図・断面図（1/80）            | 38 |
| 図46 | 直上包含層遺物出土状況図2（1/10）           | 38 |
| 図47 | 直上包含層出土遺物実測図                  | 39 |
| 図48 | 1区 第2層・第3層出土遺物実測図             | 40 |
| 図49 | 第4-3層遺物出土状況図（1/10）            | 40 |
| 図50 | 1区・5区包含層出土遺物実測図               | 41 |
| 図51 | 2区包含層出土遺物実測図（1）               | 43 |
| 図52 | 2区包含層出土遺物実測図（2）               | 45 |
| 図53 | 2区包含層出土遺物実測図（3）               | 46 |
| 図54 | 2区包含層出土遺物実測図（4）               | 47 |
| 図55 | 2区包含層出土遺物実測図（5）               | 49 |
| 図56 | 2区包含層出土遺物実測図（6）               | 50 |

## 写真図版目次

- 卷頭カラー 1 1. 金龍寺跡境内  
                   2. 調査地より金龍寺跡を望む（西から）  
                   2 1. 円面観（1区4層）  
                   2. 巡方（2区4層）  
                   3. 土馬（1区4-3層）

- 図版1 遺構  
           1. 1区北東部全景（西から）  
           2. 1区北西部全景（南東から）

- 図版2 遺構  
           1. 4区北東壁断面（西から）

2. 223土坑断面（西から）

3. 6区全景（東から）

4. 6区全景（西から）

5. 2区南半部全景

図版3 造構

1. 1区中央北側全景（南西から）

2. 4区全景（南東から）

3. 1区第3層除去面全景（北東から）

4. 5区全景（東から）

5. 1区中央東西断面1（南から）

6. 1区中央東西断面2（南から）

7. 1区中央東西断面3（南から）

8. 1区中央東西断面4（南から）

図版4 造構

1. 2区南部全景1（北東から）

2. 2区南部全景2（北東から）

図版5 造構

1. 調査区東壁断面1（北西から）

2. 調査区東壁断面2（北西から）

3. 調査区東壁断面3（北西から）

4. 調査区東壁断面4（北西から）

5. 2溝全景（東から）

6. 2溝全景（西から）

7. 1溝断面（西から）

8. 2溝断面（西から）

図版6 造構

1. 5j地区4・4-3層遺物出土状況1（西から）

2. 5j地区4・4-3層遺物出土状況2（南から）

3. 7i地区4-3層遺物出土状況（南東から）

4. 5j地区4-3層遺物出土状況（西から）

5. 5 a 地区4-3層遺物出土状況（西から）
6. 直上包含層遺物出土状況2（北東から）
7. 直上包含層遺物出土状況1（南から）
8. 111井戸断面（南から）

図版7 遺構

1. 29土坑断面（南から）
2. 223土坑遺物出土状況（東から）
3. 209土坑断面（南から）
4. 23ピット断面（南東から）
5. 110流路断面1（南東から）
6. 110流路断面2（南東から）
7. 112土坑遺物出土状況（北西から）
8. 108土坑断面（西から）

図版8 遺構

1. 4ピット断面（北から）
2. 41ピット断面（南から）
3. ピット列1 159ピット断面（北から）
4. ピット列1 160ピット断面（北から）
5. 建物2 131ピット断面（南から）
6. 16溝断面（南から）
7. 157ピット断面（北から）
8. 244井戸石組（北西から）

図版9 遺物

- 6・8~13・17・20~23・29~31（2溝）

図版10 遺物

- 33~36・38（2溝）、40~44（223土坑）

図版11 遺物

- 48・50（54井戸）、51・52・53・55（111井戸）、56・59・60・61・62（112土坑）、  
63・66・67・68（245土坑）、71・72（110流路）

図版12 遺物

1・2・3 (5ピット)、69 (152ピット)、73~76 (222ピット直上包含層)、82 (第3層)

図版13 遺物

77・78・83 (第3層)、79・80・81 (第2層)、84・85・86 (1区第4~1層)、

89・91・93・94・96・97 (1区第4~3層)

図版14 遺物

98・99 (1区第4~1層)、103・105・106 (1区第4~3層)、109・111・112・113・114・

116・117・127・150・153・154 (2区第4層)

図版15 遺物

118~122・124~126・128~134 (2区第4層)

図版16 遺物

137・138・139・140・142・143・145・147・148・149・158・159 (2区第4層)

図版17 遺物

155・156・163~165 (2区第4~1層)

図版18 遺物

157・160・161 (2区第4層)

図版19 遺物

108 (5区第4~3層)、151・152・166・167・168 (2区第4層)、

171・172・173 (2区第4~3層)

図版20 遺物

169・170・174・175・178・179 (2区第4~3層)

図版21 遺物

176・177・185・188・189・191・194・195・198・205 (2区第4~4~3層)

図版22 遺物

197・200・206・207・208・211・212・213 (2区第4~4~3層)

図版23 遺物

162 (2区第4層)、214・215・216・217・218・222・225 (2区第4~4~3層)

図版24 遺物

219・220・221・223・224 (2区第4~4~3層)

# 第1章 調査に至る経緯と調査の方法

## 第1節 調査に至る経緯

昭和 62（1987）年、第四次全国総合開発計画において、急激な車社会の増大に対応し、輸送能力の強化を図るため、名神高速道路については、「第二名神自動車道構想計画」が閣議決定された。平成元（1989）年には基本計画が公示され、平成 19（2007）年には正式名称として、「新名神高速道路（法定路線名：近畿自動車道名古屋神戸線）」が発表された。（図 1）

平成 4（1993）年度には、（財）大阪府文化財センター（現、公益財團法人 大阪府文化財センター）が、高槻～箕面間の計画路線内で分布調査を実施し、平成 22（2010）年度には、箕面市止々呂美地区、茨木市千提寺地区、高槻市成合・宮が谷地区の 3箇所で確認調査を実施した。

このうち、成合・宮が谷地区の調査については、平成 22 年 8 月 2 日付けで、「近畿自動車名古屋神戸線建設事業（高槻～箕面間）との同時施工に伴う埋蔵文化財（その 1）」として、西日本高速道路株式会社関西支社と、「主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（仮称：高槻東道路）整備事業」として、大阪府茨木土木事務所と委託契約を締結し、平成 23 年 2 月 28 日までの間、確認調査を実施した。

調査は、府道伏見柳谷高槻線と桧尾川の間と、桧尾川より東側の水田と棚田に、計 22 箇所のトレンチを設定して実施された。その結果、沖積平野にあたる水田に設置したトレンチからは、遺構・遺物は検出されなかったが、東側の 2 箇所のトレンチから、古代～中世の包含層と遺構が検出された。

大阪府教育委員会は、この結果を地元高槻市教育委員会に連達し、高槻市教育委員会では、新規発見の遺跡として認定し、名称を「金龍寺旧境内跡」として遺跡の範囲を確定した。

一方、大阪府茨木土木事務所と西日本高速道路株式会社関西支社は、遺跡の取り扱いについて大阪府教育委員会と協議し、大阪府教育委員会は、調査の必要な範囲を指示するとともに、公益財團法人大阪府文化財センターに対して、当該地区的調査を実施するよう指示した。

これを受けて、公益財團法人大阪府文化財センターは、大阪府茨木土木事務所と西日本高速道路株式会社関西支社と、平成 23 年 6 月 1 日付けで委託契約を締結し、平成 23（2011）年 6 月 1 日に現地調査に着手した。

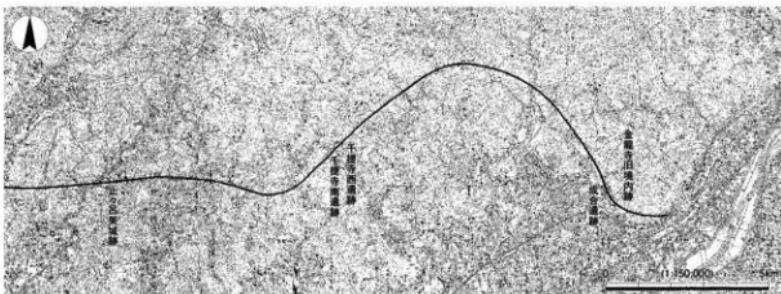


図 1 新名神高速道路路線概略図（1/150,000）

## 第2節 調査の方法

今回の調査地は、高槻市成合南の町にあり、西に向かって広がる棚田上と北側の山の斜面に設定された。調査面積は、2935m<sup>2</sup>である。調査は、当初の調査区（1・2区）が、扇形の形状を呈していること、空中写真測量がクレーンで計画されていること、排土置き場の確保等の条件を考慮し、北側（1区）と南側（2区）に2分割し、北側（1区）から開始した。

1区終了後、大阪府教育委員会の立会で、遺構の一部が北側の調査区外に延びていること、北西部里道下にも包含層が存在し、ここにも道路構造物が計画されていることから、調査範囲を拡張して包含層と遺構を完全に調査を行うよう指示を受けた。また、北側の山斜面に、橋脚が予定されていることから、この部分についても調査を行うよう指示を受けた。該当する地区は、3区・4区・5区・6区として調査を行った。

まず、調査範囲を現地にて設定・確認の後、表土および近世以降の耕作土層を重機によって掘削した。掘削にあたっては、包含層・遺構面を傷つけないよう、バックホウの爪先に鉄板を装着し、慎重に行つた。機械掘削終了後は、人力によって掘削を行い、遺構面が検出されてからは、ジョレンや手ガリを用いて慎重に遺構面を精査し、遺構の検出作業を行つた。

調査区全体の堆積状況を記録するため、調査地の地形を考慮して、1区の南壁と北壁、および1区と2区の東側の壁を土層観察用アゼに設定した。この壁際に、幅約30cmのトレンチを設定し、下層の堆積状況や遺構面までの深度を把握した後、全体の掘削を行つた。また、このトレンチは、調査区内の排水機能も兼ねた。

現地調査の遺物の取り上げや、図面や写真による記録作成は、当センターが定めた「遺跡調査基本マニュアル 2010」に則つて実施した。

地区割りの設定にあたっては、世界測地系による平面直角座標第VI系を標準とした、IからV段階の区画を設定しており、これに則つた。第I区画は、X = -192.000km Y = -88.000kmを基点として、大阪府全域を、南北15区画、東西9区画の計135の区画に分けたもので、第II区画は、第I区画をさらに、東西4区画、南北4区画の計16区画に分けたものである。第III区画は、さらに東西20区画、南北15区画に分けた、一辺が100mの区画である。第IV区画は、さらに、東西10区画、南北10区画に分けた、一辺10mの区画で、調査ではこの第IV区画を基準とした。さらに第IV区画を一辺5mに4分割したものが第V区画である。（図2・3）

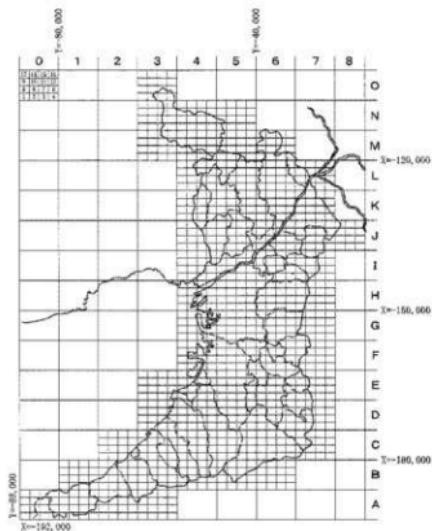
今回の調査区は、第I区画 - 第II区画 - 第III区画を標記すると、L6-4-20HとL6-4-20Iとなる。

遺物取上げ用ラベルの地区割名称は、第III区画と第IV区画を記入した。

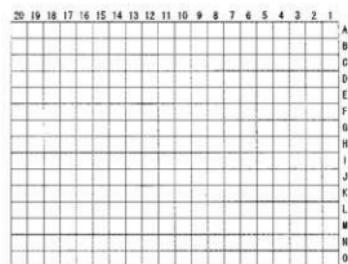
調査中には、遺構番号の把握や、配置状況の把握のために、平板測量による100分の1縮尺の全体図を作成した。また、各遺構の平面図や断面図、遺物出土状況図などの図面を、5分の1、10分の1、20分の1の縮尺で作成した。

写真撮影には、中判の6×7カメラによる撮影を基本とし、35mmカメラを併用した。使用したフィルムはそれぞれモノクロとカラーリバーサルである。また、写真台帳作成用と補助的な記録写真撮影用としてデジタルカメラを併用した。

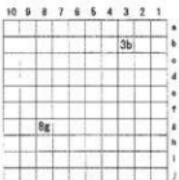
全景写真の撮影には、通常5段もしくは8段の写真撮影用足場を組み立てて行うが、今回は、写真足



第Ⅰ区画 (1区画=南北6×東西8km)  
第Ⅱ区画 (1区画=南北1.5×東西2km)



第Ⅲ区画 (1区画=100×100m)



第Ⅳ区画 (1区画=10×10m)

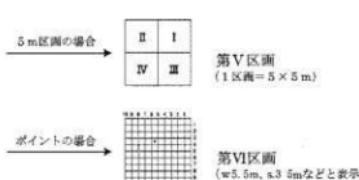


図2 地区割の基準・名称

場用利の確保が困難なことから、高所作業車を使用した。

また、全体図の作成には、クレーンをカメラステーションに用いた空中写真測量を業務委託し、50分の1と100分の1の遺構図と平面図を作成し、併せて斜め写真的撮影を行った。3～6区については、各調査区の範囲が狭いものもあるって、100分の1縮尺の平板測量によって成した。

写真登録台帳は、6×7カメラと35mmカメラとほぼ同じ角度・両角で撮影した、デジタルカメラの画像を、カード型データベースソフトのファイルメーカーで作成した台帳に貼り付け、6×7・35mmのフィルム番号等必要項目を入力して作成した。図面については、表計算ソフトのエクセルで台帳を作成した。

現地調査期間中には、遺物の洗浄・注記・登録までの基礎整理作業を行った。遺物は、センター所定のカードに、出土地点（区画名）・出土遺構名（層名）・出土年月日などの必要事項を記入した後、遺物とともに袋に入れて現場事務所に持ち帰り、カードごとに登録番号を付けた。洗浄・乾燥後、遺物とカードと一緒にデジタルカメラで撮影し、ファイルメーカーで成した台帳に画像を貼り付けて、遺物登録台帳を作成した。これとは別に、手書きによる台帳も作成した。

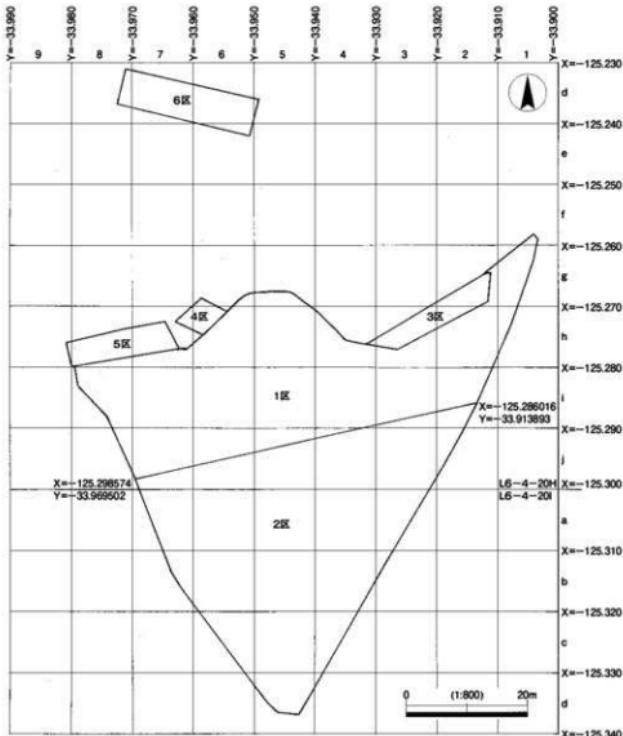


図3 地区割図 (1/800)

遺物への注記は、「コンリュウジ 11 - 1 登録番号」と墨書した。

剥片・弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶磁器・瓦・埴輪・製塩土器・金属製品のほか、巡方・円面鏡・土馬・埴など、55 × 35 × 15cmのコンテナパットに17箱分の遺物が出土した。

平成 23 年 10 月 31 日に現地調査を終了し、11 月 1 日からは、中部調査事務所において報告書作成のための整理作業を行った。

なお、山の斜面地の 6 区については、竹林の伐採や進入路の確保等の調査環境が整った 12 月 26 日に機械掘削に着手し、12 月 28 日に、大阪府教育委員会の立会を受けて調査を終了した。

整理作業は、平成 24 年 2 月 29 日に終了し、本書の刊行をもって全ての事業を終了した。

#### 調査日誌（抄録）

- 平成 23 年 6 月 3 日 現地にて調査範囲を確認する。
- 6 月 13 日 区の除草後、調査着手前の現況測量を開始する。
- 6 月 15 日 1 区機械掘削開始する。機械掘削終了後は、平板測量（1/100）を実施する。
- 6 月 23 日 人力掘削を開始する。（27 日 5 j 地区側溝から土馬出土）
- 7 月 6 日 1 f・g 地区から、遺構検出作業に着手する。
- 7 月 15 日 遺構全体図作成のため縮尺 1/100 で平板測量に着手する。
- 7 月 14 日 区中央部で人頭大の巨礫層を確認する。  
礫層の深度や堆積状況を把握するため、東西方向に側溝を掘削する。
- 7 月 28 日 2 区の除草と現況測量に着手する。
- 8 月 3 日 2 区の機械掘削に着手する。11 日機械掘削終了。
- 9 月 6 日 1 区の空中写真測量を行う。（7 日、高所作業車による全景写真的撮影を行う。）
- 9 月 8 日 2 区の人力掘削に着手する。
- 9 月 9 日 大阪府教育委員会による 1 区の最終遺構面の立会を受ける。
- 10 月 12 日 教育委員会の指示に基づき調査区を設定（3・4・5 区）し、調査を開始する。
- 10 月 21 日 3・4・5 区の調査を終了し、平板測量（1/50）と全景写真的撮影を行う。
- 10 月 26 日 高所作業車による 2 区の全景写真撮影を行う。
- 10 月 27 日 レッカー車による空中写真測量を行う。大阪府教育委員会による 2～5 区の立会を受け、調査事務所にて遺物整理に着手する。遺物の抽出・復元に着手する。整理計画に基づき順次終了の指示を得る。
- 10 月 31 日 全ての調査を終了し、現場詰所を撤収する。
- 11 月 1 日 中部調査事務所において、遺物整理作業に着手する。
- 12 月 26 日 6 区の機械掘削に着手する。表土層を除去すると直ちに大阪層群と段丘礫層の基盤層となり、包含層や遺構が存在しないことが確認される。
- 12 月 28 日 6 区の大坂府教育委員会の立会を受け、全ての調査が完了した。
- 2 月 1 日 遺物写真撮影に着手する。
- 平成 24 年 2 月 24 日 脱稿・編集を終了する。

## 第2章 位置と環境

### 第1節 遺跡の位置

金龍寺旧境内跡は、高槻市成合南の町および字内供谷に所在する。標高210mにある金龍寺を中心として約1.1km×0.5kmの範囲に広がる。今回の調査地点はそのうちの北西部にあたり、西に開ける棚田広がっている。周辺には、「遍照寺」、「門前下」、「東下河原」、「岩出」などの字名が残り、調査地点は、「遍照寺」と、「門前下」と「東下河原」の一部にあたる。

遺跡名の由来となった金龍寺は、延暦九（790）年、参議安部是雄が成合の遼逗山に一寺を建て安満山寺と称したのを、康保元（964）年、天台宗の僧千觀が再興し、遼逗山金龍寺紫雲院と号したのが始まりされる。参議の安部是雄については、延暦二十五（806）年参議となつた阿部朝臣兄雄とする説もある。天正年中（1573～92）年には、高山右近の兵火によって焼失するが、その後、豊臣秀吉・秀頼

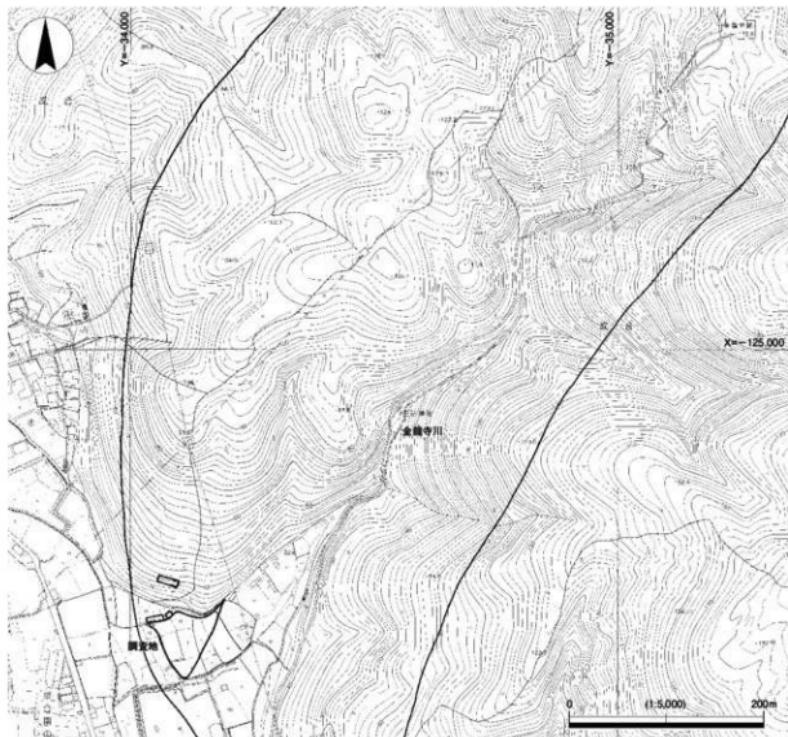


図4 調査地位置図（1/5,000）

によって復興される。摂津名所図絵には、桜の名所として、多くの人々が訪れ賑わう様子が紹介されている。昭和 58 (1983) 年の失火で、全ての堂宇を失った。

現在は、山上の基壇や参道沿いの石垣にその名残を留め、参道は東海遊歩道のコースとなり、休日ともなると多くの人が訪れる。また、参道沿いを金龍寺川が谷を刻んで流下し、平野部に出た所で、棚田の東側に流路を固定され、磐船橋付近で桧尾川に合流している。(図 4)

高槻市成合の地形は、西側に高槻丘陵、東側に北摂山地の東塊をなす標高 678.9 m のポンポン山から南端の標高 274 m の安満山へ連なる山地、桧尾川が形成した東西約 0.4 km、南北約 2.0 km の狭隘な谷底平野ととなる。

大阪層群によって構成される高槻丘陵は、日吉台川、成合川、東山川などによって多くの解析谷が刻み込まれていたが、JR 東海道線や阪急京都線の高槻駅に近く、京都や大阪の都市部への交通の利便性から、早くから住宅開発が進み、大規模な地形改変がなされている。現在の桧尾川は、西側の高槻丘陵沿いに固定され、それに沿って府道伏見柳谷高槻線が通っているが、かつては、平野部を流れ、昭和 23 年の航空写真や地形図からは、蛇行する旧河跡が見てとれ、古い成合村の集落は、自然堤防状の微高地に立地している。

桧尾川は、上流部で地獄谷川・東桧尾川・西桧尾川と V 字谷を刻みながら急傾斜で流下し、成合北町付近、府道が桧尾川から離れて東に向かう付近で流れを緩め、日吉台川、金龍寺川などを集めて南流し淀川低地を経て淀川に合流している。かつては、磐手橋付近の狭隘部を抜けてからは、扇状地を形成しながら、真直ぐ南流しており、安満遺跡の調査でも、その流路跡が検出されている。

## 第 2 節 周辺の遺跡

高槻市がある三島地域は、大阪府の東北部に位置し、有馬・高槻構造線を構成する真上断層帯によって、大きくは北摂山地と淀川低地に分けられる。さらに、山地、丘陵地、台地、淀川沖積低地に地形区分される。高槻市域では、北摂山地を源とする桧尾川、芥川、芥川の支流女瀬川が、周辺の小河川を集めながら山地や丘陵地を侵食し、谷底平野や盆地を形成しながら流下して淀川低地部に出た後は、扇状地、後背湿地、自然堤防、段丘などの地形を形成しながら淀川に合流する。

### 旧石器時代

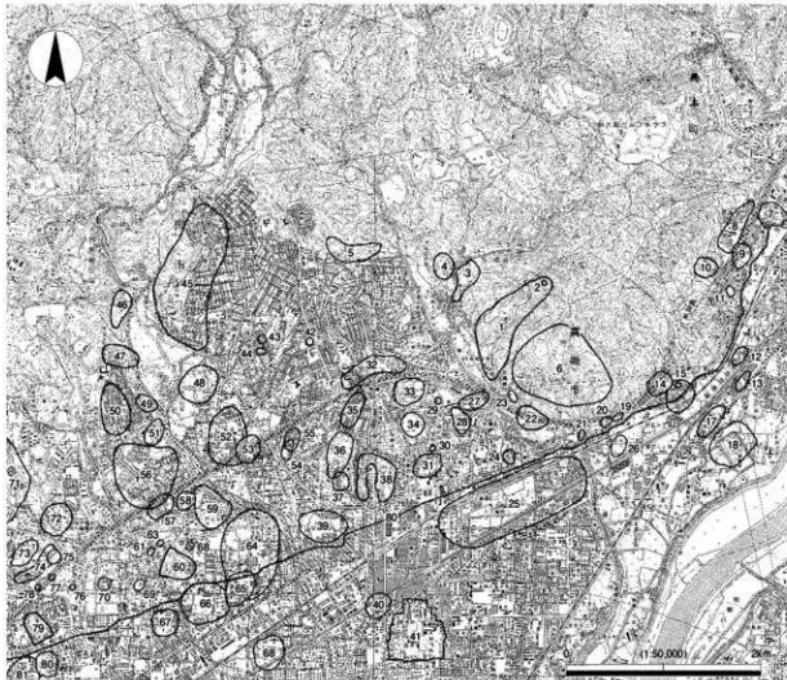
芥川右岸の富田台地（低位段丘）や高槻丘陵上に立地する、郡家今城遺跡、津之江南遺跡、郡家川西遺跡、真正上悲願寺山遺跡、塚原遺跡、古曾部遺跡などで、ナイフ形石器・搔器・削器・握斧・舟底形石器など多様な石器が出土している。このうち、瀬戸内技法によるナイフ形石器を主体とする石器群を出土する郡家今城遺跡 C 地点は、国府文化期の標識遺跡として知られている。

### 縄文時代

草創期・早期・前期は、芥川左岸川西地区の淀川低地に立地する大塚遺跡や柱本遺跡で、有舌尖頭器や土器の出土が報告されているが、実態は明らかではない。後期・晩期になると遺跡数が増加し、芥川遺跡では、土坑墓や土器棺墓群なども検出されている。晩期末の船橋式期・長原式期になると、遺跡数は飛躍的に増加する。

## 弥生時代

前期には、桧尾川が形成する扇状地上に、東西 1.5 km 南北 0.61 km 範囲に広がる、安満遺跡が出現する。安満遺跡は、これまでにも多くの調査が重ねられ、弥生時代の全期間を通じて、集落の動向が



- 1.金龍寺旧境内跡
- 2.金龍寺
- 3.成合遺跡
- 4.悉檀寺跡
- 5.成合琴堂窓跡群
- 6.安満山古墳群
- 7.桜井遺跡
- 8.桜井御跡
- 9.越谷遺跡
- 10.神内古墳群
- 11.源吾山遺跡
- 12.神内遺跡
- 13.梶原遺跡
- 14.梶原古墳群
- 15.梶原瓦窯跡
- 16.梶原寺跡
- 17.梶原南遺跡
- 18.上牧遺跡
- 19.萩庄瓦窯跡
- 20.丸山古墳群
- 21.法照寺遺跡、瓦窯
- 22.磐手社古墳群
- 23.安満山遺物散布地
- 24.安満北遺跡
- 25.安満遺跡
- 26.萩之庄南遺跡
- 27.紅葉山古墳群、紅葉山遺跡
- 28.奥坂古墳
- 29.羅王山古墳
- 30.能院塚
- 31.古曾部南遺跡
- 32.芝谷遺跡
- 33.古曾部遺跡
- 34.宮山遺物散布地
- 35.奥天神町遺跡
- 36.慈願寺山遺跡
- 37.慈願寺山古墳群
- 38.天神山遺跡
- 39.芥川遺跡
- 40.上田部遺跡
- 41.高櫻城址
- 42.芝谷古墳
- 43.安岡寺経塚
- 44.安岡寺跡
- 45.塙脇古墳群
- 46.下ノ口古墳群
- 47.塙穴古墳群
- 48.宮之川原遺跡
- 49.唐井谷古墳群
- 50.墓谷古墳群
- 51.尼ヶ谷古墳群
- 52.大藏司遺跡
- 53.真上遺跡
- 54.真上古墳群
- 55.東上東遺跡
- 56.弁天山古墳群
- 57.岡本山古墳群
- 58.上野遺跡
- 59.郡家本町遺跡
- 60.今城塙古墳
- 61.狐塙古墳
- 62.前塙古墳
- 63.上水室遺跡
- 64.郡今川西遺跡
- 65.川西古墳群
- 66.郡家今城遺跡
- 67.宮田遺跡
- 68.津之江南遺跡
- 69.水室遺跡
- 70.ツゲノ遺跡
- 71.塙原古墳群
- 72.新池遺跡（今城塙古墳附新池窓跡）
- 73.上土室遺跡
- 74.土室遺跡
- 75.番山古墳
- 76.高橋古墳
- 77.土保山古墳
- 78.二子山古墳
- 79.茶臼山古墳（雄体天王陵）
- 80.太田庵寺跡
- 81.太田遺跡
- 82.西国街道

図5 周辺の遺跡（1/50,000）

明らかにされている。前期の集落は、二重の環濠によって囲まれた居住城と、その南側に用水路と井堰を設けた水田とその外で、墓域が検出されており、初期の弥生集落の姿が明らかにされている。中期になると集落はさらに拡大し、三島平野における拠点的集落として発展する。

この時期、標高 20～50 m 前後の丘陵上には、天神山遺跡・古曾部遺跡・芝谷遺跡・悲願寺遺跡などの集落が出現し、天神山遺跡からは、住居址や方形周溝墓が検出され、突線紐 II 式の銅鐸 2 個や粘板岩製銅劍形石劍が出土している。これらの集落は、後期後半には衰退する。

中期末から後期前半にかけて、安満遺跡や天神山遺跡は衰退の兆しを見せ、これと連動するように標高 50～100 m の丘陵上に、古曾部遺跡・芝谷遺跡・萩之庄遺跡など高地性集落遺跡が出現する。松尾川上流の成合北町の東方、標高 70～80 m の山地上には、成合遺跡が位置している。

後期後半になると、これらの高地性集落と、安満遺跡や天神山遺跡は急速に衰退する兆しをみせる中で、安満遺跡北方の高槻丘陵上南端部に、紅芽山遺跡が出現するが存続期間は短く、松尾川流域の遺跡群は、全体として衰退していく。紅芽山遺跡は、市立第八中学校の建設や名神高速道路建設に先立って発掘調査が行われ、弥生時代後期の住居址のほか、古墳時代前期～後期の古墳（方墳）が検出されている。

松尾川流域の遺跡群が衰退傾向に向かう一方で、西の芥川流域では、大歳司遺跡・芥川遺跡・郡家川西遺跡・津之江南遺跡などの集落が拡大し、各遺跡からは、豊富な遺構や遺物が出土しており、高槻市域の弥生時代の中心が、西に移動していることが明らかにされている。

#### 古墳時代

三島平野では最古となる安満宮山古墳は、平成 9 年に発掘調査が行われ、3 世紀後半～4 世紀の長方形墳であることが明らかにされた。割竹形木棺を主体部とし、墓塚からは、5 面の銅鏡（三角縁神獸鏡、青龍三年方格規矩鏡、斜縁ニ神ニ獸鏡、平縁同向式神獸鏡）をはじめ、鉄製品（直刀、板状斧、有袋斧、刀子、鉋）やガラス小玉 1641 個など豊富な遺物が出土した。高槻市西部の芥川と女瀬川流域では、前期から中期を通じて、造墓活動が継続され、三島地域における首長系譜をたどることができる。芥川右岸の南平台丘陵上には、当地域の首長墓と考えられている弁天山 A 1 号墳・B 1 号墳・C 1 号墳の 3 基の前方後円墳を中心とする弁天山古墳群が築造される。

竪穴式石室を主体部とする弁天山 C 1 号墳からは、碧玉製石鏡などの玉類、銅鏡、鉄製品のほか三角縁神獸鏡 3 面など王墓としての豊富な副葬品が出土している。前期末には丘陵裾部に郡家車塚古墳、中期には平野部に前塚古墳などの前方後円墳が築造され、中期末には三島地域最大の前方後円墳である太田茶臼山古墳が築造される。一方、東の松尾川流域では、4 世紀末から 5 世紀にかけて、流域平野部に立地する安満北遺跡・安満東遺跡・安満西遺跡などの首長墓と考えられる、紅芽山 C 3 号墳、萩之庄 1・2 号墳などの円墳が丘陵南麓に築造される。

後期になると、芥川流域の富田台地の南端部に今城塚古墳が築造され、新池埴輪窯からは多量の埴輪が供給される。また、丘陵上には、横穴式石室を主体部とする塚原、脇塚などの古墳群が造営され、松尾川流域でも、天神山丘陵に豈神車塚古墳や中将塚古墳の前方後円墳のほか、安満山南斜面に 40 基以上からなる安満山古墳群や、梶山山麓に梶山古墳群が造営される。安満山古墳群は、昭和 45 (1969) 年の分布調査によってその規模が明らかにされ、5 基の古墳が調査され、6 世紀後半から末の築造時期が明らかとなった。成合地区にも、6 世紀末から 8 世紀の須恵器や窓体片が採集された成合琴堂窯跡が位置していたが、今は消滅し実態は明らかでない。

## 古代

古代三島地域には三島郡がおかれて、8世紀始めにはすでに上下二郡に分かれていたことが知られている。この地域には、山陽道（西国街道）が貫き、官道沿いには、郡衙や駅家などの公的施設や、梶原寺（島上郡）、芥川廃寺（島上郡）、大田廃寺（島下郡）、穂積寺（島下郡）など飛鳥時代に遡る寺院が点在する。

郡家川西遺跡の調査では、奈良時代の掘立柱建物群や石組み井戸などの遺構が検出され、「上郡」と墨書きされた土器も出土し、島上郡衙が置かれていたとされている。その他、芥川廃寺跡関係や山陽道関係の遺構も検出されている。高槻市東部の梶原南遺跡からは梶原寺の、梶原南遺跡からは大原駅家の関連する遺構・遺物が検出されている。島本町西部、高槻市域、茨城市東部の平野部には、条里遺構がよく残っており、服部昌之氏によって、条里復元図が高槻市史に掲載されている。これによると、成合地区は、6条1里・2里、7条1里・2里にあたり6条1里の北東側基点には、金龍寺が位置しているが、条里遺構は見られない。

安満遺跡、郡家川西遺跡、宮田遺跡などの調査では、条里遺構に関する遺構が検出されている。

延暦三（784）年には、平城京から長岡京へ都が移され、さらに延暦十三（794）年には、平安京に遷都される。萩之庄瓦窯跡群や梶原窯跡群からは、長岡京のものと共通する瓦が採集されている。成合地区でも、安満寺（後の金龍寺）や悉壇寺などの寺院が建立される。悉壇寺は、成合北町春日大社境内の隣接にあったとされ、平安時代後期の軒瓦の出土が伝えられている。

上田部遺跡からは、宮内省直営の官田が置かれたことを示す天平七（735）年の年号を記す木簡が出土し、島上郡安満を中心に天皇家私領である安満勅旨田がおかれていたことが知られるなど、当地域が天皇家や藤原家との関係が深い地域であったことが知られる。

## 中世

中世には藤原摠間家領としての莊園の一つ真上庄が平等院領として元永元年（1119）年に文献にあらわれ、松尾川左岸に広がる摠間家領安満庄も、康暦三（1381）年には、春日社領であったことが確認されている。この安満庄は広く、大字成合も安満庄に含まれ、成合にある春日大社は安満庄の鎮守として栄えたことが各種社伝資料などに残されている。

### （参考文献）

大阪府の地名1 日本書紀地名大系第二十八巻 1986年2月 株式会社平凡社

高槻市史 第1巻 本編 昭和52（1977）年2月 高槻市史編さん纂委员会

高槻市史 第6巻 考古編 昭和48（1973）年6月 高槻市史編さん委員会

高槻市文化財調査報告書 第2冊 紅葉山と岡本山東地区遺跡の調査 昭和41（1966）年3月 高槻市教育委員会

高槻市文化財調査報告書 第21冊 安満宮山古墳 平成12（2000）年3月 高槻市教育委員会

## 第3章 調査の成果

### 第1節 基本層序

今回の調査地は、西に向かって開ける棚田上に立地する。北側には、「偏照寺」の字名があった山が迫っており、南麓斜面は、かつて畠地などに開墾された痕跡を残す。また、棚田の西側には、沖積平野に立地する水捌けの悪い水田が広がっている。

調査前の現地表面は、一番高い東側の棚田で標高 29.8 m、一番西端の棚田で標高 26.8 mで、約 3 m の比高差がある。また、棚田間は 60 ~ 90cm の高低差を有している。地山面は、全体として西に向かって緩やかに下降しており、東側の最も高い所で標高 28.40 m、西側の低い所で 26.20 m、約 2 m の比高差がある。

調査では、棚田形成に伴って大規模な造成が行われていることや、300 ~ 600mm 大の巨礫を多く含む層によって、地山面が大きく削られた箇所も見られ、調査区全体に連続して堆積する層はほとんどなかった。

調査区全体の層序については、調査区東壁（図 6）、1 区南壁（図 7）、1 区中央東西壁（図 8）、1 区北壁（図 9）の土層断面図と調査中での所見を基に整理した。

第1層 表土層から近世以降の層を第1層とした。3 層に大別される。

第1 - 1 層は耕作土層である。最初に着手した1区では表土・耕作土層（第1 - 1 層）と各棚田の法面を重機にて掘削し、第1 - 2 層以下を人力で掘削したが、調査の結果、近世包含層（第1 - 3 層）や近世の棚田造成層（第1 - 4 層）層が存在することが明らかとなり、2区からは、これら、第1層は全て重機で掘削除去した。

第2層 各棚田の第1層直下に堆積する中世の耕作土層である。連続性に乏しく層相や色調によってまとめたが、3層に大別され、さらに複数に分けられる箇所もある。

第2 - 1 層は、10YR 4 / 2 灰黄褐色砂質シルトや 5Y 4 / 1 オリーブ褐色砂質シルトの層である。場所によっては、マンガンの沈着や植物痕が顕著に認められる。3 ~ 5mm の細～中礫や 20 ~ 30mm の中礫を多く含む。遺物は、瓦器や土師器の細片が少量出土した。

第2 - 2 層は、5Y 4 / 1 灰色砂質シルトの層で、2 - 1 層よりも礫の混入は少ない。2区の南側の棚田には、礫をほとんど含まず、比較的均質な 2.5Y 4 / 4 オリーブ褐色粘質シルト層が堆積する。第2 - 1 層と同様、遺物の量は少ない。

第2 - 3 層は、棚田の造成に伴う層を棚田造成層として一括した。各棚田によって複数層に細分される。多くは 3 ~ 5mm の細～中礫を主体とし、礫間に 2.5Y 6 / 4 にぶい黄色砂質シルトや 2.5Y 6 / 6 明黄褐色砂質シルトが堆積し、中には、100 ~ 300mm の大～巨礫を多く含む箇所もあった。堆積状況から、棚田は複数回の造成によって拡張され、現在の規模になったことが明らかとなった。土師器、須恵器、瓦器、瓦、埴輪、製塩土器などの比較的多くの遺物が出土したが、造成・拡張の時期を細かく特定することはできない。

第3層 1区の中央部に堆積する 200 ~ 300mm の大～巨礫を主体とする礫層である。礫間には、3 ~

100mmの細～大礫と明黄褐色砂質シルトが堆積する。地点によっては、300～600mmの巨礫が集中する箇所が見られた。層中には、堆積時期の違いを示す明確な層界や堆積状況の違いは認められなかった。土石流によって一気に堆積したものと考えられる。第3層によって、1区中央部、2溝の西側延長部分の地山が削られている。最大層厚は、50～60cmを測る。

遺物は、土師器、須恵器、瓦器、製塙土器などが出土したが量は少ない。出土遺物から、中世の層である。

第4層 ほぼ全域で堆積が認められる。4層に大別され、地点によってはさらに複数層に細分される。

第4-1層は、10YR 3/1 黒褐色砂質シルトや10YR 4/3 にぶい黄褐色砂質シルトで、マンガンの沈着が顕著な層である。3～5mmの細～中礫を比較的多く含む。第4-1層からは、土師器、須恵器、瓦器、陶磁器などが出土した。

第4-2層は、礫の混入も少なく、比較的均質な10YR 3/1 黑褐色シルトの層である。第4層のなかでも特徴のある層で、層厚は、5.0～10cmを測る。他の4層と比べると薄く、広範囲に広がる層ではないが、東壁断面、1区南壁断面、1区北壁断面の全ての断面で堆積が確認されており、第4層を分層する際の基準となる層である。中央北側では第3層の一部が、第4-3層を覆っており、第4-2層上面でピットや土師器小皿が出土したが、第4-2層からはほとんど遺物は出土しなかった。

第4-3層は、25Y 3/2 黑褐色砂質シルトや10YR 3/2 黑褐色砂質シルトの層である。地点によっては、2～3層に細分される。マンガンの沈着が顕著で、3～5mmの細～中礫を多く含む。地山直上に堆積し、30mmの中礫が比較的多く含まれる箇所もあった。1区の南半部では層中位に、10YR 4/3 にぶい黄褐色砂質シルトの薄層の堆積が認められた。

弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、陶磁器、埴輪、製塙土器、瓦のほか土馬、円面鏡、埠など多様な遺物が出土した。古代の遺物が多い。

第4-4層は、10YR 4/4 褐色シルトや25Y 5/3 黄褐色シルトの層である。1区中央北側の山裾付近に堆積する。比較的粘性を帯びたシルト層である。当初は地山層と誤認した。層中からは、胎土の粗い縄文土器と思われる細片が数点出土している。縄りがなく、褐灰色の粘土小ブロックなどが少量含まれる。

第5層 2区の西端部にのみ堆積する、5BG 5/1 青灰色粘土質シルトや10BG 4/1 暗青灰色砂質粘土の層である。西に向かって下降する2区西端の地山面を覆う。

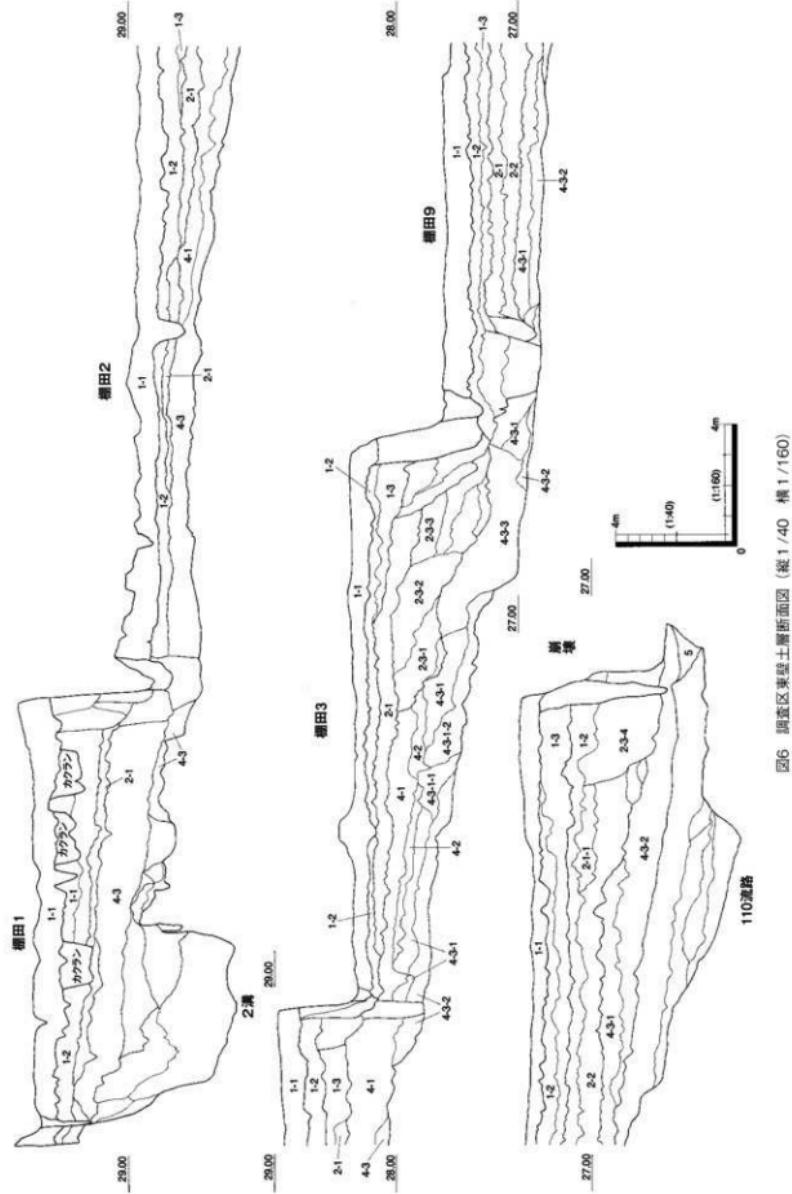


図6 調査区東壁土層断面図（縦1/40 横1/160）

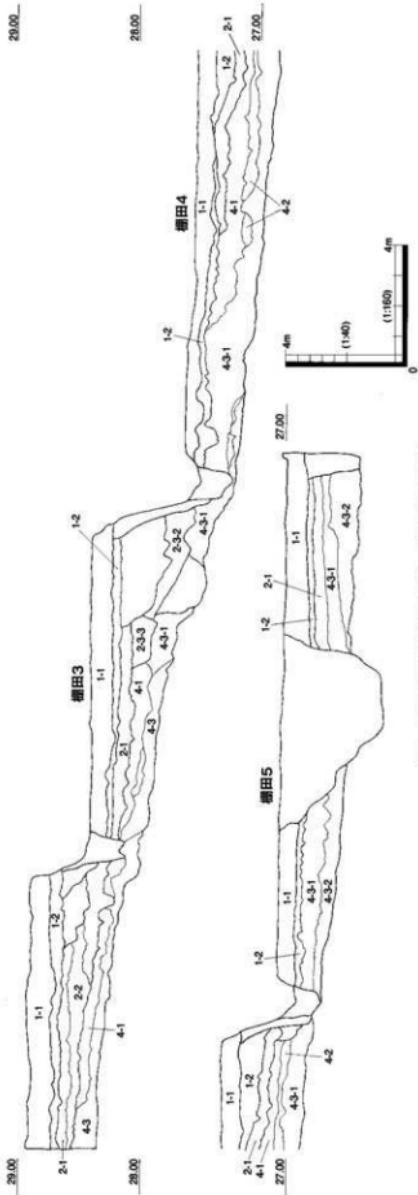


图7 1区南壁土壤剖面图 (比例尺1:40 横1:160)

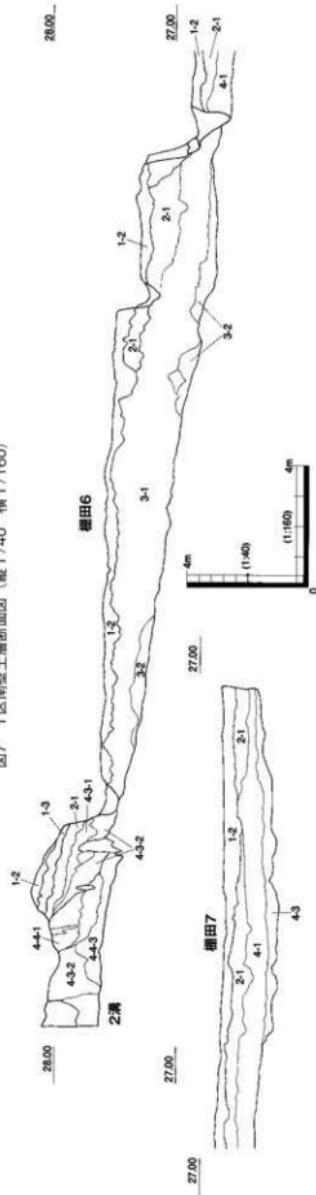


图8 1区中央东壁土壤剖面图 (比例尺1:40 横1:160)

## 基本層序層名

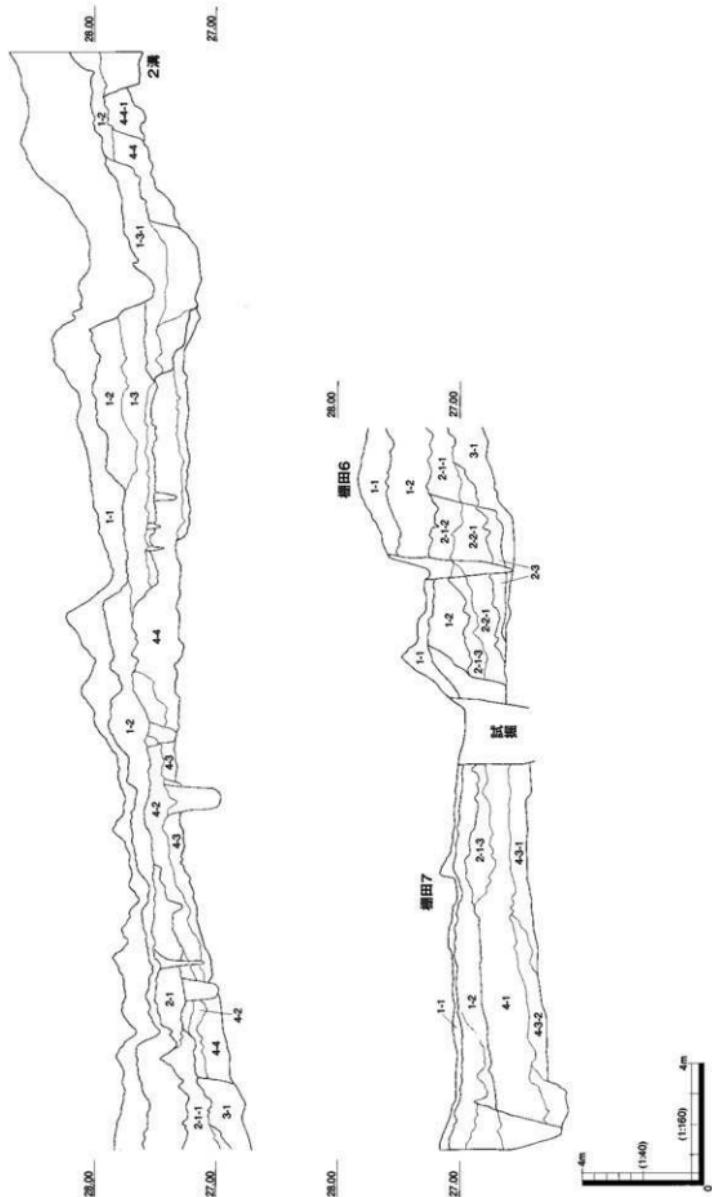
### 図6 調査区東壁土層断面

- 1 - 1 25Y 4 / 1 黄灰色砂質シルト。
- 1 - 2 25Y 4 / 4 オリーブ褐色砂質シルト。3mmの細礫を多く含む。上部に鉄分が沈着する。
- 1 - 3 25Y 5 / 2 暗灰黄色砂質シルト。5~20mmの中礫を多く含む。南側棚田9部分では層厚2.0mmの明黄褐色砂質土の薄層の堆積が認められる。
- 2 - 1 10YR 4 / 2 灰黃褐色砂質シルト。5~10mmの中礫を多く含み、20~30mmの中礫を含む箇所も認められる。マンガンの沈着や植物根が僅かに見られる。
- 2 - 1 - 1 5~19mmの中礫を主体とする礫層。30~60mmの中礫が堆積する。
- 2 - 2 25Y 4 / 4 オリーブ褐色粘質シルト。礫の混入も少なく比較的均質な粘性がある。
- 2 - 3 - 1 30~80mmの中~大礫を主体とする礫層で、中には150~300mmの大~巨礫も多く含まれる。礫間に10YR 4 / 2 灰黃褐色砂質シルトや7.5Y 4 / 1 灰色砂質シルトが堆積する。全体に固く締まっている。
- 2 - 3 - 2 固く締まった30~150mmの中~大礫層で、礫間に2.5Y 4 / 3~4 / 4 オリーブ褐色砂質シルトが堆積する。
- 2 - 3 - 3 2.5Y 4 / 3~4 / 4 オリーブ褐色砂質シルト。5~10mmの中礫を比較的多く含む。さらに、下層には、30~150mmの中~大礫や10mmの中礫を含む5BG 4 / 1 暗青灰色~10G 4 / 1 暗緑灰色粘質シルトが堆積する。
- 2 - 3 - 4 5~10mmの中礫を主体とする礫層。下位には30~60mmの中礫が堆積する。
- 4 - 1 10YR 3 / 1 黒褐色砂質シルト。マンガンの沈着が顕著で、3~10mmの細~中礫を多く含む。
- 4 - 2 10YR 3 / 1 黒褐色シルト。5~10mmの中礫を若干含むが、粘性があり、比較的均質な層。
- 4 - 3 5Y 4 / 1 灰色シルト。5~50mmの中礫、10YR 3 / 1 黒褐色砂質シルトを含む。
- 4 - 3 - 1 10YR 3 / 1 黒褐色砂質シルト。マンガンの沈着が顕著で、4-1層よりも5~10mmの中礫を多く含む。
- 4 - 3 - 1 - 1 4 - 3 - 1 層より礫間に堆積する2.5Y 5 / 4 黄褐色粘質シルトの割合が多い。
- 4 - 3 - 1 - 2 30mmの中礫の割合が高い。礫間に10mmの中礫と2.5Y 5 / 4 黄褐色粘質シルトが堆積する。
- 4 - 3 - 2 30~50mmの中礫層。礫間に5Y 5 / 1 灰色砂質シルトが堆積する。
- 4 - 3 - 3 10YR 4 / 2 灰黃褐色砂質シルト。30mmの中礫、5Y 5 / 1 黄灰色砂質粘土ブロック含む。
- 5 5B 5 / 1 青灰色~5BG 4 / 1 暗青灰色粘土。

### 図7 1区南壁土層断面

- 1 - 1 25Y 4 / 1 黄灰色砂質シルト。
- 1 - 2 25Y 4 / 4 オリーブ褐色砂質シルト。3mmの細礫を多く含む。上部に鉄分が沈着する。
- 2 - 1 5Y 4 / 1 灰色砂質シルト。25Y 6 / 8 明黄褐色砂質土。3~10mmの細~中礫を多く含む。
- 2 - 2 5Y 4 / 1 灰色砂質シルト。2 - 1 層より礫の混入が少ない。
- 2 - 3 - 2 固く締まった30~150mmの中~大礫層で、礫間に2.5Y 4 / 3~4 / 4 オリーブ褐色砂質シルトが堆積する。
- 2 - 3 - 3 2.5Y 4 / 3 オリーブ褐色砂質シルト。5~10mmの中礫を多く含む。下部には、30~150mmの中~大礫を含む。
- 4 - 1 2.5Y 3 / 2 黑褐色砂質シルト。5~10mmの中礫を多く含み、70~80mmの大礫も含む。
- 4 - 2 10YR 3 / 1 黑褐色シルト。5~10mmの中礫を比較的多く含み、若干粘性があり、比較的均質な層。
- 4 - 3 2.5Y 3 / 2 黑褐色砂質シルト。5~150mmの中~大礫を若干含む。水分を含み、わずかに粘性がある。
- 4 - 3 - 1 2.5Y 3 / 2 黑褐色砂質シルト。3~5mmの細~中礫や、30~50mmの中礫を含む。
- 棚田4では巨礫を含む割合が高く、地山面上には、10YR 4 / 3 にぶい黄褐色砂質粘土の薄層が堆積する。

图9 1区北壁土壤剖面图 (缩1:40 横1:160)



4-3-2 25Y 3 / 2 黒褐色砂質シルト。10 ~ 20mmの中疊を上層より多く含む。西端部棚田5では25Y 4 / 1 黄灰色砂質シルトが比較的多く含まれる。疊の混入は東側棚田部分と比べると少ない。

図8 1区中央東西土層断面

- 1-2 25Y 4 / 4 オリーブ褐色砂質シルト。3mmの細疊を多く含む。上部に鉄分が沈着する。  
1-3 10YR 2 / 2 黒褐色シルト。5mmの中疊を含む。  
2-1 10YR 4 / 2 灰黄褐色砂質シルト。5 ~ 10mmの中疊を多く含み、20 ~ 30mmの中疊を含む箇所も認められる。  
3-1 3 ~ 20mmの細~中疊や40 ~ 50mmの中疊を主体とする疊層で、疊間に25Y 4 / 1 黄灰色砂質シルトが堆積する。疊層中に明確な層境は認められない。  
4-1 25Y 4 / 1 黄灰色砂質シルト。20 ~ 30mmの中疊を含み、西側は25Y 3 / 3 暗オリーブ褐色砂質シルト層で、3 ~ 150mmの細~大疊を多く含む。  
4-3 25Y 4 / 3 暗オリーブ褐色砂質シルト。3 ~ 5mmの細~中疊を多く含む。  
4-3-1 10YR 5 / 2 にぶい黄褐色シルト。  
4-3-2 75YR 4 / 4 褐色シルト。3 ~ 5mmの細~中疊と中粒砂を含む。250 ~ 300mmの大~巨疊も含む。  
4-4-1 25Y 5 / 3 黄褐色シルト。上層に比べると粘性やしまりが有り、疊も少し大きい。下層には若干粘性を帯びる。25Y 4 / 4 オリーブ褐色シルト層が堆積する。  
4-4-2 10YR 4 / 4 褐色粘質シルト。5 ~ 10mmの中疊を若干含む。粘性はやや強い。  
4-4-3 75YR 4 / 4 褐色シルト。細粒砂や3 ~ 5mmの細~中疊を若干含む。縦文土器細片が1点出土。

図9 1区北側土層断面

- 1-1 25Y 4 / 4 オリーブ褐色砂質シルト。  
1-2 25Y 5 / 2 暗灰黄色砂質シルト。5 ~ 10mmの中疊を多く含む。  
1-3 5Y 5 / 1 灰色砂質シルト。5 ~ 10mmの中疊をごく少量含む。  
1-3-1 25Y 5 / 3 黄褐色シルト。鉄分沈着が顕著。  
2-1 25Y 4 / 3 オリーブ褐色シルト。マンガンが沈着し、5 ~ 10mmの中疊を少量含む。  
2-1-1 25Y 4 / 2 暗灰黄色シルトに25Y 3 / 3 暗オリーブ褐色砂質シルトが含まれる。比較的均質なシルト層。  
2-1-2 25Y 4 / 2 暗灰黄色砂質シルト。マンガンが僅かに沈着する。5mmの中疊を含む。  
2-1-3 25Y 4 / 2 暗灰黄色シルト。マンガンが沈着し、5mmの中疊をまばらに含む。  
2-2-1 25Y 3 / 3 オリーブ褐色砂質シルト。20mmの中疊と3 ~ 5mmの細~中疊を含む。  
2-3 25Y 4 / 3 オリーブ褐色シルト。10 ~ 30mmの中疊を含む。  
3-1 土石流層。疊間に25Y 4 / 2 暗灰黄色砂質シルトが堆積する。  
4-1 10YR 4 / 3 にぶい黄褐色砂質シルト。マンガンの沈着が顕著で、3 ~ 5mmの細~中疊を多く含む。  
4-2 10YR 3 / 1 黑褐色シルトに25Y 5 / 2 暗灰黄色砂質シルト ~ 25Y 3 / 3 暗褐色砂質シルトを含む比較的均質なシルト層。5 ~ 10mmの中疊を若干含む。層下部に25Y 5 / 2 暗灰黄色シルトの薄層が堆積する。  
4-3 10YR3/2 黑褐色シルトに25Y 4 / 1 黄灰色シルトを含む。  
4-3-1 10YR3/2 黑褐色シルトに25Y 4 / 1 黄灰色シルトと5 ~ 30mmの中疊を含む。  
4-3-2 25Y 3 / 2 黑褐色砂質シルト。  
4-4 10YR 4 / 4 褐色シルトに25Y 5 / 2 暗灰黄色シルトと10mmの中疊を少数含む。  
4-4-1 10YR5/2 に部位黄褐色砂質シルト。25Y 5 / 2 暗灰黄色砂質シルトを含む。

## 第2節 検出された遺構と遺物

### 1. 遺構面の状況

今回の調査では、2面の遺構面を検出した。1面は、1区中央北側の山裾部周辺に限られた狭い範囲に広がる遺構面である。基本層序第4～2層と明黄褐色粘土質シルトをベースとする。もう1面は、段丘もしくは沖積層の礫層をベースとする地山面（第2面）である。地山面は、大きくは、東から西に向かって緩やかに下がる地形をなす。

第1面のベースとなる第4～2層は、第4層のなかで鍵層とも言える層であるが、遺構面として押さえることができたのは、1区中央北側の山裾付近のみであった。第3層の土石流の一部が、第4～2層の一部を被っていた。土石流の堆積していたのは、図10（上）の遺構ケバで示した線より南側である。

第1面は、27.50 mの等高線から北東山側にかけては平坦な面をなし、この部分は、やや軟弱な明黄褐色粘土質シルト層をベースとする。27.50 mから27.10 mにかけては、南西方向に緩やかに下がる傾斜面をなし、第4～2層は27.50 m～27.30 mの間に堆積している。同じ範囲の地山面も、ほぼ同様、山側の平坦面と南西方向に下がる傾斜面とからなる地形であるが、地山面の方が、平坦面が広く、傾斜はやや急である。

遺構は、第1面では、平坦面よりもむしろ、27.50 mから27.30 mの緩やかな傾斜面に立地するのに対して、地山面では、ほとんどが27.20 mの平坦面に集中している。第1面の遺構が、傾斜面に偏るのは、明黄褐色シルトの柔らかいベースの平坦面を避けたことによるものと考えられる。これに対して、地山

面の平坦面は、全体に砂粒や砾を含んで比較的安定している。

第2面の地山面では、1区中央部分の5 j・6 j地区を除いた地区で、ビット・井戸・土坑などの遺構が検出された。その多くは、西半に集中している。

これらの地形は、2溝の南側にある、27.90 mの等高線より東側の、比較的平坦な面と、2溝の南側の27.90 m～26.90 mの等高線が示す西に向かって緩やかに下がる傾斜面と、26.90 mから26.60 mの等高線の間隔が広がる緩斜面と、26.60～26.50 mより西側の平坦面に大きく分けることができる。

27.90 mから27.10 mまでの斜面地には、途中、4 j地区南東部から3 a地区北東部で、27.40 mと27.30 mの間隔が開き、南北に長い平坦な面ができる。この部分の地山は、水分を含み軟弱で、調査中でも水の湧くような軟弱な地盤で、遺構は検出されなかった。

27.30 mから26.90 mの等高線は、南東部4

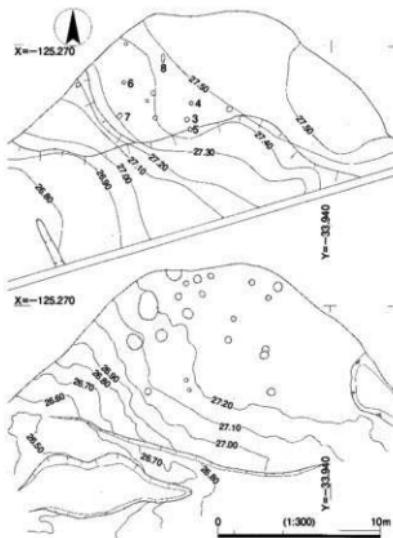


図10 1区中央北側第3層 除去面（上）

地山面（下）等高線図（1/300）

j 地区・3 a 地区付近で間隔がかなり狭く段のような地形をなしている。26.90 m の等高線は、4 j 地区南端付近から 5 j 地区中央付近で、大きく西に張出した後、北東方向に向きを変える。26.90 m の等高線が示す、張り出しが、26.60 m の等高線でも見て取れる。

南東部の 4 a 地区・4 b 地区・5 a 地区付近には、26.80 m の等高線で囲まれた平坦部があるが、こ

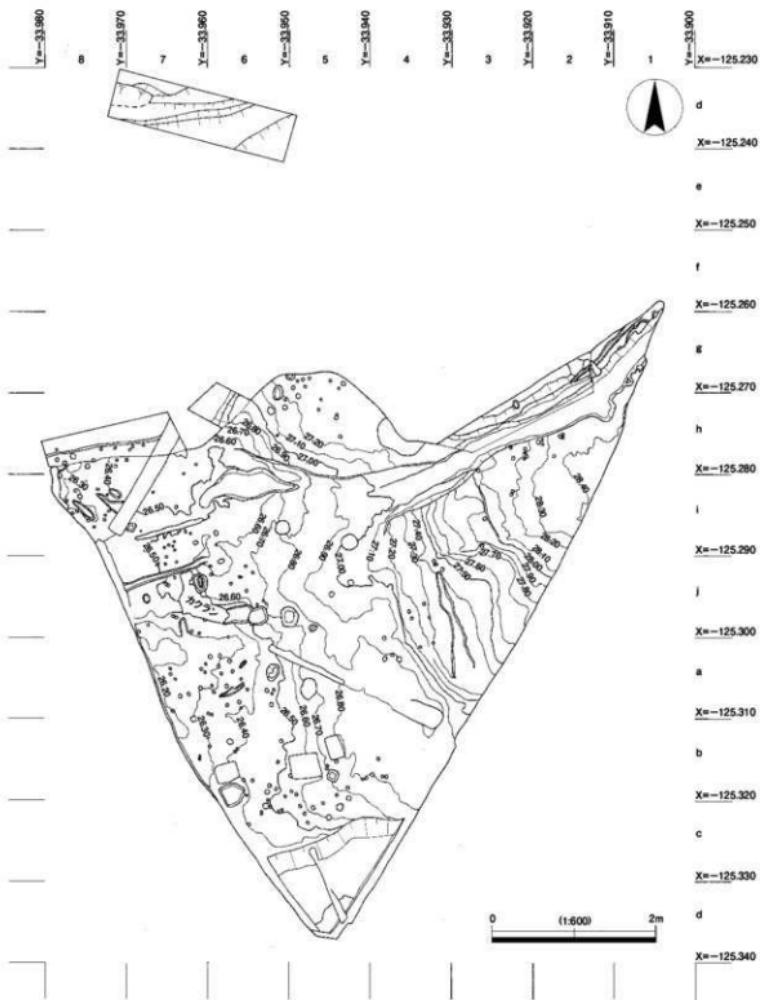


図11 調査区全体図 (1/600)

の地区も4 j・3 a地区平坦部と同様、常時水の湧く軟弱な地盤で、ほとんど遺構は検出されなかった。

遺構が多く検出されたのは、26.60mより西側の平坦面で、その中でも、固く締まった礫を地山とする箇所で検出されている。この平坦面には、7 a地区で、26.30mと26.20mの等高線が大きく東側に入り込んでおり、この辺りから、浅い谷状地形が始まっていることが予測される。また、調査区の南西部では、暗青灰色～青灰色の粘土層（基本層序第5層）が地山の礫層を覆っている。南端には、東西南向の流路が検出されている。

これらのことから、今回検出された遺構は、西側平坦部の東西15.0～18.0m、南北54.0mの狭い範囲に限定されそうである。また、29.10mより東側については、地山面も固く締まって安定していることから、かつては、遺構が集中していたか、さらに東側に展開している可能性が考えられる。

## 2. 1区中央北側第3層除去面（図10 図版3-3）

1区中央部北側では、第3層除去面の山裾側平坦部より南西側の緩斜面上で、ピットや土師器小皿が検出された。

### 4ピット（図13 図版8-1）

径30cm、深さ34cmのピットである。細砂・中砂を含む2.5Y 4/3オリーブ褐色砂質シルトと5YR 2/1黒褐色粘土質シルトを埋土とし、100～150mmの大礫を含む。遺物は出土しなかった。

### 5ピット（図12）

径24cm、深さ13cmのピットで、ピットの埋土の上面からは、土師器小皿（1～3）が出土した（図11）。

### 出土遺物（図14 図版12）

1～3は、口径9.0cm前後の土師器小皿である。調整は不明瞭である。2の底部外面には粘土紐の痕跡が、3の底部外面には指頭圧痕が残る。

### 7ピット（図13）

径35cm、深さ15cmのピットで、2.5Y 4/3オリーブ褐色砂質シルトを埋土とする。土師器細片や須恵器蓋が出土した。

### 出土遺物（図14）

4・5は須恵器蓋である。5の天井部は回転ヘラズリによって平滑に仕上げられている。

### 8ピット（図13）

径30cm、深さ10cmのピットで、2.5Y 4/3オリーブ褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

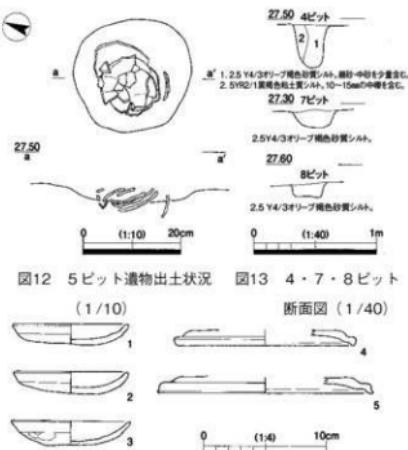


図14 5・7ピット出土遺物実測図

### 3.1 区北東部（図15 図版1-1）

1～5区の調査区のうち、最も高い地点にある。2溝の南側の地山面は、標高28.00～28.40mの間がほとんどの平坦な面をなし、溝の北側は、明黄褐色の砂質粘土層を地山とする。溝・ピット・土坑が検出され、ピットは、2溝の南側に集中する傾向が窺える。

#### 1溝（図15 図版5-7）

1g、2g地区に位置する。2溝に並行して掘削されている。北東端は調査区外へ延び、南西端は、山裾の棚田造成の際に削平されている。全長13.0m、幅50cm、深さ50cmで、壁はほぼ垂直に立ち上がる。埋土は、2.5Y 7/1灰白色粘土と2.5Y 5/1黄灰色砂質シルトの2層に大別され、いずれの層にも、粗砂や小礫を含み、ラミナは認められない。埋土の状況から、人為的に埋められたものと考えられる。須恵器、瓦器、羽釜、東播系こね鉢などが数点出土したが、いずれも細片で、時期は特定できなかった。

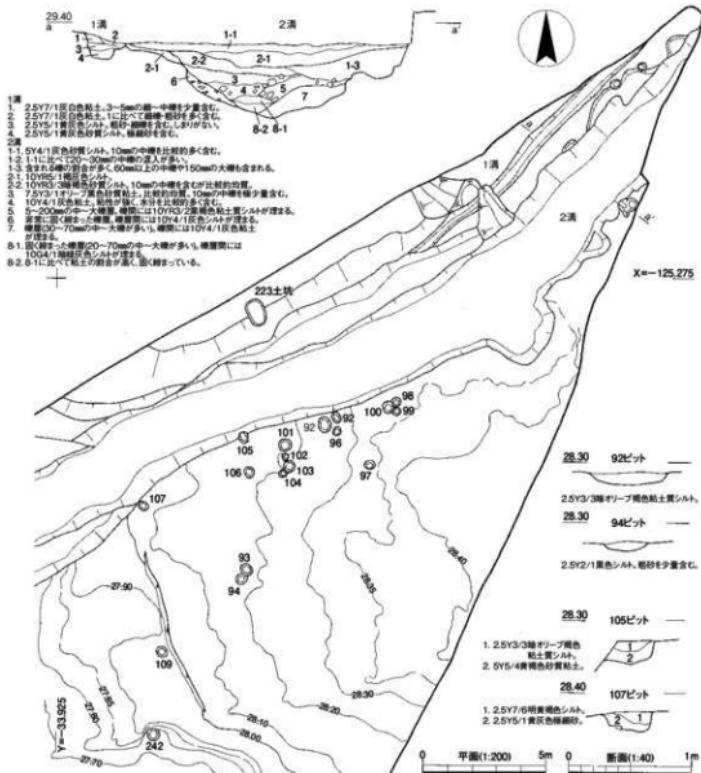


図15 1区北東部・3区全体図（1/200）・遺構断面図（1/40）

## 2溝（図15 図版5・5・6・8）

1～4・f～i地区に位置する。上端幅3.0～3.5m、底部幅1.8～2.2m、深さ0.5～1.1mの溝である。2h地区で、南側の壁が南東側へ張り出しが、全体的には北東から南西方向へ直線的に延びる。底面はほぼ平坦で、壁は垂直に立ち上がる。東側は、調査区外に延び、西側は、4j区付近で第3層の土石流や棚田造成によって削平され、底面の痕跡だけが残る。溝底面の高さは、東端部で28.30m、西端部で27.0mを測り、西に向かって下がる。検出した総延長は底部痕跡部分を含めて約43mである。

埋土は、3層に大別される。第1層は、中疊や巨疊を含む、5Y4/1灰色砂質シルト（1-1～3）や10YR5/1褐色灰色シルト（2-1・2）で、（1-1）上面からは瓦器塊（34～36）と土師器鍋（17）が重なって出土した。第2層は、7.5Y3/1オリーブ黒色砂質粘土（3）や10Y4/1灰色粘土（4）で、水分を比較的多く含み、8世紀後半から9世紀前半の須恵器や瓦器などの遺物が出土した。第3層（5～8）は、30～70mmの中疊を多く含む固く締まった疊層で、中には、200mm以上の大～巨疊も多く含まれていた。第3層からは、須恵器や瓦器などが出土した。溝は、（5・7）や（1-3）の中～巨疊の堆積方向などから、南方向から人為的に埋められたと考えられる。

溝の埋土には、ラミナが発達した砂層が見られない。2溝を東方向に延長すると、金龍寺川が山間から抜け出た地点にある。現在は、棚田の南東沿いに流路が固定されているが、それ以前には、山間からそのまま西流して、桧尾川に合流していたとすれば、2溝が、旧金龍寺川であった可能性が考えられる。

2溝からは、土師器・須恵器・瓦器など多くの遺物が出土したが、古代の遺物と中世の遺物が混在していた。

## 出土遺物（図16・17、図版9・10）

6はサスカイトの剥片、7は弥生時代の壺、8は埴輪片である。8のタガ上部には、ヨコ方向の細かいハケメを施し、外面に黒斑が残っている。タガの下部には円形の透かし孔を開けている。9の土師器壺は、摩滅のため調整は明らかでない。外半する口縁部の端部を内上方へひきだす。10～13は、製塙土器である。10は比較的胎土が細かく、口縁部は若干内湾し、端部は舌状におさめる。内面にはヨコ方向の細かなナデを施す。11～13は石英や長石を多く含み胎土が粗い。11（図版9）の外面にはタタキの痕跡が僅かに見られる。14の端部は厚く肥厚し、外面に浅い段をなす。外面にタテ方向の細かいハケメを施す。15は、土師器小皿である。外面には指頭圧痕が残り、口縁部は短く外反する。17は、土師器鍋である。口縁部は「く」の字に外傾し、端部は肥厚させ、端部は断面四角形に成形する。頸部内面には、鋭い稜をなす。体部下半外面に、右上がりの粗いタタキを施し、上半部には指頭圧痕を残す。内面は、斜方向の粗いハケメを施す。16・18～22は、須恵器壺である。16の壺は、灰白色の色調で、胎土は細かく密で、焼成はあまり。全体に摩滅が著しく調整は明らかでない。19の底部外面は、丁寧なナデによって平滑に仕上げており、口縁部との境には稜をなす。22は、外面体部下半から底部にかけて回転ヘラケズリを施す。底部外面は18と同様丁寧なナデによって平滑に仕上げている。23～25は、須恵器高台付壺である。23の口縁部は、焼け歪んでおり、高台も一部が剥がれている。25の高台は、外傾し端部も外方に強く張り出す。29は、須恵器壺で、高台は内傾し、端部を丁寧に仕上げる。30は、須恵器壺で、16と同様の、色調・胎土・焼成である。摩滅によって調整は不明瞭であるが、外面、体部下半から底部にかけて、回転ヘラケズリの痕跡と思われる砂粒の動きが見られる。31は、黄灰色～灰白の色調で、緻密な胎土の横瓶の口縁部である。同様の色調・胎土の体部片も出土している。口縁部

端部は断面四角形に成形し、角は鋭く、上端面は平坦に仕上げる。外面には自然釉を被る。体部片のなかには、ほかの破片が溶着したものが見られる。32は、須恵器瓶の底部と考えられる。全体に器壁は3~5mmと薄く、内面に自然釉を被る。33は、縁釉の高台付皿である。外面口縁端部から内面にかけ

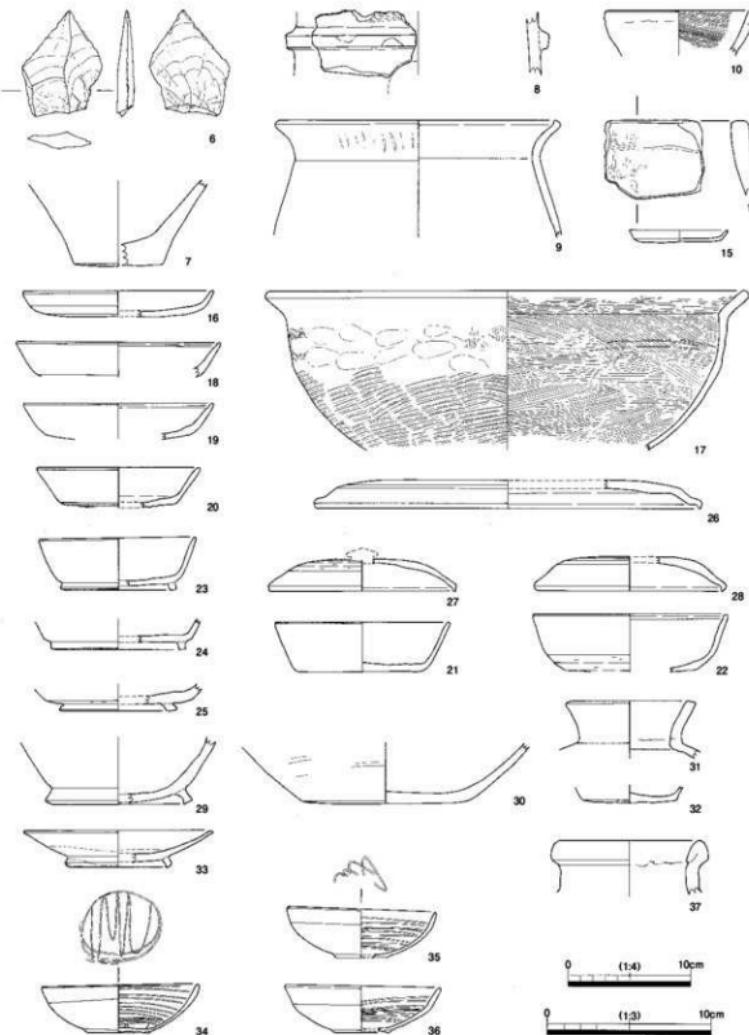


図16 2満出土遺物実測図（1）

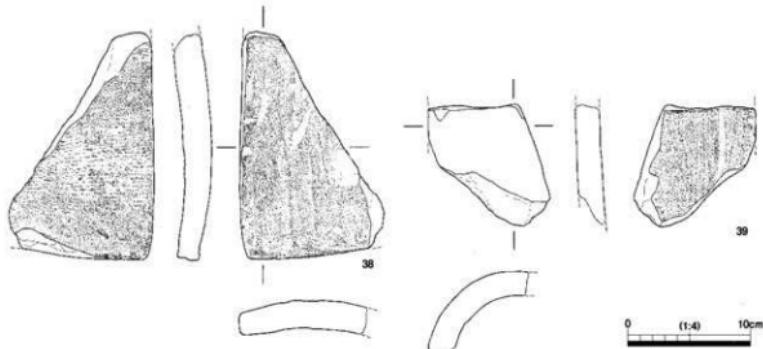


図17 2溝出土遺物実測図(2)

て施釉されている。高台は貼付高台で、体部は浅く外方に直線的に開く。34～36は、溝の埋土最上層から纏まって出土した。3点とも、見込み部分や口縁部の暗文は粗く省略化され、断面三角形の高台も低く退化したものである。35・36の口縁部は、やや内湾気味に立ち上がり、外面の体部との境にゆるい段を設ける。34の口縁部は、内湾気味に立ち上がり、端部をやや肥厚させ丸くおさめる。37は備前の壺の口縁部である。38は、須恵質の平瓦で、端部は厚みを増し少し外反している。39は土師質の丸瓦で、焼きはあまり。38・39とも内面には布目压痕が残る。

#### 92 ピット(図15)

2 h 地区、2溝の南側に位置する、径62cm、深さ12cmの皿状のピットである。2.5 Y 3 / 3 暗オリーブ褐色粘土質シルトを埋土とする。95～105 ピットは酷似した埋土で、同時期と思われる。ピットからは、胎土の粗い土師器片が数点出土しているが、細片のため時期は特定できない。

#### 94 ピット(図15)

3 i 地区に位置する、径35cm、深さ8cmの浅いピットである。2.5 Y 2 / 1 黒色シルトを埋土とする。同様の埋土の93 ピットと重複する。土師器壺の体部片などが数点出土しているが、細片のため時期は特定できない。

#### 105 ピット(図15)

3 h 地区に位置する、東西30cm、深さ19cmのピットである。2溝によって南東側を削られる。上層は92 ピットと同様の埋土であるが、下層には107 ピットの埋土と酷似する5 Y 5 / 4 黄褐色砂質シルトが堆積する。遺物は出土しなかった。

#### 107 ピット(図15)

3 h 地区に位置する、径40cm、深さ8～16cmのピットである。2.5 Y 7 / 6 明黄褐色シルトと2.5 Y 5 / 1 黄灰色極細砂を埋土とする。遺物は出土しなかった。

#### 223 土坑(図15・18 図版2-2、7-2)

3 区、2溝の北東側3 h 地区に位置する。長辺1.1m 短辺0.8m 深さ5.0～20cm、平面長方形の土坑である。長軸は、ほぼ北東から南西方向を示す。底面は、東北端から約0.7mまで約10°で傾斜し、それより南西はほぼ水平である。東北側の壁は、垂直に立ち上がる。埋土は、10YR 5 / 6 黄褐色シル

と10YR 5 / 4にぶい黄褐色粘土質シルトの2層である。2層とも比較的均質なシルト層で、粘土ブロックや礫の混入は認められない。底面からやや浮いた状態で、鉄製品が出土した。木質容器の痕跡は認められなかった。ほかに時期を特定できるような遺物は出土しなかった。

#### 出土遺物（図19 図版10）

40・41・47は、一端が欠損する「L」字状に曲げた鉄製品である。40は、欠損部から22cmまでは $8 \times 9$ mmの断面四角形で、欠損部から4.0cmの所で曲げている。屈曲部は内側で長さ2.2cm、断面は径6mmの円形で、先端はわずかに反って、尖っている。

41は、欠損部から2.0cmまでは $7 \times 8$ mmの断面四角形で、欠損部から2.0cmの所で曲げている。屈曲部は長さ4.2cm、先端から2.5cmの所で段がつき、先は細くなる。段から先は、 $5 \times 5$ mmの断面四角形である。42は、径1.7cmのリング状の部品と先端を二股に曲げ、一方をリング状に加工した棒状の部品で組み合わされた鉄製品である。リング状の部品は、幅7mm、厚さ3~5mmの板状の材を、棒状の部品は、 $6 \times 8$ mmの断面四角形の材を使用している。先端までの長さは4.6cm、二股部分は長さ7mmである。繋ぎ方は、鍛の影響で不明瞭である。43~46は、両端を欠損している。 $3 \times 5$ mmの断面四角形の釘である。43の一端は若干折れている。47も40・41と同様「L」字状に曲げた鉄製品であるが、小形で薄い。欠損部に近い部分は、 $5 \sim 6$ mmの断面四角形で、曲げた部分の断面は、 $3 \times 6$ mmの扁平な四角形である。43~46は釘、40・41・43・47は、蓋のついた容器に用いられた留金具のようなものと考えられる。

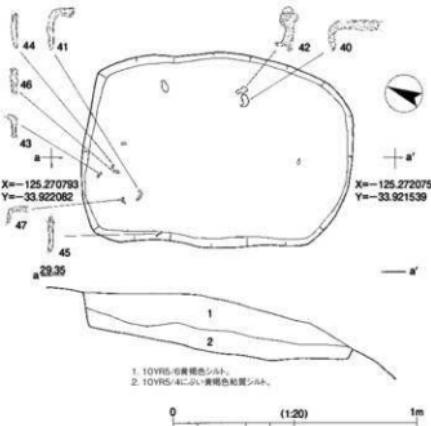


図18 223土坑平面図・断面図 (1/20)

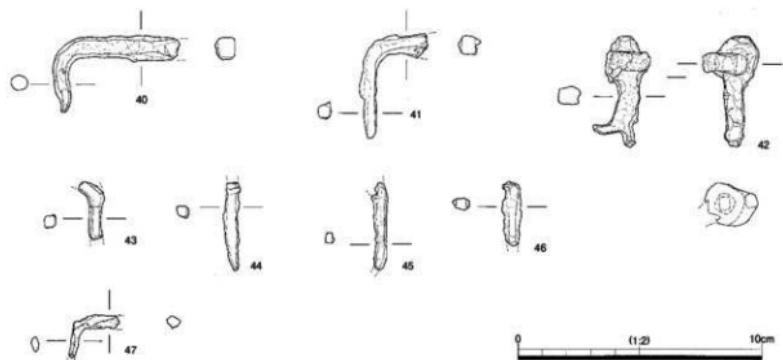


図19 223土坑出土遺物実測図 (1/2)

#### 4. 1区中央北側（図20 図版3-1）

標高27.10mより上の、北側の山裾部に続く平坦な面と、標高27.10m～26.70mまでの間の、北西方向に向かって下がる傾斜面とからなる地形で、平坦面から、ピット・土坑などが検出された。平坦面上には、基本層序の第4～3層10YR 3/2黒褐色シルトや第4～4層10YR 4/4褐色シルト層が堆積しており、これらを除去すると黄灰色の砂質粘土層をベース基盤とする地山面となる。ピットには、柵列や建物を構成するような配置をとるものは見られなかった。

#### 29土坑（図20 図版7-1）

5g地区に位置する。北半分は調査区外にある。東西0.8m、深さ35cmで、壁はほぼ垂直に立ち上がる。直上には基本層序の第4～2層が堆積する。埋土は2層に大別され、炭化物の細片や10YR 3/4暗褐色砂質シルトのブロックが混入する。遺物は出土しなかった。

#### 30土坑（図21）

6h地区に位置する、長軸1.80m、短軸1.15m、深さ21cm、平面隅丸長方形を呈する浅い土坑である。埋土は、3～10mmの細～中礫を含む10YR 4/3にぶい黄褐色粘土質シルトの1層であった。遺物は土師器片が数点出土したが、細片のため時期は特定できなかった。

#### 31土坑（図21）

6h地区、30土坑の南側に位置する。径0.85～1.0m、深さ6cmの浅い皿状の土坑である。埋土は10YR 5/3にぶい黄褐色粘土質シルトの1層であった。遺物は出土しなかった。

#### 34ピット（図20）

地区に位置する、径50cm、深さ7cmの浅いピットである。10YR 4/3にぶい黄褐色粘土質シルトを埋土とする。古代のものと思われる土師器片が出土しているが、細片のため時期は特定できなかった。

#### 41ピット（図20 図版8-2）

5g地区に位置する、径30～40cm、深さ14cmのピットである。10YR 2/2黒褐色砂質シルトを埋

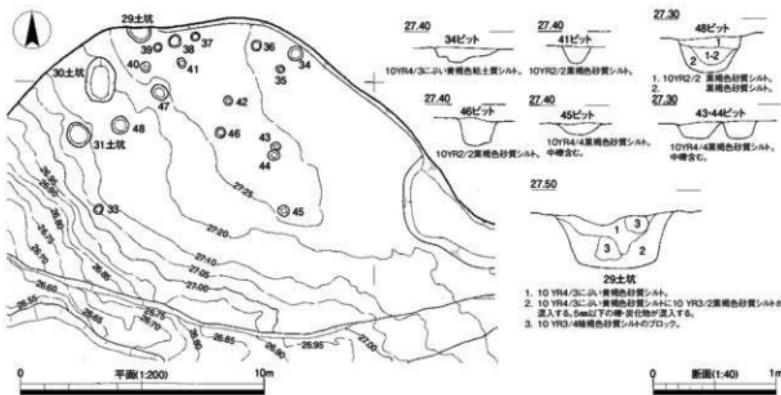


図20 1区中央北側全体図（1/200）・遺構断面図（1/40）

土とする。遺物は出土しなかった。

#### 43・44 ピット（図 20）

5 h 地区に位置する。重複し、43 ピットが 44 ピットより新しい。43 ピットは径 28 cm、深さ 16 cm、4 ピットは径 35 cm、深さ 14 cm である。いずれも 10YR 4 / 4 褐色砂質シルトを埋土とする。いずれのピットからも遺物は出土しなかった。

#### 45 ピット（図 20）

5 h 地区に位置する、径 43 cm、深さ 12 cm のピットである。中疊を含む 10YR 4 / 4 黒褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

#### 46 ピット（図 20）

5 h 地区に位置する、径 32 cm、深さ 22 cm のピットである。30 ~ 50 mm の中疊を少量含む 10YR 2 / 2 黑褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

#### 48 ピット（図 20）

6 h 地区に位置する、径 50 cm、深さ 28 cm のピットである。第 4 - 2 層と酷似する 10 Y 2 / 2 黑褐色砂質シルトを主な埋土とする。含まれる疊や極細砂の割合によって 3 層に分けられる。1・2 層中には、3 ~ 5 mm の細~中疊と、30 ~ 40 mm の中疊を少量含む。遺物は出土しなかった。

### 5.1 区北西部・4 区・5 区（図 22 図版 1-2, 3-2・4）

1 区のなかで比較的遺構が集中するのは、標高 26.40 ~ 26.50 m の、比較的平坦面な西半部である。第 3 層土石流層が堆積していた中央部（5 j・6 j 地区）では、遺構はほとんど検出されなかった。

4 区の地表面は、北西側の水田に向かって急激に下がり、遺構は検出されなかった。5 区の里道直下には包含層が堆積する。里道の北側水田は、周辺水田よりも一段と低く、湿地状を呈している。地表面も、北西側へ向って下がって行く。

ピット・溝・土坑などが検出された。また、調査終了後の検討によって、ほぼ同じ埋土のピットが並び、掘立柱建物あるいは柵列の可能性が考えられた遺構については、ピット列、建物として報告した。

#### 14 土坑（図 22）

8 i 地区に位置する。長軸 3.5 m、短軸 0.7 ~ 0.95 m、深さ 16 cm の土坑である。10YR 3 / 4 暗褐色砂質シルトを埋土とし、3 ~ 6 mm の細~中疊を多く含む。底面は若干の凹凸があり、壁は直に立ち上がる。土器類や瓦器片が数点出土したが、細片のため時期は特定できなかった。

#### 15 溝（図 22）

14 土坑の西側、8 i 地区に位置する。14 土坑とは約 0.6 m の間隔を置く。幅 0.55 ~ 1.8 m、深さ 19

cmの溝である。南東側は擾乱によって失われている。全長3.50mを検出した。北西から南東方向に、真直ぐ延びる。南半部は、北東側に大きく広がる。東西の壁は垂直に立ち上がる。埋土は、14土坑と酷似しており、細～中疊を多く含む10YR 3/4暗褐色砂質シルトの1層である。疊の大きさや割合によって2層に分かれる。土師器片が数点出土したが、細片のため時期は特定できなかった。

#### 16溝（図22）

8h地区に位置する。15土坑とは約1.8mの間隔を置き、15土坑とはほぼ並行する。また、建物1と、ほぼ同じ軸方向にあり、平面的には重複するが、直接ピットとの切り合い関係を有するものはない。上端幅0.8～1.0m、底面幅0.45～0.6m、深さ16cmで、壁はやや傾斜する。細～中疊を多く含む10YR 3/4暗褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

#### 17ピット（図22）

8h地区で検出した、径32cm、深さ21cmのピットである。壁が大きく斜めに立ち上がる。本来は底部径22cmのピットであったと思われるが、抜き取り痕跡等は確認できなかった。80mmの大疊を少量含む2.5Y 3/2黒褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

#### 18ピット（図22）

8h地区で検出した、径20cm、深さ21cmのピットである。細～中疊を多く含む10YR 3/4暗褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

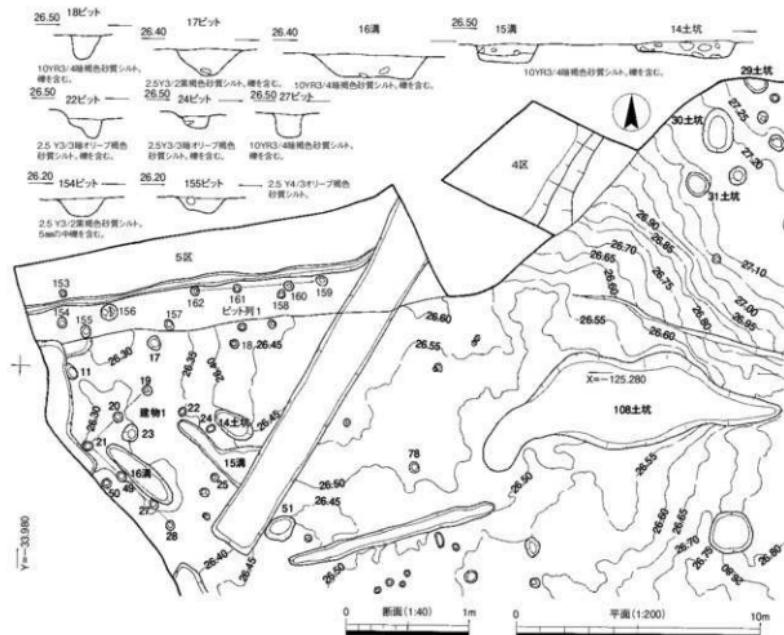


図22 1区北西部・4区・5区全体図(1/200)・遺構断面図(1/40)

## 22 ピット (図22)

8 i 地区に位置する。径 26cm、深さ 16cm のピットである。細縫を含む 2.5 Y 3 / 3 暗オリーブ褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

## 24 ピット (図22)

5 区 8 i 地区に位置する。22 ピットの南東側、14 土坑と 15 溝の間に位置する。径 24cm、深さ 10 cm の浅いピットである。細縫を含む 2.5 Y 3 / 3 暗オリーブ褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

## 154 ピット (図22)

5 区 8 i 地区に位置する。径 35 ~ 40cm、深さ 15cm のピットである。5 mm の中縫を含む 2.5 Y 3 / 2 黒褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

## 155 ピット (図22)

5 区 8 i 地区に位置する。径 40cm、深さ 10cm のピットである。8 mm の中縫を少量含む 2.5 Y 4 / 3 オリーブ褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

## ピット列1 (図23 図版3-4, 8-3・4)

5 区 7 h · 8 h 地区に位置する。159 ·

160 · 161 · 162 ピットで構成される。159 ピ

ットが若干北にずれるほかは、ほぼ直線的に並ぶ。ピット列から北西側は、地山面が下がり、湿地状の地形となっていることから、ピット列が遺構の北限を示すものと考えられる。いずれのピットからも、柱痕跡は認められなかった。ピット間の距離は、159 · 160 · 161 · 162 の順に、132cm · 212cm · 176cm と一定しない。ピットは、径 30cm 前後で、深さは 8 ~ 20cm で若干バラツキがある。いずれも、5 ~ 30mm の中縫を少量含み、2.5Y 4 / 3 オリーブ色や 2.5Y 4 / 2 暗灰黃褐色砂質シルトを埋土とする。遺物は出土しなかった。

## 建物1 (図24)

1 区 8 i 地区に位置する、19 · 20 · 21 · 27 · 28 · 49 ピットで構成される。2 間 (3.30 m) 以上、3 間 (3.60 m) 以上の建物が考えられる。28 ピットは、柱通りから約 8 ~ 10 cm 程度西にずれ、27 ピットとの距離が 104cm と短い。南東北西方向を建物棟方向とすると、軸は、磁北に対して約 41° 53'、真北に対して約 48° 12' 西に振れている。各ピットは、径 36cm 前後、深さ 24 ~ 34cm で、底面の高さは、

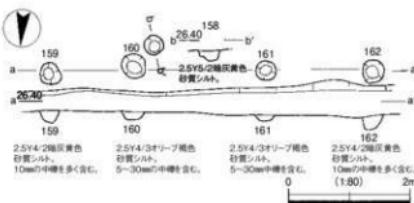


図23 ピット列1平面図・断面図 (1/80)

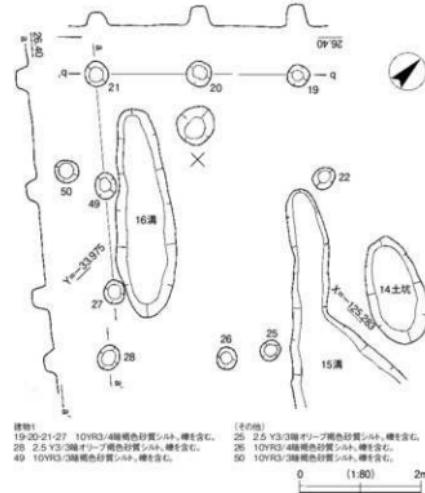


図24 建物1平面図・断面図 (1/80)

ほぼ一定している。埋土は、10YR 3 / 3、3 / 4 暗褐色疊混じり砂質シルトの1層である。ピット間の距離は、19・20・21の順に、160cm・168cm、西側の21・49・27の順に、180cm・172cmを測る。遺物は出土しなかった。

#### 108 土坑 (図25 國版7-8)

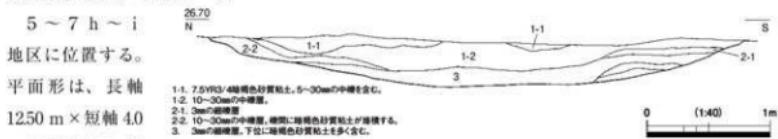


図25 108土坑断面図 (1/40)

に西端2.5mは南に折れ、徐々に浅くなっていく。

埋土は、10～30mmの中疊層を主体とする疊層で、疊間に、7.5 Y 3 / 4 暗褐色砂質シルトや7.5 Y 3 / 4 暗褐色砂質粘土が堆積する。部分的に、黄褐色粘土質シルトや中～粗砂層の薄層が堆積する。遺物は出土しなかった。

#### 6.1 区南西部・2区南西部 (図26 國版1-2、4-2)

平坦な地形であるが、深い谷状地形の始まりを示すように、等高線が大きく東側に入り込んでいる。

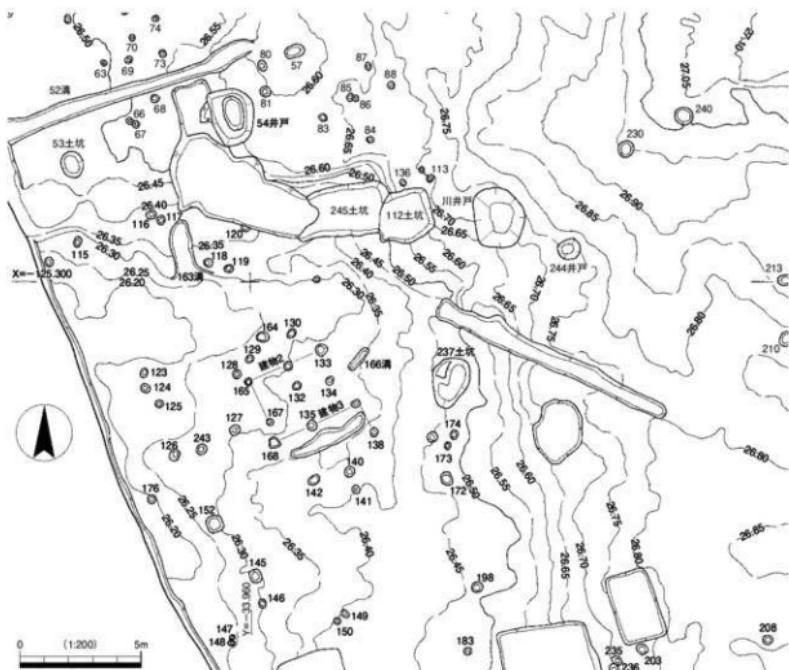


図26 1区南西部・2区南西部全体図 (1/200)

遺構は、主に少し高く、固くしまった地山面上に集中する傾向が窺えた。

### 52溝（図27）

1区 7j地区に位置する。2溝の延長上に位置し、真直ぐ東西方向に伸びる、幅0.5~1.2m、深さ8~10cmの浅い溝である。西側は搅乱によって失われ、東端は第3層土石流層によって削られたものと思われる。全長21.60mを検出した。埋土は、10~30mmの中礫を多く含む2.5Y3/3暗オリーブ褐色砂質シルトの1層である。遺物は出土しなかった。

### 53土坑（図27）

1区 7j地区、52溝の南側に位置する。径0.95~1.00m、深さ20cm、断面が浅い塊形を呈する土坑である。埋土は、2.5Y3/3暗オリーブ褐色砂質シルトと10G2/1緑黒色粘土質シルトの2層である。3~10mmの細~中礫を多く含む。遺物は出土しなかった。

### 67ピット（図27）

1区 7j地区に位置する。52溝の南約1.0mの地点、66ピットと接する。径32cm、深さ約8cmのピットである。3~5mmの細~中礫を含む2.5YR3/3暗赤褐色砂質シルトを埋土とし、下部には10G2/1緑黒色砂質粘土のブロックが混入する。12~13世紀後と思われる土師器小皿の口縁部片や土師器片が出土した。いずれも細片のため図化できなかった。

### 54井戸（図28）

1区 7i地区に位置する。西側と南側のコーナー部を搅乱によって失われている。長辺2.25m、短辺1.10~1.75m、深80cmの素掘りの井戸である。平面形は、東側がやや膨らむ隅丸長方形で、壁は2段になって立ち上がる。埋土は、2~5mmの細~中礫を多く含む7.5Y3/2黒褐色砂質シルト層と8mm前後の中礫を多く含む細~中礫層の2層に大別され、2層には、7.5Y3/2黒褐色砂質シルトのブロックを多く含んでいる。2層以下は湧水が著しい。1層上位から、礫とともに土師器皿、瓦器塊、羽釜体部片などが出土した。

### 出土遺物（図29、図版11）

48は口径6.9cmの土師器小皿である。器壁が非常に薄く、摩滅のため調整は不明である。49は瓦器塊である。内面には粗い暗文を施し、外面には指頭圧痕が残る。

### 111井戸（図30、図版6~8）

2区 5j・6j地区に位置する。平面形は54井戸と似ている。長辺2.25m、短辺2.05m、深さ1.16mの素掘り井戸である。埋土は、1層~

5~10mmの中礫を多く含む5Y4/2灰オリーブ砂質シルト、2層~5~100mmの中~大礫を多く含む2.5Y5/2暗灰黄色砂質シルト、3層~3~5mmの細~中礫を含む10YR3/4暗褐色砂質シルト、4

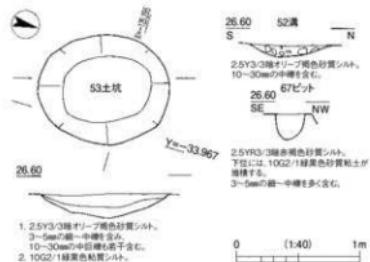


図27 52溝・53土坑・67ピット

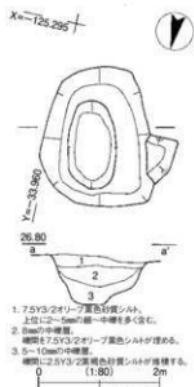


図28 54井戸平面図・  
断面図(1/80)

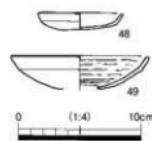


図29 54井戸出土  
遺物実測図

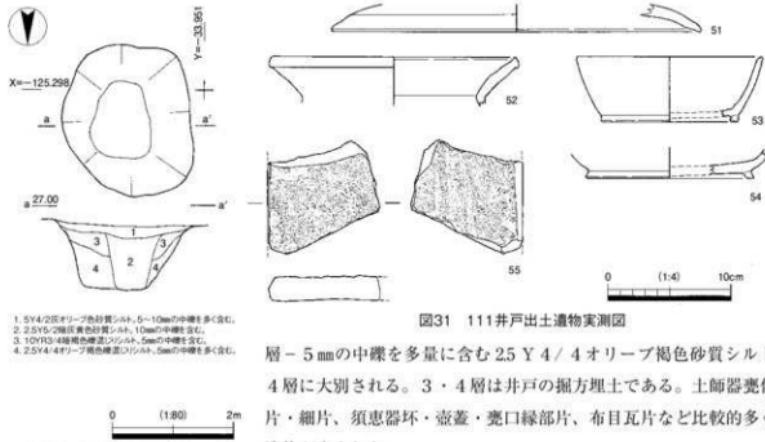


図30 111井戸平面図・断面図 (1/80)

#### 出土遺物 (図31、図版11)

51は、井戸掘方から出土した須恵器蓋である。灰白色の色調で、胎土は細かく、焼成はあまり。口縁部は舌状におさめる。摩滅のため調整は不明である。52は、須恵器蓋で、口縁端部は上下に鋭くひきだす。53・54は、須恵器高台付壺である。53の高台は短く直立し、54の高台は外に開き、端部を舌状に外方にひきだす。55は、須恵器の平瓦である。焼きは硬く、凹面には布目压痕が明瞭に残る。

#### 112 土坑 (図32、図版7-7)

2区 6j地区に位置する。245土坑と重複し、245土坑よりも新しい。一辺2.08m 深さ28cm 平面はほぼ方形の土坑である。南東コーナー部で円形状に若干膨らむ。底面は平坦で、壁は垂直に立ち上がる。

図31 111井戸出土遺物実測図

埋土は4層に大別され、1層上面からは、5~30mmの中疊に混じって土師器鍋、瓦器羽釜・東播系こね鉢などの遺物が出土した。

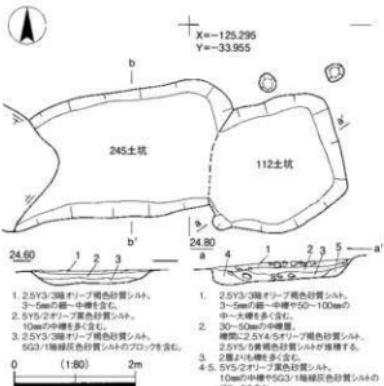


図32 112・245土坑平面図・断面図 (1/80)

#### 出土遺物 (図33、図版11)

56は、内湾気味に立ち上がる体部に、「く」の字に外傾する口縁部が付く土師器鍋である。

体部上半外面には粗いタテ方向のハケメの後、ヨコナデを施す。内面には粗いハケメを強く施す。頸部内面には鋭い棱をなす。57は、瓦器壺で、三角形の低い高台が付く。内面の暗文は粗い。

58は、東播系の壺である。体部外面には細筋のタタキを施す。59・60・61は、瓦器羽釜で、61の口縁部は内傾し、鈎はやや外上方に向ける。摩滅のため調整は不明である。体部外面には指頭压痕

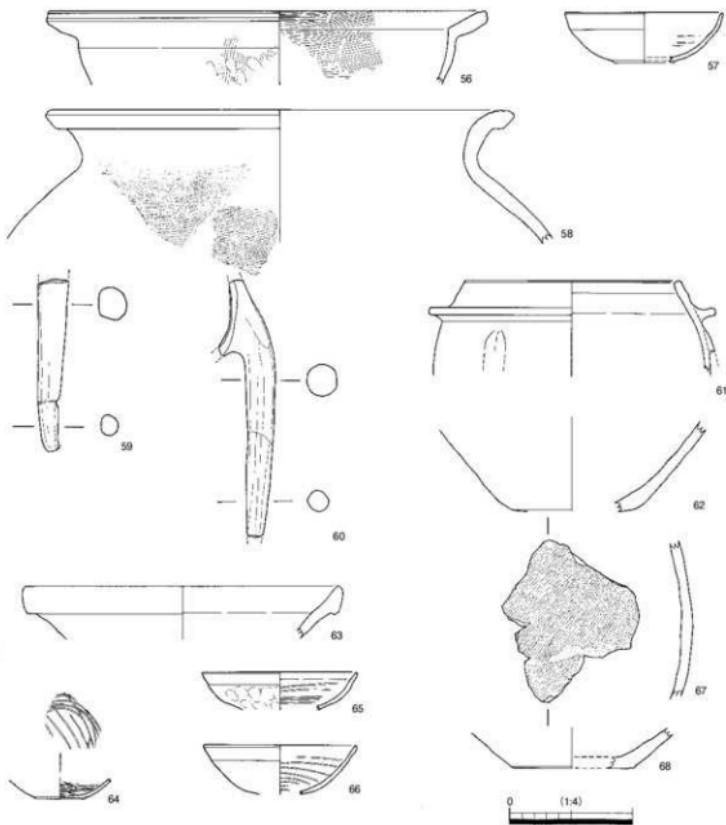


図33 112・245土坑出土遺物実測図

が残る。62は、東播系のこね鉢である。体部内面下半から底部外面にはヘラケズリの後ナデを施す。  
245土坑（図32）

112土坑と重複し、112土坑より古い。残存規模は、短辺2.10m 長片3.80m以上 深さ15~20cmの長方形の土坑である。底面は平坦で、壁はほぼ直に立ち上がる。埋土には、細~中隈が多く含み、3層に分けられる。土師器皿、甕、瓦器細片、東播系こね鉢などが出土した。

#### 出土遺物（図33、図版11）

63は、東播系のこね鉢である。64~66は、瓦器塊で、底部には形骸化した低い高台が付き、内面には粗い暗文を施す。66の体部はやや深めで、口縁部は強いヨコナデを施す。内面には粗い暗文を施す。67・68は、東播系甕の体部片と底部片である。67の体部外面には細筋のタタキを斜格子状に施す。68の底部外面はヘラケズリの後ナデ、内面ナデを施す。67と68は胎土と色調から同一個体と思われる。

### 113 ピット (図 34)

2 区 6 j 地区、112 土坑の約 0.3 m 北東に位置する。径 30cm、深さ 15cm のピットである。5 ~ 20mm の中疊を含む 2.5Y 4 / 2 暗灰黄色シルトを埋土とする。瓦器片が数点出土したが、細片のため詳細な時期は特定できない。

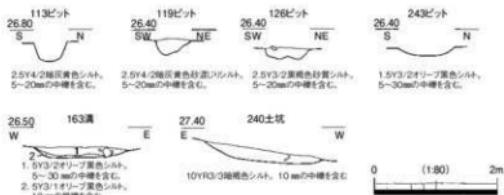


図34 113・119・126・243ピット・163溝・240土坑断面図 (1/40)

### 119 ピット (図 34)

2 区 7 j 地区、163 溝の東側に近接して位置する。径 30cm、深さ 12cm のピットである。5 ~ 20mm の中疊を含む 2.5Y 4 / 2 暗灰黄色シルトを埋土とする。器壁の非常に薄い 12 世紀後半 ~ 13 世紀前半の土師器小皿が出土した。

### 126 ピット (図 34)

2 区 7 a 地区に位置する。径 32cm、深さ 8cm のピットである。5 ~ 30mm の中疊を含む 2.5Y 3 / 2 黒褐色砂質シルトを埋土とする。須恵器壺底部や蓋の破片が数点出土した。須恵器は、いずれも、灰白色の色調で、胎土は細かく密で、焼きはあまり。細片のため時期は特定できなかった。

### 163 溝 (図 34)

2 区 7 j 地区に位置する。幅 0.90 m、深さ 10cm の南北方向の溝である。南側は浅い谷地形に続く。全長 2.30 m を検出した。埋土は、5 ~ 30mm の中疊を含む 5Y 3 / 2 オリーブ黒色砂質シルトと 1 ~ 3 mm の細疊を含む 5Y 3 / 1 オリーブ黒色シルトの 2 層である。遺物は出土しなかった。

### 152 ピット (図 35)

2 区 7 a · 7 b 地区に位置する。一辺 40cm、深さ 11cm のピットである。1 ~ 30mm の中疊を含む 2.5Y 4 / 2 暗灰黄色シルト、5Y 4 / 2 黑褐色砂質シルト、粘質シルト、5mm の中疊を多く含む 2.5Y 4 / 2 暗灰黄色シルトを埋土とする。

### 出土遺物 (図 36、図版 12)

69 は 1 層上面から出土した須恵器高台付壺である。全体に緻密な胎土で、丁寧なナデを施している。

### 240 土坑 (図 34)

2 区 4 a 地区に位置する。径 70cm、深さ 14cm の深い土坑である。壁は緩やか立ち上がる。10mm 前後の中疊を僅かに含む 10YR 3 / 3 暗褐色シルトを埋土とする。瓦器の細片が数点出土したが、詳細な時期は特定できない。

### 243 ピット (図 34)

2 区 7 a 地区に位置する。径 35cm、深さ 6cm の浅いピットである。2.5Y 3/2 黑褐色砂質シルトを埋土とする。土師器片が数点出土したが、細片のため時期は特定できない。

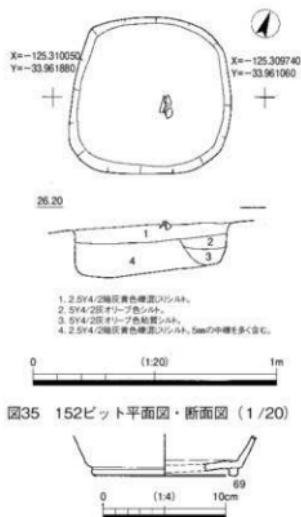


図35 152ピット平面図・断面図 (1/20)

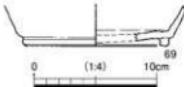


図36 152ピット出土遺物実測図

## 244 井戸 (図37、図版8-8)

2区 5j地区、111井戸の東側約1.5mの地点に位置する。平面形が、一辺 $0.9 \times 0.7$ mの方形で、深さ0.75m、底面が径0.5mの井戸である。井戸枠として、 $1.0 \times 1.5$ mの方形に面を揃えて砾が組まれていた。また、井戸内には、底面から約0.3mの深さまで、砾が陥落しており、掘方の壁際には、15cm前後の砾積みが一部が残っていた。掘方の壁は、緩やかな角度で立ち上がる。埋土は、井戸内が、1層-100~150mmの大砾を多く含む10YR 3/3暗褐色砂質シルト、2層-5~15mmの中砾層で、掘方は、2.5Y 3/2黒褐色砂質シルトを含む5~10mmの砾層である。土師器や須恵器の細片が出土した。

直接井戸に関わるものかどうかは確認できなかったが、井戸枠石組みの直上包含層(4-3層)から、ほぼ完形の須恵器蓋(140)が出土した(図39、図版16)。

## 出土遺物(図38)

70は、井戸の2層から出土した須恵器蓋の蓋である。口縁端部は舌状におさめ若干外反する。

## 237 土坑(図40)

6a地区に位置する。長軸2.15m、短軸1.30m、深さ36cmの土坑である。北西部には、平坦なテラス状となった掘り残し部分がある。東側の壁は直に立ち上がる。

埋土は、2.5Y 4/3オリーブ褐色砂質シルト、10YR 4/3にぶい黄褐色砂質シルト、10YR 4/6褐色砂質シルトの3層に分かれ。底面には、10~50mmの中砾が落ち込んでいる。遺物は、出土しなかった。

## 建物2・3(図41、図版4-2)

2区 7a・6a地区に位置する、165・131・133・167ピットで構成される建物2と、168・135・400・401ピットで構成される建物3が復原される。建物の身舎は重複するが、ピットは重複しない。

建物2は、東西2間(3.25m)以上、南北1間(1.85m)以上の建物である。各ピットは、径30~40cm、深さ18~25cmとバラツキがあるが、ピット底面の高さはほぼ一定している。ピットは、3~10mmの細~中砾を含む2.5Y 3/2黒褐色砂質シルトや2.5Y 4/2暗灰黄色砂質シルトを埋土とする。ピット間の距離は、165・131・133の順に、174cm・154cm、165・167で185cmを測る。南東北西方向を建物棟方向とすると、建物軸は、磁北に対して $19^{\circ} 63'$ 西に、

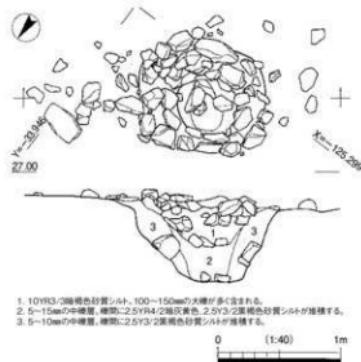


図37 244井戸平面図・断面図(1/40)

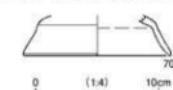


図38 244井戸出土遺物実測図

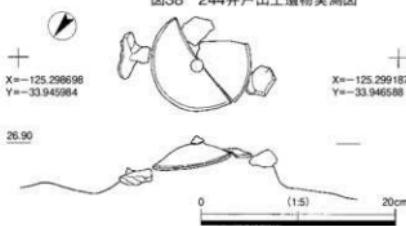


図39 直上包含層遺物出土状況図1(1/5)

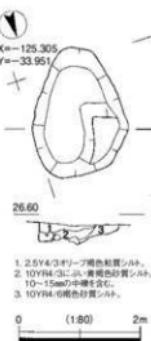


図40 237土坑平面図・断面図(1/80)

真北に対して $24^{\circ} 62'$ 西に振れている。いずれのピットからも遺物は出土しなかった。

建物3は、東西2間(3.70m)以上、南北1間(90cm)以上の建物である。各ピットは、径35~40cm、深さ10~15cmとやや浅いが、ピット底面の高さはほぼ一定している。ピットは、2と同様、細~中疊を含む2.5Y3/2黒褐色砂質シルトや5Y4/2灰オリーブシルトを埋土とする。ピット間の距離は、168・135・400の順に、160cm・204cm、東側400・138ピット間で90cmを測る。南東北西方向を建物棟方向とすると、建物軸は、磁北に対して $19^{\circ} 13'$ 西に、真北に対して $26^{\circ} 12'$ 西に振れている。いずれのピットからも遺物は出土しなかった。

## 7. 2区南部(図43、図版4-1・2)

南端部で東西方向の流路とその北側の固くしまった地山の、やや高くなった地点でピットなどを検出した。水分を含み軟弱な地盤の低地部では遺構は検出されなかった。

### ピット列2(図42)

4b・5b・5c区に位置する。195・196・197・204・205のピットと、204ピットと205ピットの間に検出された2個ピットの計7個のピットが東西方向に並ぶ。195・196・197ピットは径50cm、深さ15cmとほぼ同じ形状・大きさで、埋土も、2.5Y4/3オリーブ褐色シルトと2.5Y3/3暗オリーブ褐色砂質シルトでは共通している。197ピットより東側のピットは径35cm前後、深さ10cmとやや小規模である。ピット間の距離は、ピットの中心で西から125cm・135cm・182cm・170cm・205cmと不揃いである。いずれのピットからも遺物は出土しなかったため、時期は特定できない。

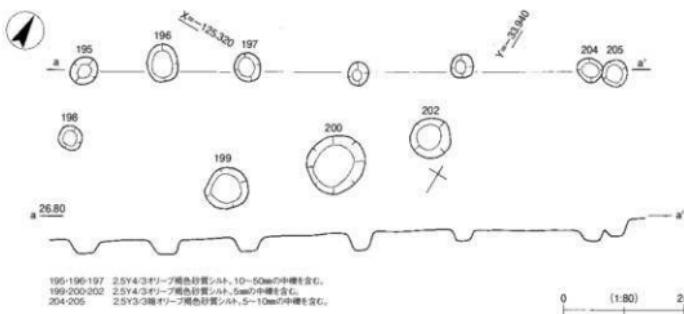


図42 ピット列2平面図・断面図(1/80)

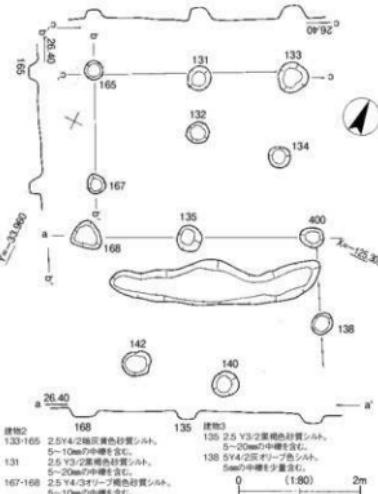


図41 建物2・3平面図・断面図(1/80)

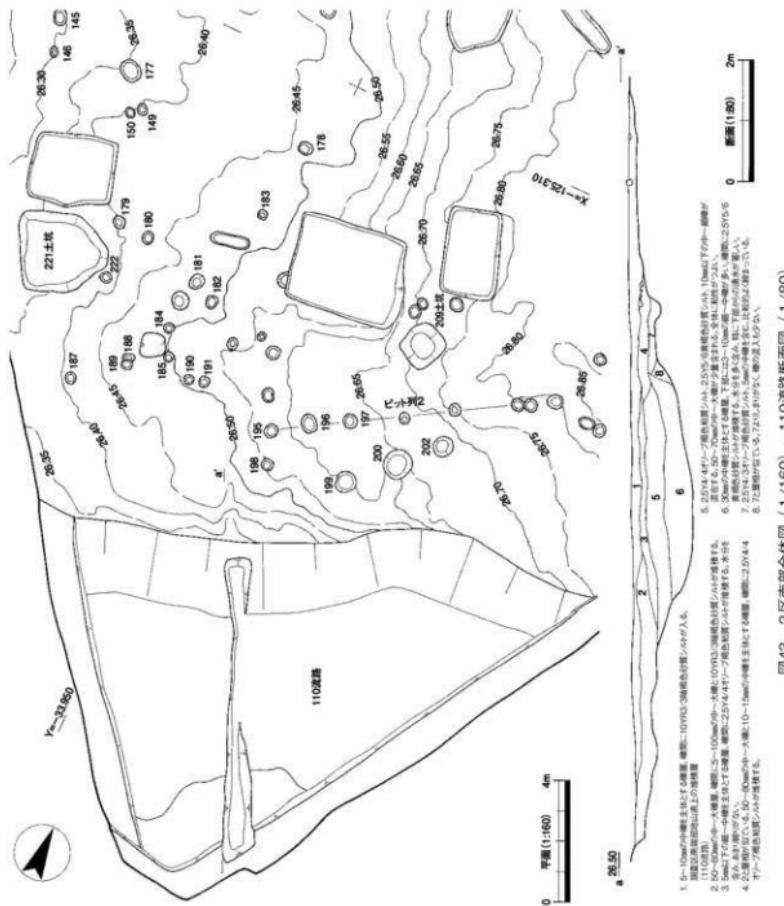


図43 2区南部全体図 (1/160)、110路断面図 (1/80)

#### 110路 (図43、図版7-5・6)

4~6c・d地区に位置する。検出幅9.5m、深さ1.0m、全長16.6mを検出した。埋土は、1層~5~80mmの中~大疊層(2・3)、2層~50~80mmと10~15mmの中~大疊層(4・5)、3層~30mmの中疊層(6)の3層に大別される。

各層とも水分を多く含み湧水が著しい。肩部には、5mmの中疊を含む、比較的固く縮まった2.5Y 4/3オリーブ褐色砂質シルト(7・8)が堆積する。遺物は少なく、土師器片と縄文土器片

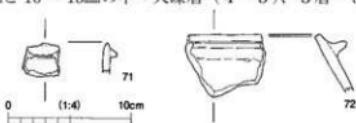


図44 110路出土遺物実測図

の2点が出土した。

#### 出土遺物（図44、図版11）

71は、口縁端部直下に断面三角形の突帯を巡らす縄文晩期船橋式の壺口縁と思われる土器片である。72はやや内傾する体部と口縁部下に鉗をつける土師器の羽釜片である。口縁端部は四角くおさめる。胎土は砂粒を多く含みやや粗いが、内外面とも丁寧なナデを施し平滑に仕上げている。細片のため詳細な時期は特定できない。

#### 209 土坑（図45）

5 b 地区に位置する。ピット列1の1.52m北に位置する。一边1.15m、深さ60cmの平面方形の土坑である。底面は平坦で壁はほぼ垂直に立ち上がる。埋土は、1層-10mmの中疊を含む2.5Y5/2暗灰黄色シルト(1)、2層-10Y3/2オリーブ黒色シルト質粘土-10Y4/1灰色シルト(2・3)、3層-5~10mmの中疊を含む2.5GY4/1暗オリーブ灰色砂質シルト(4)の3層に大別される。遺物は出土しなかった。

#### 222 ピット（図46、図版6-6）

6 b 地区に位置する。径30cm、深さ10cmの浅いピットである。2.5Y6/2灰色砂質シルトを埋土とする。ピット直上の第4-3層からは、100~150mmの大礫とともに、弥生時代中期の壺が出土した。ピットとの関係は確認できなかった。

#### 出土遺物（図47、図版12）

73~76は、ピット最上面で出土した。弥生中期末の壺の口縁と同一個体の体部片である。胎土は砂粒を多く含みやや粗く、にぶい黄橙色~浅黄橙色を呈する。73の口縁部外面には、3条の儀凹線を施した後2個1対の円形浮文と5本/2cmを単位とするタテ方向の沈線を施している。74の体部には、幅1.5cmの工具によるヨコ方向の2本の櫛描き文の間に同じ工具による波状文を施している。75・76には、幅0.5cmの工具による斜格子文を施している。



図45 209土坑平面図・断面図 (1/80)

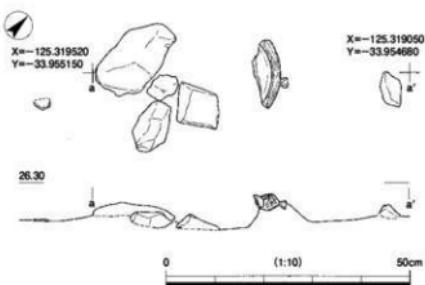


図46 直上包含層遺物出土状況図2 (1/10)

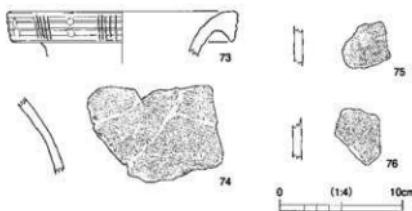


図47 直上包含層出土遺物実測図

### 第3節 包含層出土遺物

包含層からは、土師器・須恵器・瓦器・陶磁器・瓦・埴輪片・製塙土器のほか、土馬・円面鏡・壺・宋錢など多種多様な遺物が多く出土した。

#### 1.1区 第2層・第3層出土遺物

第2層からは多くはないが、土師器・須恵器・瓦器・白磁碗・瓦・縄文土器の細片などが出土した。また、第2・3層とした棚田造成層からも、多量のこぶし大の巨礫や30~40cmの岩とともに、土師器皿・壺、須恵器壺・甕、瓦器塊・羽釜、埴輪・製塙土器などが出土した。

第3層の堆積範囲は1区の中央部分に限られている。遺物の出土は多くはないが、5h・5i・6h・6i・4iの各地区からは、土師器皿・壺、須恵器壺蓋・高台付き壺、製塙土器などが出土した。いずれも破片で図化できたものは少ない。

出土遺物（図48、図版12・13）

77・78・82・83は第3層、79・80・81は第2・3層から出土した。77は、土師器高壺の壺部、78は須恵器壺、82は軒平瓦である。77の壺は、器壁の摩滅のため器面調整は不明瞭であるが、内面にはやや粗い放射状のヘラミガキを施し、外面上には指頭圧痕が見られる。石英・長石を少量含み、胎土は細かく緻密である。78の壺高台は貼付による。底部外面にナデを施し、底部内面と高台付近の外面上には自然釉を被っている。82の軒平瓦は、灰白色を呈し、胎土は粗く焼成は、やや甘い。粘土を貼り付けで頸を作り、内面には強いナデを残す。瓦当には、2本の逆「ハ」の字とその間に1個の珠文を配している。83（図版13）は、製塙土器である。

79は須恵器壺、80は須恵器壺、81は須恵器甕である。79の壺は、灰白色の色調で、胎土は緻密で、焼成はあまり。摩滅が著しく調整は不明である。81の口縁部は、外傾して上方へ立ち上がり、端面は平坦である。体部外面はタテ方向の細筋のタタキの後カキメを施し、体部内面には當て具痕が残る。80の壺には、貼付による高台が付き、端部を外方へ引き出す。

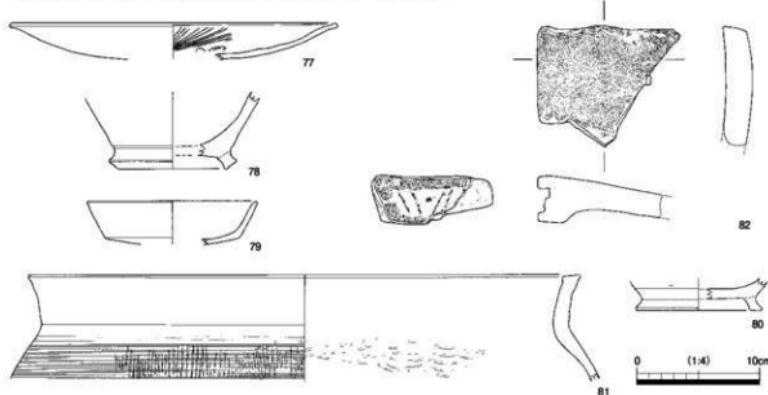


図48 1区 第2層・第3層出土遺物実測図

## 2. 1区・5区第4層出土遺物

1区では、第4層は4層に細分され、土師器壺・塊・皿・甕・蓋、黒色土器壺、須恵器長頸壺、瓦器塊・羽釜、東播系鉢、白磁、綠釉のほか、円筒埴輪、製塙土器、土馬、円面鏡、埠などの遺物が出土した。

また、5j地区では4-3層中から、瓦器塊が重なって出土した(図49、図版6-4)。

### 出土遺物(図50、図版13・14・19)

87・92・98~99・101・102は、第4-1層から、88~91・93~97・103~107は第4-3層から出土した。87は、器壁約1.0cmの円筒埴輪で断面台形のタガが巡る。タガの下にはヨコ方向のハケメ、内面にタテ方向のナデを施す。88・89は、土師器皿である。摩滅によって調整は不明瞭である。ナデを施し、88の底部外面上には、指頭圧痕が残る。90は、扁平な宝珠つまみを付ける土師器蓋である。橙色の色調で、胎土は緻密である。91は須恵器壺で、底部外面にヘラ切り痕が残る。土馬の周辺から出土した。92は青磁碗である。93は、90の土師器蓋と同様の色調・胎土の土師器皿である。調整は不明瞭であるが、底部と口縁部内面には、やや粗く太いヘラミガキを施す。94は、体部上半が真直ぐ立ち上がり、「く」の字に外傾する口縁部が付く土師器鍋である。口縁端部を上方へつまみ上げる。体部上半に、5本/cmの粗いタテ方向のタキを施した後、下半に斜方向の粗いハケメを施す。口縁部内面には、粗いハケメを施す。体部内面には、指頭圧痕が明瞭に残る。95・96は須恵器蓋である。96の蓋は、灰色の色調で、焼成はやや甘い。天井部内面には、ナデを施す。97~99は、退化した低い高台を付ける瓦器塊である。外面には指頭圧痕が残り、内面には粗い暗文を施す。口縁部の強いヨコナデにより、体部との境に浅い段を成す。100は、5区との境の包含層から出土した円面鏡である。脚部には方形の透かし孔を設ける。石英・長石を含む胎土は細かく密で、焼成は硬い。101・102は口径7.6~8.0cmの土師器小皿である。同じ色調と胎土で、体部にはナデ、口縁部にはヨコナデを施す。103・104は土師器壺で、104には高台が付く。103の口縁部はやや内湾し、端部は舌状におさめる。底部は、外面にナデを施し、指頭圧痕が残る。104は、90・93の土師器蓋と同様の、色調・胎土で、高台はやや外反し端部を丸くおさめる。高台外面の周囲にナデを施す。105の須恵器壺には、外傾する低い高台が付く。106は土師器甕で、体部外面と口縁部内面には、粗いハケメを施す。強く外反する口縁部の端部は、外上方へつまみあげる。107は土馬と思われる。通常の土馬と異なり、かなり大型である。頭と尾の部分、および足の一部を欠く。径8.0cmの胴部に、径4.0cmの足が付く。全体に強いナデを施す。黄灰色の色調で、雲母・石英・長石を含む緻密な胎土である。両足間の欠損部の断面は、表面と色調・胎土が異なり、明黄褐色の色調で緻密な器面をなす。この部分の頭もしくは尾は、別に作って組いだと思われる。108は5区で出土した弥生時代中期の甕である。外面には4本/cmの粗いハケメをタテ方向に施し、底部外面は、丁寧なナデによって平滑に仕上げる。

## 3. 2区第4層出土遺物

包含層出土遺物の大半は2区から出土した。なかでも、4-6jと4-6a地区に集中する傾向が窺えた。また、4層は4層に大別されるが、4-2層の堆積が薄く明確でない地区では、両層と一緒に掘

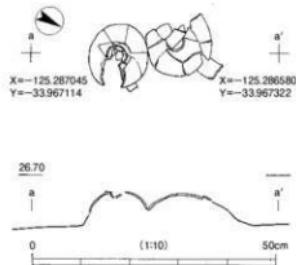


図49 第4-3層遺物出土状況図(1/10)

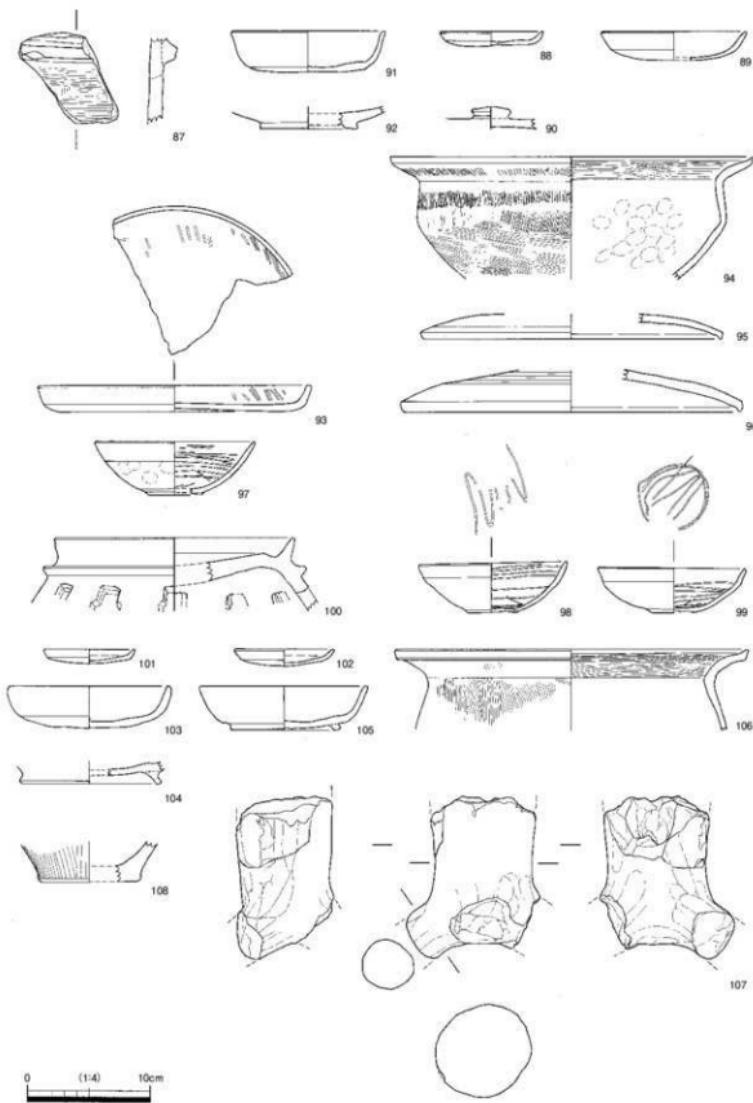


図50 1区・5区包含層出土遺物実測図

削した。

第4層からは、土師器皿・壺・蓋・壺・鍋、須恵器壺・蓋・壺・壺、瓦器塊、白磁、綠釉、瓦、宋銭、巡方、刀子など多様な遺物が出土した。

#### 出土遺物（図51～56、図版14～24）

109～114は、口径7.8～10.0cmの土師器小皿である。口縁部はヨコナデ、底部は内外面ナデを施し、109の底部外面には、指頭圧痕が明瞭に残る。110～113はほぼ同じ形態で、色調・胎土も酷似している。120の土師器塊も、これら土師器小皿と同じ、胎土・色調である。114は、にぶい橙色の色調で、胎土も比較的細かく密で、口縁部は外反する。ヨコナデによって外面には、底部との境に浅い段を成している。115・116は、橙色～にぶい黄橙色の色調で、緻密な胎土の土師器皿である。115の口縁部はやや肥厚し、端部は僅かに外反し、舌状におさめる。外面体部下半にはヨコ方向のヘラミガキ、口縁部内面にはやや粗い放射状の暗文を施す。116には、やや内側に断面四角形の低い高台が付く。器壁は5mmとやや厚く、口縁部上半は外反し端部を四角くおさめる。外面高台から外側はヨコ方向のヘラケズリを施す。口縁部はヨコナデの後、外面上半部にヨコ方向のヘラミガキ、内面に放射状の暗文を施す。1区104の土師器壺と同じ色調・胎土である。117は、116と同様の色調・胎土の土師器壺である。口縁端部はやや外反し、内面に沈線が巡る。底部外面には、ヘラケズリの後ナデを施す。118・119の須恵器皿は、灰白色の色調で、胎土は緻密で、焼成はあまり。摩滅が著しく調整は不明である。120・121は土師器塊である。120は、底部からやや内湾気味に立ち上がり、口縁部はヨコナデを施し、端部を舌状におさめる。外面には指頭圧痕が残る。121も、胎土は細かく密である。外面には弱い火を受けて、器壁は荒れている。122の須恵器皿は、灰黄色の色調で、胎土は緻密で、焼成はあまり。外面には弱い火を受けて、器壁はかなり荒れている。口縁部はやや内湾気味に立ち上がり、端部上面は平坦に仕上げる。123は土師器壺である。摩滅が著しく調整は不明瞭である。ゆるく外反する口縁部は、端部を上方に引き出している。124は施釉陶器の壺で、器壁は5mmと薄く、外反する口縁部は、端部を鋭く舌状におさめる。釉は口縁外面に均一に施されている。内面は、灰白色の色調で、胎土も細かく密である。125は、丸底で口縁部が外反する土師器壺である。口縁部はやや肥厚し、端部を上方に引き出し丸くおさめる。外面、口縁部と体部との境には、ヨコ方向のナデによって浅い段をなす。体部上半外面には、火を受けて器壁が荒れ、調整は不鮮明である。底部から体部下半にかけてはタタキの痕跡が見られる。体部内面にはタテ方向のナデを施す。126は、土師器鉢の底部である。砂粒が多く含み胎土は粗い。127は、土師器高壺の壺部である。橙色の色調で胎土は細かく密で、116・117と同様の色調・胎土である。外面にヘラケズリを施し、指頭圧痕が残る。内面には、螺旋状と放射状の細かなヘラミガキを施す。128は、底部から口縁部にかけてやや丸みを持って立ち上がる須恵器碗である。口縁端部はやや内傾する平坦な面をなす。口縁部下半から底部の外面はヘラケズリ、口縁部はナデを施す。129・130・131・135は須恵器壺である。129は、底部外面にナデを施し、底部はやや丸みを持つ。130は、灰白色的色調で焼成はややあまい。131の底部外面には、ハケ状工具によるナデを不定方向に施す。底部内面には、自然釉を被っている。132・133は、低い高台の付く須恵器壺である。134の須恵器壺は、灰白色的色調で、細かく密な胎土で、焼成はあまり。136は、須恵器盤もしくは壺の底部である。器壁は、底部が厚く口縁部に向かって薄くなる。137の須恵器壺は、やや内側に断面台形の貼付による高台が付く。口縁部は外傾して立ち上がり、端部は舌状におさめる。口径に比して深い壺である。138の須恵器盤は、灰白色的色調で、胎土は細かく密で、焼成はあまり。外面の底部と体部との境には稜をなす。139～141は須恵器蓋である。140は、先端が丸く

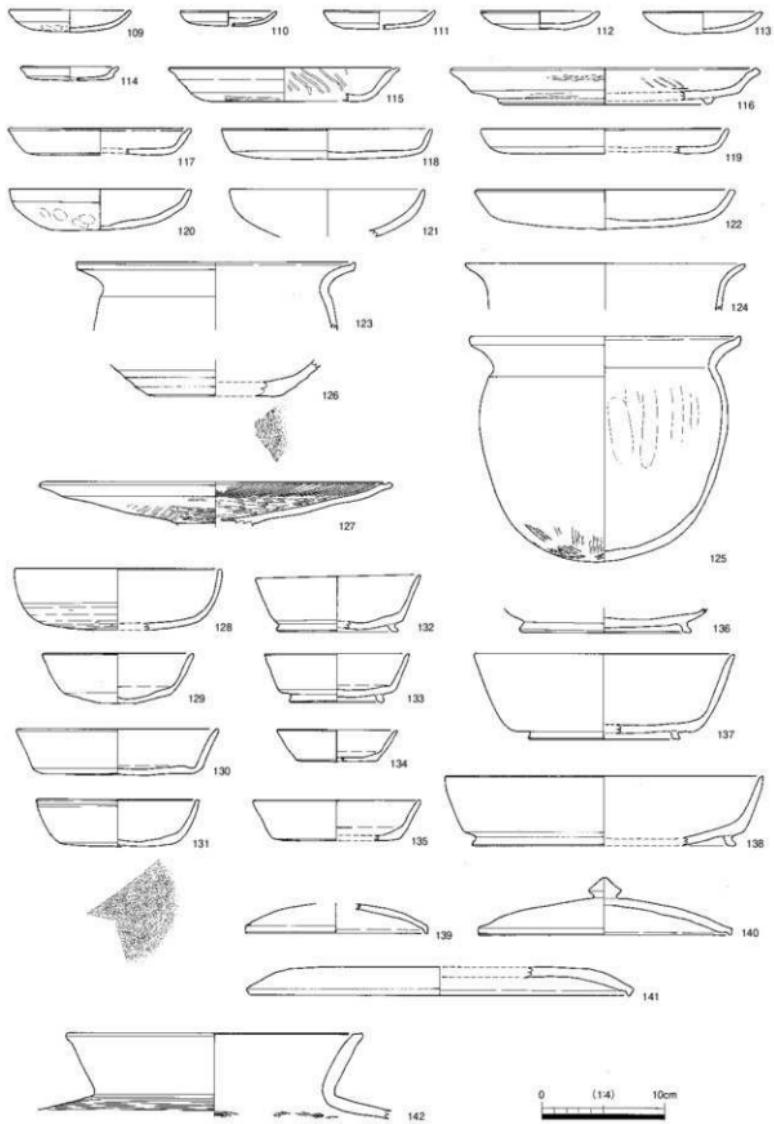


图51 2区包含层出土遗物实测图（1）

尖った宝珠状のつまみがつく。天井部内面には不定方向のナデを施す。244 井戸の直上で出土した（図 39 図版 6 - 7）。141 は、138 と同様の胎土・色調・焼成の蓋で、天井部は平坦で、口縁端部の折り返しは浅い。142 は須恵器壺である。体部外面はタタキの後カキ目、内面はナデを施し、内面には当て具痕跡が残る。143 は、偏球形の体部に外反する口縁部の付く、須恵器鉢である。体部外面下半にナデを施す。144 は、球形の体部に短く直立する口縁部の付く、須恵器短頸壺である。口縁端部は平坦にしあげる。145 は、119・122・130・134・138 と同様の胎土・色調・焼成による須恵器壺である。やや突出する丸底の底部から、体部は、外傾気味に立ち上がる。摩滅のため調整は不明瞭であるが、体部外面に粗いタタキの後、下半にヨコ方向のナデ、内面にはタテとヨコ方向のナデを施す。体部下半には指頭圧痕が残る。146 の須恵器鉢は、平底の底部で、体部は外傾して立ち上がる。灰色の色調で、胎土は長石・黒色の鉱物粒子を含みやや粗い。底部中央には、円形の剥離面が見られる。147・148 は瓦器塊である。内面には粗い暗文を施す。147 は丸底で、体部外面には指頭圧痕が残る。148 にはほとんど退化した高台が付く。149 はミニチュアの鍋である。手捏ねによる。150～153 は製塙土器である。152 は、粘土紐の継ぎ目と指頭圧痕が顕著である。口縁部は大きく「コ」字状に内傾し、体部はロート状に下半がしほまる。胎土には、3 mm 以下の長石・石英・チャートを含む。155 は、径 10～11.5 cm の円柱状の土製品で、下半を欠損する。上半部がやや広がり、上面はナデによって平坦となっている。外面は、幅 1.3 cm 前後のヘラ状工具によって、不定方向な強いナデを施す。にぶい橙色の色調で、胎土は細かく密である。用途・機能は明らかでない。156 は、にぶい黄橙色の色調、緻密な胎土による長方形の壇である。厚さ 4.3～4.5 cm 残存長 11.6 cm 残存幅 8.8 cm である。ヘラケズリと丁寧なナデによって各面は平滑に仕上げられている。158・159 は、径 1.8～3.5 cm 大の土製品で、小豆大の中空部分が複数個所にみられる。器壁は 0.5 mm と非常に薄い。157・160・161 は瓦である。157・160 は須恵質の平瓦で、2 mm 以上の長石などの鉱物粒を比較的多く含む粗い胎土であるが焼成は固い。凹面には布目圧痕が、凸面には繩タタキ目が明瞭に残る。161 は平瓦の一辺を斜めに切り落した隅瓦である。灰白色の色調で砂粒を含む胎土は粗く、焼成はややあまい。162 は、横幅 3.7 cm、厚さ 0.75 cm、残存縦幅 2.4 cm の石製の巡方である。裏面には、中央に 2 個 1 対の潜り孔が穿けられている。各面は光沢があり平滑に仕上げられている。石材の鑑定は行っていないが、半透明緑灰色の色調である。163 と 164 は、2 枚重なって出土した宋錢である。163 は、1068 年初鑄の熙寧元寶（きねいげんぱう）、164 は、1038 年初鑄の皇宋通寶（こうそうつうほう）である。ともに径 2.4 cm である。165 は、残存長 10.3 cm の小刀である。剣先と闘の一部を欠損する。刃の部分は幅 0.8 × 2.4 cm、柄の部分は 1.0 × 1.7 cm である。166～167 は、明赤褐色の色調で、細かな砂粒の製塙土器である。168 は、152 と同様の色調・胎土の土製品である。底部は平らで、端部は短く内湾する。製塙土器か。

169～179 は、第 4～3 層から出土した。169・170 は、断面台形のタガを巡らす円筒埴輪である。169 の器壁は、厚さ 1.2 cm で、タガの下には 10 本 / 1 cm のヨコ方向のハケメを施す。170 の器壁は、厚さ 0.8 cm とやや薄く、摩滅のため調整は不明瞭である。171 の土師器皿には、外傾する低い高台が付く。橙色の色調で、胎土も細かく密で、内面に、螺旋状と放射状の細かなヘラミガキを施す。172 は、貼り付けによる高台の土師器の黒色土器 A 類塊である。底部は高台より突出する。内外面ともナデを施す。173 の土師器高脚部は、にぶい橙色の色調で胎土も緻密である。174 は、丸底の球形の体部に、外反する口縁部からなる土師器壺である。体部外面には 4 本 / cm の粗いハケメをタテ方向に施す。体部内面にはナデを施す。外面全体に薄く煤が付着する。175 は須恵器長頸壺である。底部はやや丸底で膨らみ、



图52 2区包含层出土遗物实测图（2）

肩部は鋭角な稜を成す。体部外面の下半から底部にかけて回転ヘラケズリを施す。176は、ミニチュアの土師器短頸壺、177は、土錘である。178・179は、にぶい黄橙色の色調で、胎土の細かい土師質の丸瓦である。摩滅のため調整などは不明瞭であるが、内面には布目压痕が見られる。

180～226は、第4～1層と第4～3層を同時に掘削した包含層から出土した。180～183は、口径7.5～7.7cmの土師器小皿である。摩滅のため調整は不明瞭であるが、180・183の底部外面には、指頭圧痕が見られる。180と181は、口縁部のヨコナデによって、口縁部と底部との境に浅い段をなす。184・185は、土師器皿である。184の口縁部はやや外反し、端部は丸くおさめ、内面には沈線が巡る。

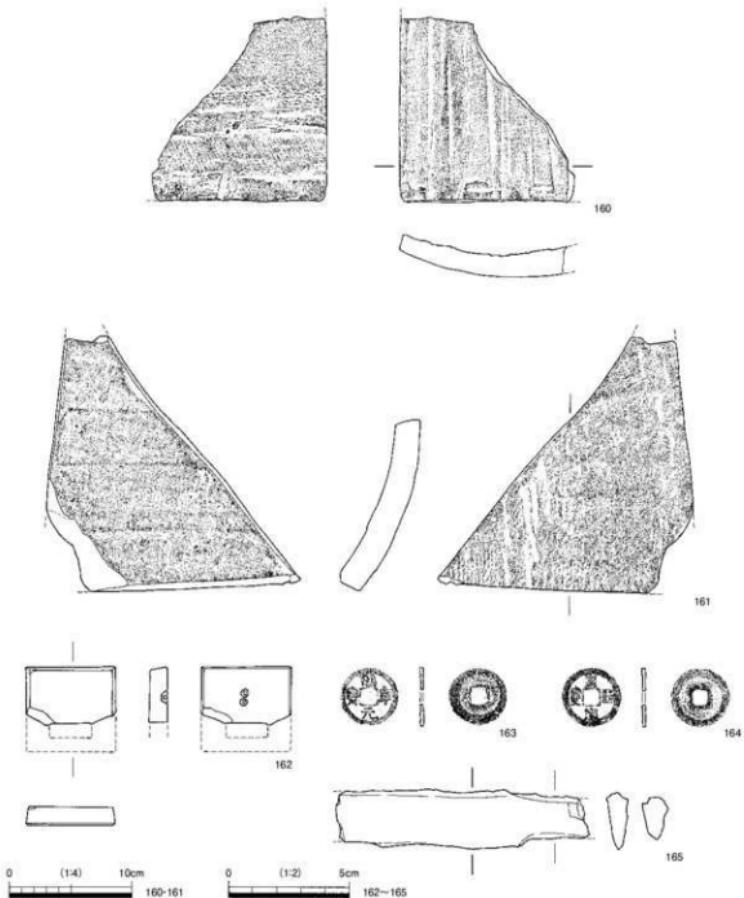


図53 2区包含層出土遺物実測図（3）

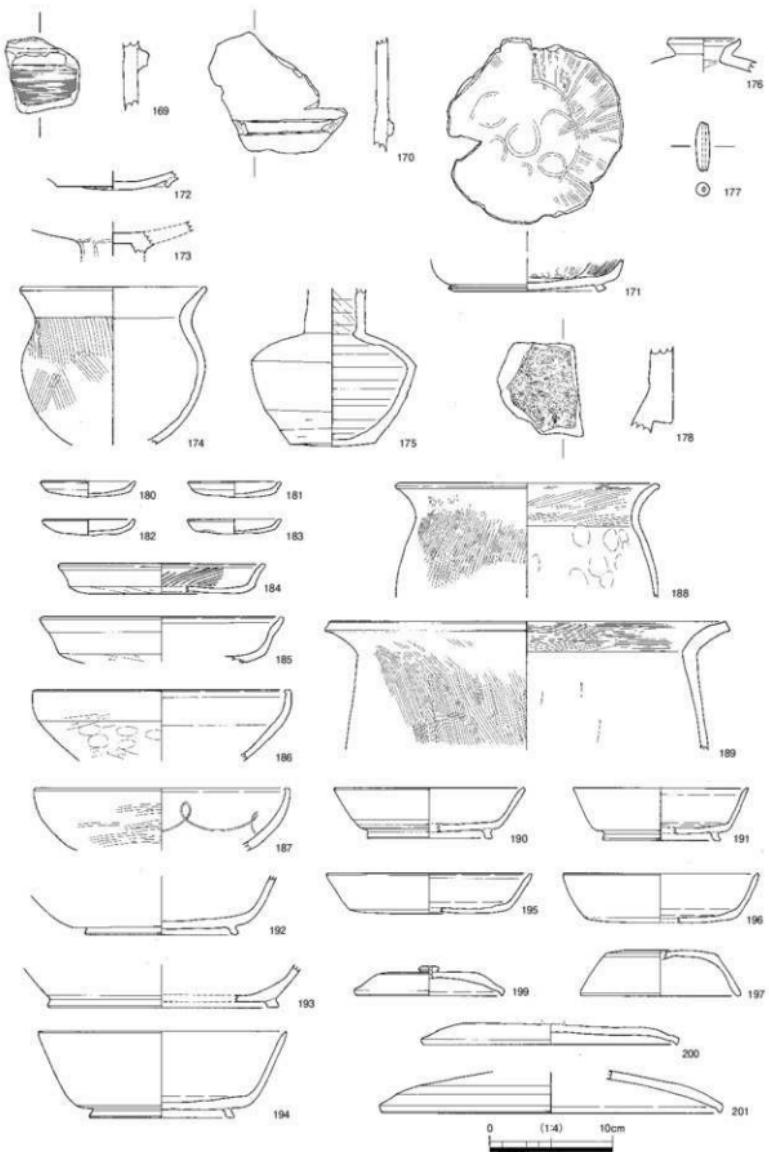


图54 2区包含层出土遗物实测图 (4)

底部外面にはヘラケズリ、口縁部内面には放射状のヘラミガキを施す。185は、口縁部上半がやや肥厚し、端部の折り返しは弱く沈線も浅い。底部外面にはヘラケズリを施す。186・187の土師器壺は、底部から内湾気味に立ち上がり口縁部に至る。口縁部との境は明瞭ではない。186の口縁端部の内側には、沈線が巡る。体部外面はナデ、内面にはナデを施す。体部外面には指頭圧痕が残る。187の体部外面はヘラケズリの後ヨコ方向にヘラミガキを施す。内面は摩滅のため調整は不明瞭であるが、細い螺旋状のヘラミガキが見られる。188の土師器壺は、長胴の体部で口縁部は緩く外反する。口縁端部は外方向に僅かに肥厚する。体部外面にはタテ方向と斜方向に粗いハケメ、口縁内面に斜方向のハケメを施す。体部内面にはナデを施し、指頭圧痕が残る。189も長胴の体部と口縁部が「く」の字に外傾する土師器壺である、口縁部は肥厚し、端部は四角形に成形する。体部内面には、ヨコ方向のヘラナデを施す。190・191は、高台の付く須恵器壺である。底部外面はヘラ切りの後、未調整である。192・193・194は、やや内側に、外傾する高台が付く須恵器壺である。口径に比して、深い体部のものである。193の高台は、体部との境付近に付けられる。194の底部外面には、高台から外側に強いナデを施す。口縁端部は舌状におさめる。195・196は、灰白色の色調で、ややあまい焼成の須恵器壺である。口縁部は外傾し、端部を舌状におさめる。摩滅のため調整は不明瞭である。197は口縁部がやや外傾する須恵器壺の蓋である。丸くおさめた口縁端部の内外面には自然釉が付着している。天井部外面はヘラケズリの後ナデを施す。198は、低い貼り付けの高台が付く須恵器壺である。199・200は扁平な擬宝珠状のつまみが付く須恵器蓋である。200は器高の低い蓋で、つまみを欠損する。口縁端部の折り返しは浅い。201の須恵器蓋は、灰白色の色調で、胎土が細かく密で、焼成はあまい。202は、東播系の壺である。口縁部の外面には斜め方向の5本/cmのやや粗いタタキを施す。口縁部は短く外反し、端部は外傾し下方はやや肥厚する。203・204は、須恵器の高壺脚部である。203は、4箇所に長方形に透かし孔を穿いている。204は、灰白色の色調で、胎土は細かく密で、焼成はあまい。205は、平底の底部から内湾して立ち上がる体部の須恵器壺である。底部外面にはヘラナデを施す。206は、須恵器鉢である。体部下端の外面は幅1.0cm前後の工具によるタテ方向のヘラナデの後ヨコ方向のヘラケズリを施す。207の須恵器壺は、灰色の色調で、細かで密な胎土で、焼成はあまい。摩滅が著しく調整は不明瞭である。山辺郡山添村大西遺跡では、ほぼ同様の壺が、8世紀後葉～9世紀初頭のS X 36からと、S X 6の8世紀後葉～9世紀初頭の土器群とともに出土している。208は、形骸化した低い高台が付く瓦器壺である。外面には指頭圧痕が残り、内面の暗文は粗く稚である。209・210・212・213は、瓦器の羽釜、211は、土師器の羽釜である。209は、口縁端部が内傾し、口縁部直下に短い鈎が付く。体部外面はナデを施し、指頭圧痕が明瞭に残る。体部内面には、下半にヨコ方向のハケメが残る。210は鈎を欠く。鈎より上の口縁部は強いナデにより、幅の広い凹凸ができる。212の羽釜は、やや突出気味の底部から、体部が真直ぐ立ち上がり、口縁部は短く内傾する。鈎は短く、口縁部直下に水平方向に付けられる。体部外面と内面はナデ、体部下半から底部にかけてはヨコ方向のハケメ状のナデを施す。器壁は全体に薄く、焼成は良好である。213は、やや胴長の体部に、やや内傾する口縁部付く。鈎は水平より下向きに付けられる。口縁部外面には、強いナデによって凹凸ができる。体部外面と内面にはナデを施し、外面には指頭圧痕が残る。体部下半の外面には煤が付着する。211は、口縁部が内湾し端部は平坦な若干内傾する面を持つ。鈎はほぼ水平に付けられる。鈎の直上の1箇所に、径6mmの穿孔を施している。器壁は荒れて調整は不明瞭である。214・215は、ケズリ出し高台の施釉磁器である。214の内面にはトチンの跡が3箇所残っている。内面の釉はやや発色の鈍いオリーブ灰色の色調である。215は、内面と体部から高台端部の外面に施釉

されている。軸はやや発色の鈍いオリーブ灰色の色調である。輸入磁器と思われる。216は細片のため図版にのみ掲載した。緑釉の磁器碗の口縁部片で、214・215に比べると、軸は、厚く光沢を持っている。輸入磁器と思われる。217～219は、断面台形のタガが付く埴輪片である。内外面にナデを施し。218の埴輪にはタガの下に円形の透かし孔が穿けられている。219は、内傾する屈曲部にタガが巡る。タガの直下には5本/cmのタテ方向の粗いハケメを施した後タガの上下にヨコ方向のナデを施している。器壁は1.6cmで、浅黄橙色の色調で胎土は石英・長石を含むが比較的細かく密である。220は製塙土器である。



図55 2区包含層出土遺物実測図（5）

摩滅のため調整は不明瞭である。221は、土師質の丸瓦である。浅黄色の色調で、胎土も細かく緻密で焼成もあまり。223・224の土管に酷似した胎土・色調・焼成である。凹面には布目压痕が残る。残存幅11.1cm、残存長8.5cmである。222は、 $5.2 \times 4.0\text{cm}$ 、厚さ2.0cmの土製品の破片である。表面はヘラナデによって平坦にされ、にぶい橙色の色調で、裏面は、調整は施されず被熱によって褐灰色に変色している。胎土は3mm以上の長石・石英・チャートなどを含み粗い。また、裏面には植物繊維が混ぜ込まれた痕跡が残る。建物の壁材と思われる。223・224は、土師質の土管である。223は、長さ40.9cm、筒部

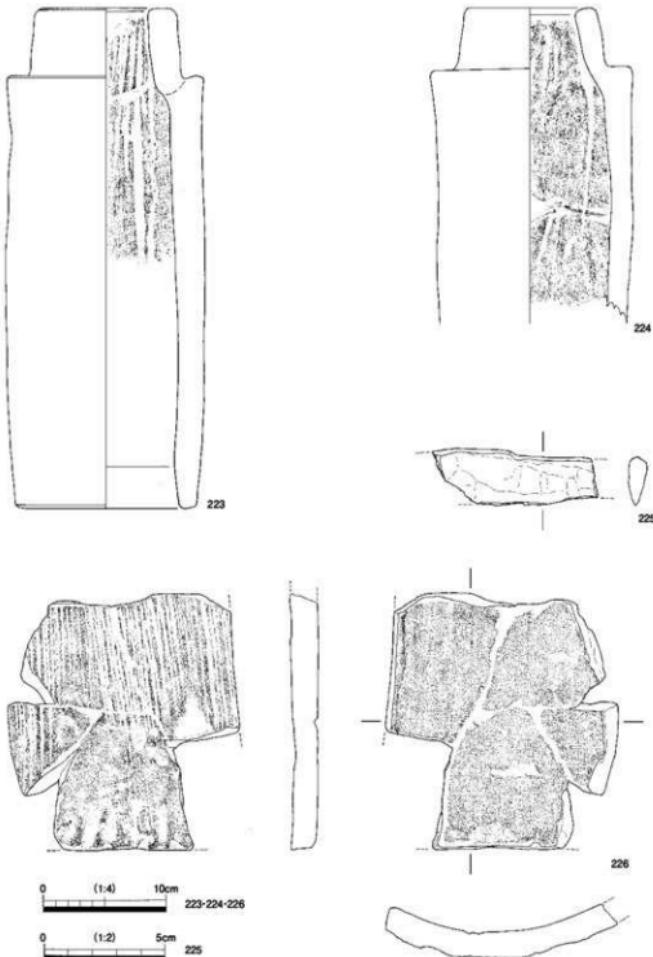


図56 2区包含層出土遺物実測図（6）

径14.8、突起部径11.8cmのほぼ完形品である。胎土は、にぶい橙色～浅黄色の色調で、石英・長石・雲母、チャートなどを含み粗い。外面の調整は摩滅のため不明瞭である。内面には布目压痕と絞り痕跡が認められる。両端面は面取りを行っている。製作技法・形態は丸瓦と酷似する。225は、残存長6.8cm、東部で幅0.7cmの小刀片である。226は、須恵質の平瓦である。凹面には布目压痕が、凸面には縄タタキ目が明瞭に残る。凸面端部には指の压痕と縄目の上をナデた痕跡が認められる。残存幅19.0cm、残存長21.0cmである。

### 第3章　まとめ

金龍寺旧境内跡としては、初めてとなる今回の調査では、ピット・ピット列・建物・土坑・井戸・溝・流路などの遺構が検出され、縄文土器・弥生土器・埴輪・土師器・須恵器・瓦器・陶磁器・瓦・製塙土器・土馬・円面鏡・博・巡方・宋銭・刀子など多様な遺物が出土した。その多くは、古代（8世紀後半～9世紀後半）と中世（12世紀後半～13世紀後半）のものが、大半を占めていた。また、遺物の多くは包含層から出土したもので、遺物によって時期を特定できた遺構は、ごく僅かであった。

従って、時代ごと遺構群の分析と復元は今回、断念せざるを得なかった。

検出された遺構の大半は、段丘もしくは沖積平野の礫層をベースとする地山面からであった。この地山面は、第3層の土石流と棚田の造成によって、本来の地形が改変を受けていたが、等高線を手掛かりとして、遺構の分布範囲と地山面の状態を参考に、本来、遺構分布する範囲の復原を試みた。

その結果、今回調査区の中で一番高い、標高27.90mより東側の平坦面と、1区北側中央部の山裾際の平坦面（標高27.10～27.20m）、標高26.60より西側の平坦面の3地点が、当時（古代～中世）の人々が生活の場として選択した地点と考えられる。

東側の平坦面で検出された遺構は決して多くはないが、調査区内では最も安定した地山面であることから、この周辺には本来遺構がもっと広がっていたものと思われる。

最も多くの遺構が検出された西側の平坦面には、等高線から、谷状地形の始まりを読み取ることができた。地山面はさらに西の沖積地に向かって下がる傾向を示しており、西端には粘性の強い青灰色・暗青灰色の粘土層（第5層）が、地山面を覆っていたことなどから、調査区の西側にさらに遺構が広がるとは考えにくい。また、南西側には、水分を多く含む礫を埋土とする110流路が東西に延び、北西側5区では、ピット列1を北限として、西側と同様地山面は下がり、湿地状の水田に続いている。これらのことから、遺構の広がりは、東西約15～20m、南北約56m、最大約1,120m<sup>2</sup>の範囲に限られる。西側平坦面は決して安定した地形環境にはないが、ここでは、唯一、井戸が検出されていることから、コンパクトな生活空間を想定することができる。

出土した遺物の大半は、古代と中世のもので、その多くが包含層からの出土であった。

縄文土器は可能性のある細片を含めても数点で、そのうち時期をある程度特定できたのは、110流路から出土した縄文晚期長原式壺の口縁部片1点のみであった。

弥生時代の土器は、5区の包含層から中期前半のII様式の壺と中期後半IV様式の壺が出土している。周辺には、高櫻丘陵上に紅芽山遺跡や芝谷遺跡・古曾部遺跡、そして成合北町には高地性集落と考えら

れ成合遺跡が位置している。三島平野には安満遺跡をはじめ多くの著名な弥生時代集落が点在しているが、その北側の谷底平野部での遺跡数は少なく、実態には不明な部分が多い。今回出土した弥生時代の遺物が、直ちに調査地近辺での集落の存在を示すものではないが、周辺地域の弥生時代を考える上でも多くの示唆を与える遺物と考えられる。

包含層中からは、埴輪が少量ながら出土した。いずれも円筒埴輪で、なかには、細かなヨコ方向のハケメで、黒斑の有る、やや古い時期の埴輪も1点含まれる。周辺には、古墳時代後期の紅葺山古墳や40基以上からなる安満山古墳群が造営されている。南面する、山麓斜面に設けられた6区の調査では、埴輪や後期古墳に関する遺構などは検出されなかったが、調査区東側の字「東山」や北側字「遍照寺」の周辺山中にも、古墳が存在する可能性を示す遺物と言える。

古代の遺物は最も多く、内容も豊富であった。8世紀後半～9世紀前半の遺物を主体とし、1点のみ細片ではあるが黒色土器A類の碗も含まれる。土師器高环や皿類のなかには、都城出土の土器と同じ、色調・胎土を有する一群も少量ながら出土している。巡方や円面硯は、当地が、識字層で高位な階層との交流があったことを示唆するもので、検出された遺構が、何らかの公的な施設に関連する可能性があることを示している。埴輪や飛鳥時代以降の寺院跡などに出土例が多い土管も、これを補強する遺物と言える。

また、古代の瓦や、13世紀後半頃の播磨地域で出土例が多いとされる軒平瓦の瓦当が出土している。直ちに寺院あるいは瓦葺き建物の存在を示すものではないが、今後、周辺地域の調査の進展によっては、重要な資料となるものと考えられる。

金龍寺は、延暦9（790）年に、参議安部是雄が成合の遙近山に建てた安満寺が起源とされる。康保元（964）年には、天台宗の僧千觀によって再興され遙近山金龍寺紫雲院と号された。平安時代には摂津国衙から毎年一千束の稲を供給されるなど、中央と密接な関係を有していたことが文献から知られている。天正年中（1573～92）年に、高山右近の兵火によって焼失するまで、壮大な伽藍を配していたとされる。

中世には、藤原摂関家領としての莊園の一つ、安満庄は、14世紀頃には春日社領であったことが文献で確認されている。この安満庄の庄域は広く、大字成合も安満庄に含まれ、成合にある春日大社は安満庄の鎮守として栄えたことが社伝資料などに残されている。

今回の調査では、こうした時代的背景を反映する古代末～中世の遺構や遺物が発見され、これまで文献でしか知ることのできなかった金龍寺のみならず、高槻市成合地域の歴史を具体的に検討していく上で、貴重な成果を得ることができた。

# 遺物観察表

## 凡　　例

1. 遺物の欄は、上段に種類、中段に器種、下段に時期を記した。

時期は、世紀を C と標記した。

2. 時期を確定するにあたっては、下記の文献を参考とした。

1997年「第1部 中世食器の地域性」国立歴史民俗博物館研究報告 第71集 国立歴史民俗博物館

1995年「概説 中世の土器・陶磁器」中世土器研究会 真陽社

1986年「土器様式の成立とその背景」西 弘海 真陽社

3. 遺物番号は、1からの通し番号とした。挿図のみあるいは、写真のみ掲載したものもある。

挿図もしくは図版のどちらかのみに掲載した遺物は、未掲載の欄に「-」を記した。

4. 口径・器高などの計測値の単位は、cmである。

( )で標記した数値は、破片から徑を算出した復元値である。

5. 色調は、凡例に記した、『新版標準土色帖』2005年版を使用した。

上段には外面の色調、中段には内面の色調、下段には断面の色調を記した

| 遺物番号 | 拠国番号 | 國版番号 | 遺物          | 地区 | 地区割り | 遺構(層) | 口徑(復元)      | 器高(復元・復元) | 残存(%)     | 焼成 | 色調   | 備考                  |
|------|------|------|-------------|----|------|-------|-------------|-----------|-----------|----|--|---------------------|
| 1    | 14   | 12   | 土師器         | 1区 |      | 5ピット  | 9.4         | 13        | 90        | 良  | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>25YR6-6 程                         |                     |
|      |      |      | 小皿          |    |      |       |             |           |           |    | 75YR6-6 程<br>25YR6-6 程                             |                     |
|      |      |      | 12世紀後半      |    |      |       |             |           |           |    | 75YR6-6 程<br>25YR6-6 程                             |                     |
| 2    | 14   | 12   | 土師器         | 1区 |      | 5ピット  | 9.2         | 18        | 80        | 良  | 10YR6-3にぶい黄褐色<br>75YR7-4にぶい橙<br>75YR7-4にぶい橙        | 既部外面に粘土組巻き上げ痕       |
|      |      |      | 小皿          |    |      |       |             |           |           |    | 75YR7-4にぶい橙  |                     |
|      |      |      | 12世紀後半      |    |      |       |             |           |           |    | 75YR7-4にぶい橙  |                     |
| 3    | 14   | 12   | 土師器         | 1区 |      | 5ピット  | 9.6         | 20        | 95        | 良  | 10YR8-4浅黄褐色<br>10YR8-4浅黄褐色<br>75YR7-4にぶい橙          | 指サエ痕                |
|      |      |      | 小皿          |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8-4浅黄褐色  |                     |
|      |      |      | 12世紀後半      |    |      |       |             |           |           |    | 75YR7-4にぶい橙  |                     |
| 4    | 14   | —    | 須恵器         | 1区 |      | 7ピット  | (14.4)      | (13)      | 12        | 良  | N6/0灰  |                     |
|      |      |      | 蓋           |    |      |       |             |           |           |    | N6/0灰  |                     |
|      |      |      | 9C前半        |    |      |       |             |           |           |    | 75YR5-2灰褐色   |                     |
| 5    | 14   | —    | 須恵器         | 1区 |      | 7ピット  | (17.6)      | (13)      | 8         | 良  | 5Y6/1灰   |                     |
|      |      |      | 盃           |    |      |       |             |           |           |    | 5Y6/1灰   |                     |
|      |      |      | 9C前半        |    |      |       |             |           |           |    | 5Y6/1灰   |                     |
| 6    | 16   | 9    | 石器          | 1区 |      | 2溝    | 長<br>6.6    | 幅<br>5.0  | 厚<br>1.0  | —  | サヌカイト  |                     |
|      |      |      | 刮削器         |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8-2灰白  |                     |
|      |      |      | 拂生土器        |    |      |       |             |           |           |    | 25YS/1黄灰   |                     |
| 7    | 16   | —    | 要           | 1区 |      | 2溝    | 底<br>(7.4)  | (7.0)     | 底<br>20   | 良  | 10YR8-3浅黄褐色  |                     |
|      |      |      | 中期          |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8-2灰白  |                     |
|      |      |      | 埴輪          | 1区 |      | 2溝    | タガ<br>(216) | (5.2)     | 3以下       | 良  | 10YR8-3浅黄褐色<br>75YR6-6 程                           | ヨコ方向の難かいハケメ<br>有黒斑  |
| 8    | 16   | 9    | 円筒埴輪        |    |      |       |             |           |           |    | 75YR7-4にぶい橙<br>5YR6-6 程                            |                     |
|      |      |      | 土師器         | 1区 |      | 2溝    | (12.6)      | (9.6)     | 13縁<br>25 | 良  | 10YR7-3にぶい黄褐色<br>10YR7-3にぶい黄褐色                     | 口縁端部を内側上方に突出させ<br>る |
|      |      |      | 要           |    |      |       |             |           |           |    | 75YR7-3にぶい黄褐色                                      |                     |
| 9    | 16   | 9    | 8C後半        | 1区 |      | 2溝    | (12.6)      | (11.8)    | 13縁<br>14 | 良  | 5YR4/4にぶい赤褐色<br>5YR5/3にぶい赤褐色<br>25YS/2黒褐色          |                     |
|      |      |      | 製塙土器        |    |      |       |             |           |           |    | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>10YR6-4にぶい黄褐色                     |                     |
|      |      |      | 製塙土器        |    |      |       |             |           |           |    | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>10YR6-4にぶい黄褐色                     |                     |
| 10   | 16   | 9    | 製塙土器        | 1区 |      | 2溝    | (11.8)      | (3.7)     | 13縁<br>14 | 良  | 5YR4/4にぶい赤褐色<br>5YR5/3にぶい赤褐色<br>25YS/2黒褐色          |                     |
|      |      |      | 土製品         | 1区 |      | 2溝    | —           | (6.3)     | 5以下       | 良  | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>75YR7-6 程                         |                     |
|      |      |      | 埴輪?         |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8-3浅黄褐色<br>75YR7-6 程                           |                     |
| 11   | —    | 9    | 土師器         | 1区 |      | 2溝    | —           | —         | —         | 良  | 10YR7-3にぶい黄褐色<br>10YR7-3にぶい黄褐色                     |                     |
|      |      |      | 製塙土器        |    |      |       |             |           |           |    | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>10YR6-4にぶい黄褐色                     |                     |
|      |      |      | 製塙土器        |    |      |       |             |           |           |    | 10YR6-3にぶい黄褐色<br>10YR6-3にぶい黄褐色                     |                     |
| 12   | —    | 9    | 土製品         | 1区 |      | 2溝    | —           | (6.3)     | 5以下       | 良  | 10YR6-4にぶい黄褐色<br>75YR7-6 程                         |                     |
|      |      |      | 埴輪?         |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8-3浅黄褐色<br>75YR7-6 程                           |                     |
|      |      |      | 土師器         | 1区 |      | 2溝    | —           | (6.3)     | 5以下       | 良  | 10YR7-4にぶい黄褐色<br>5YR8/4淡黄<br>5YR8/4淡黄<br>10YR5/3 褐 |                     |
| 13   | —    | 9    | 小皿          | 1区 |      | 2溝    | —           | (6.3)     | 5以下       | 良  | 25Y8/2灰白   |                     |
|      |      |      | 12C後半~13C前半 |    |      |       |             |           |           |    | 5YR8/4淡黄<br>5YR8/4淡黄<br>10YR5/3 褐                  |                     |
|      |      |      | 須恵器         |    |      |       |             |           |           |    | 10YR7-4にぶい黄褐色<br>25Y8/2灰白                          |                     |
| 14   | 16   | —    | 环           | 1区 |      | 2溝    | (15.6)      | (2.1)     | 25        | 軟  | 10YR8/2灰白<br>25Y8/2灰白                              | 焼成はあまり、細かく密な胎<br>上  |
|      |      |      | 8C後半~9C前半   |    |      |       |             |           |           |    | 75YR5/3にぶい褐<br>75YR8/3浅黄褐色                         |                     |
|      |      |      | 土師器         | 1区 |      | 2溝    | (38.8)      | (12.8)    | 20        | 良  | 10YR8/3浅黄褐色<br>N4/0灰                               |                     |
| 15   | 16   | —    | 鍋           | 1区 |      | 2溝    | —           | —         | —         | 良  | 10YR8/4浅黄褐色<br>75YR7-6 程                           |                     |
|      |      |      | 12C後半~13C前半 |    |      |       |             |           |           |    | 10YR8/4浅黄褐色<br>75YR7-6 程                           |                     |

| 遺物番号 | 排國番号 | 國版番号 | 遺物        | 地区 | 地区割り | 遺構(層)       | 口徑(復元) | 器高(復元・復元) | 残存(%) | 焼成                         | 色調              | 備考 |
|------|------|------|-----------|----|------|-------------|--------|-----------|-------|----------------------------|-----------------|----|
| 18   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (166)       | (28)   | 11縁<br>20 | 良     | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 环         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 19   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (157)       | (29)   | 11縁9      | 良     | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 环         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 20   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (132)       | (33)   | 40        | 良     | 2SY6/1灰灰                   |                 |    |
|      |      |      | 环         |    |      |             |        |           |       | 2SY7/2灰灰                   |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | 2SY6/2灰灰                   |                 |    |
| 21   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (142)       | 41     | 40        | 良     | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 环         |    |      |             |        |           |       | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N5/0灰                      |                 |    |
| 22   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (158)       | (47)   | 20        | 良     | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 环         |    |      |             |        |           |       | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N6/0灰                      |                 |    |
| 23   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 127         | 43     | 80        | 良     | N6/0灰                      | 焼付歪み            |    |
|      |      |      | 高台付付      |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 24   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 高台<br>(102) | (25)   | 底20       | 良     | 7SY5/1灰                    |                 |    |
|      |      |      | 高台付付      |    |      |             |        |           |       | 7SY6/1灰                    |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | 7SY6/1灰                    |                 |    |
| 25   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (9.2)       | (22)   | 高台<br>20  | 良     | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 高台付付      |    |      |             |        |           |       | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | 7SYB6/3にぶい樹                |                 |    |
| 26   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (31.4)      | (23)   | 8         | 良     | N6/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 蓋         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 27   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (15.2)      | (2.6)  | 20        | 良     | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 蓋         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 28   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | (15.2)      | (2.8)  | 12        | 良     | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 蓋         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
| 29   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 底<br>(108)  | (5.5)  | 底45       | 良     | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 亞         |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | 10YR6/2灰黃褐                 |                 |    |
| 30   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 底138        | (5.0)  | 底50       | 軽     | 2SY8/1灰白                   | 焼成はあくまく、細かく密な胎土 |    |
|      |      |      | 蓋         |    |      |             |        |           |       | 2SY8/1灰白                   |                 |    |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |      |             |        |           |       | 2SY8/1灰白                   |                 |    |
| 31   | 16   | 9    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 9.4         | (4.8)  | 11縁<br>50 | 良     | 2SY7/2灰黃<br>5YS/3灰オリーブ(軽)  |                 |    |
|      |      |      | 横板        |    |      |             |        |           |       | 10YR7/1灰白<br>5YS/3灰オリーブ(軽) |                 |    |
|      |      |      |           |    |      |             |        |           |       | 2SY5/1灰黃<br>2SY7/2灰黃       |                 |    |
| 32   | 16   | —    | 須恵器       | I区 | 2溝   | 7.8         | (1.35) | 底100      | 良     | N8/0灰白<br>2SY6/1灰黃         |                 |    |
|      |      |      | 瓶?        |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白<br>5Y4/3灰オリーブ(軽)    |                 |    |
|      |      |      |           |    |      |             |        |           |       | 2SY7/1灰白                   |                 |    |
| 33   | 16   | 10   | 綠彩陶器      | I区 | 2溝   | (15.2)      | 2.95   | 25        | 良     | 2SY8/1灰白<br>5Y5/3灰オリーブ(軽)  | 胎付高台            |    |
|      |      |      | 高台付       |    |      |             |        |           |       | 2SY8/1灰白<br>5Y5/3灰オリーブ(軽)  |                 |    |
|      |      |      | 9C        |    |      |             |        |           |       | 2SY7/2灰黃                   |                 |    |
| 34   | 16   | 10   | 瓦器        | I区 | 2溝   | 127         | 4.05   | 100       | 良     | N5/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 瓶         |    |      |             |        |           |       | N5/0灰                      |                 |    |
|      |      |      | 13C後半     |    |      |             |        |           |       | N7/0灰白                     |                 |    |

| 遺物番号 | 博物館番号 | 図版番号 | 遺物          | 地区 | 地区割り | 遺構(層) | 口径(復元)             | 最高(残存・復元) | 残存(%)     | 焼成  | 色・調              | 備考             |
|------|-------|------|-------------|----|------|-------|--------------------|-----------|-----------|-----|------------------|----------------|
| 35   | 16    | 10   | 瓦器          | 1区 |      | 2溝    | 121                | 42        | 50        | 良   | N5-0灰            |                |
|      |       |      | 陶           |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY6-1灰灰         |                |
|      |       |      | 13C後半       |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY7-1灰白         |                |
| 36   | 16    | 10   | 瓦器          | 1区 |      | 2溝    | 126                | 39        | 90        | 良   | N5-0灰            |                |
|      |       |      | 陶           |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |
|      |       |      | 13C後半       |    |      |       |                    |           |           |     | N8-0灰白           |                |
| 37   | 16    | —    | 陶器          | 1区 |      | 2溝    | (114)              | (44)      | 11様       | 良   | 7SY4-1陶灰         |                |
|      |       |      | 壺           |    |      |       |                    |           |           |     | 10YR5-1陶灰        |                |
|      |       |      | 13C         |    |      |       |                    |           |           |     | 5YR6-2灰褐         |                |
| 38   | 17    | 10   | 瓦           | 1区 |      | 2溝    | —                  | —         | 20        | 良   | 2SY7-1灰白         |                |
|      |       |      | 平瓦?         |    |      |       |                    |           |           |     | 5Y6-1灰           |                |
|      |       |      |             |    |      |       |                    |           |           |     | 5Y7-1灰白          |                |
| 39   | 17    | —    | 瓦           | 1区 |      | 2溝    | —                  | —         | 10以上<br>下 | やや軟 | 10YR8-2灰白        | 土師質で焼成はあまり     |
|      |       |      | 丸瓦          |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY8-1灰白         |                |
|      |       |      |             |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY7-2灰黄         |                |
| 40   | 19    | 10   | 鉄製品<br>留金具? | 3区 | 3h   | 223土坑 | (5.2) × 0.7 × 0.8  |           |           |     | —                |                |
| 41   | 19    | 10   | 鉄製品<br>留金具? | 3区 | 3h   | 223土坑 | (2.8) × 0.9 × 0.75 |           |           |     | —                |                |
| 42   | 19    | 10   | 鉄製品<br>留金具? | 3区 | 3h   | 223土坑 | (4.5) × 0.9 × 0.7  |           |           |     | —                |                |
| 43   | 19    | 10   | 鉄製品<br>釘    | 3区 | 3h   | 223土坑 | (2.4) × 0.5 × 0.45 |           |           |     | —                |                |
| 44   | 19    | 10   | 鉄製品<br>釘    | 3区 | 3h   | 223土坑 | (3.6) × 0.5 × 0.5  |           |           |     | —                |                |
| 45   | 19    | —    | 鉄製品<br>釘    | 3区 | 3h   | 223土坑 | (4.1) × 0.45 × 0.4 |           |           |     | —                |                |
| 46   | 19    | —    | 鉄製品<br>釘    | 3区 | 3h   | 223土坑 | (2.6) × 0.8 × 0.5  |           |           |     | —                |                |
| 47   | 19    | —    | 鉄製品<br>留金具  | 3区 | 3h   | 223土坑 | (2.1) × 0.6 × 0.45 |           |           |     | —                |                |
| 48   | 29    | 11   | 土師器         | 2区 | 5・6j | 54井戸  | 69                 | 14        | 60        | やや良 | 7SYR7-4にぶい橙      |                |
|      |       |      | 小皿          |    |      |       |                    |           |           |     | 10YR7-4にぶい黄橙     |                |
|      |       |      | 13C後半       |    |      |       |                    |           |           |     | 7SYR7-4にぶい橙      |                |
| 49   | 29    | —    | 瓦器          | 2区 | 5・6j | 54井戸  | (112)              | (27)      | 16        | やや良 | 2SY7-1灰白・N5-0灰   |                |
|      |       |      | 陶           |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY8-1灰白・N5-0灰   |                |
|      |       |      | 12C後半～13C   |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY8-1灰白         |                |
| 50   | —     | 11   | 瓦器          | 2区 | 5・6j | 54井戸  | —                  | (6.8)     | 5以下       | 良   | 5Y4-1灰           |                |
|      |       |      | 羽釜          |    |      |       |                    |           |           |     | 5Y4-1灰           |                |
|      |       |      | 13C         |    |      |       |                    |           |           |     | 5Y8-1灰白・2SY5-1黄灰 |                |
| 51   | 31    | 11   | 須恵器         | 2区 | 5・6j | 111井戸 | (30.0)             | (22)      | 13様       | 軟   | 2SY8-1灰白         | 燒成はあまり。細かく密な胎土 |
|      |       |      | 蓋           |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY8-1灰白         |                |
|      |       |      | 8C後半        |    |      |       |                    |           |           |     | 2SY8-1灰白         |                |
| 52   | 31    | 11   | 須恵器         | 2区 | 5・6j | 111井戸 | (19.8)             | (40)      | 11様       | 良   | N3-0頗灰           |                |
|      |       |      | 壺           |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |
|      |       |      |             |    |      |       |                    |           |           |     | N7-0灰白           |                |
| 53   | 31    | 11   | 須恵器         | 2区 | 5・6j | 111井戸 | (15.2)             | 53        | 25        | 良   | N6-0灰            |                |
|      |       |      | 高台付环        |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |
|      |       |      | 8C後半～9C前半   |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |
| 54   | 31    | —    | 須恵器         | 2区 | 5・6j | 111井戸 | (13.6)             | (24)      | 高台        | 良   | N6-0灰            |                |
|      |       |      | 环           |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |
|      |       |      | 8C後半～9C前半   |    |      |       |                    |           |           |     | 10YR5-2灰褐        |                |
| 55   | 31    | 11   | 瓦           | 2区 | 5・6j | 111井戸 | —                  | —         | 10        | 良   | N5-0灰            |                |
|      |       |      | 平瓦          |    |      |       |                    |           |           |     | N5-0灰            | 須恵質            |
|      |       |      |             |    |      |       |                    |           |           |     | N6-0灰            |                |

| 遺物番号 | 種別番号 | 國版番号 | 遺物            | 地区 | 地区割り        | 遺構(層)        | 口徑(復元)    | 器高(復元・復元) | 残存(%)     | 焼成 | 色調                   | 備考        |
|------|------|------|---------------|----|-------------|--------------|-----------|-----------|-----------|----|----------------------|-----------|
| 56   | 33   | 11   | 土師器           | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | (35.6)    | (6.0)     | 5以下       | 良  | 10YR7/3に赤い黄橙         |           |
|      |      |      | 罐             |    |             |              |           |           |           |    | 10YR8/3浅黄橙           |           |
|      |      |      | 12 C後半~13 C前半 |    |             |              |           |           |           |    | 25Y4/1 黄灰            |           |
| 57   | 33   | —    | 瓦器            | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | (42.8)    | 4.1       | 25        | 良  | N3/0 赤灰              |           |
|      |      |      | 13 C          |    |             |              |           |           |           |    | N4/0 灰               |           |
| 58   | 33   | —    | 束縛系須志器        | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | (37.4)    | (10.9)    | 11層<br>10 | 良  | 10YR5/1 赤灰           |           |
|      |      |      | 甕             |    |             |              |           |           |           |    | 10YR8/3 浅黄橙          |           |
| 59   | 33   | 11   | 瓦器            | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | —         | —         | 脚 50      | 良  | N4/0 灰               |           |
|      |      |      | 羽釜(三足)        |    |             |              |           |           |           |    | 25Y8/1 灰白            |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | (14.0) × 2.75 × 2.35 | 25Y8/1 灰白 |
| 60   | 33   | 11   | 瓦器            | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | —         | —         | 脚 90      | 良  | 5Y5/1 灰              |           |
|      |      |      | 羽釜(三足)        |    |             |              |           |           |           |    | 5Y4/1 灰              |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | (21.0) × 26 × 24     | 25Y7/1 灰白 |
| 61   | 33   | 11   | 瓦器            | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | (17.4)    | (7.7)     | 13層<br>24 | 良  | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 羽釜            |    |             |              |           |           |           |    | 5Y4/1 灰              |           |
|      |      |      | 13 C後半        |    |             |              |           |           |           |    | 25Y8/1 灰白            |           |
| 62   | 33   | 11   | 束縛系須志器        | 2区 | 6 j         | 112 土坑       | 底 (30.0)  | (7.4)     | 底 20      | 良  | N6/0 灰               |           |
|      |      |      | こね鉢           |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
| 63   | 33   | 11   | 束縛系須志器        | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | (25.8)    | (4.4)     | 13層<br>10 | 良  | N6/0 灰 - N3/0 赤灰     |           |
|      |      |      | こね鉢           |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
| 64   | 33   | —    | 瓦器            | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | 高台 (3.8)  | (1.5)     | 底 30      | 良  | 25Y7/1 灰白            |           |
|      |      |      | 甕             |    |             |              |           |           |           |    | N5/0 灰               |           |
| 65   | 33   | —    | 瓦器            | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | (12.6)    | (3.1)     | 15        | 良  | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 甕             |    |             |              |           |           |           |    | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 13 C          |    |             |              |           |           |           |    | N8/0 灰白              |           |
| 66   | 33   | 11   | 瓦器            | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | —         | (4.0)     | 50        | 良  | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 甕             |    |             |              |           |           |           |    | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 13 C          |    |             |              |           |           |           |    | N7/0 灰白              |           |
| 67   | 33   | 11   | 束縛系須志器        | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | —         | (33.0)    | 5以下       | 良  | 25Y7/1 灰白 - N6/0 灰   |           |
|      |      |      | 甕             |    |             |              |           |           |           |    | 25Y6/1 黄灰            |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | 25Y6/1 黄灰            |           |
| 68   | 33   | 11   | 束縛系須志器        | 2区 | 7 j         | 245 土坑       | 底 (10.2)  | (3.3)     | 底 125     | 良  | N6/0 灰               |           |
|      |      |      | 鉢             |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | N6/0 灰               |           |
| 69   | 36   | 12   | 須志器           | 2区 | 7 a + b     | 1.5 2 ピット    | 高台 (11.6) | (3.3)     | 底 16      | 良  | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 高台付环          |    |             |              |           |           |           |    | N5/0 灰               |           |
|      |      |      | 8 C後半~9 C前半   |    |             |              |           |           |           |    | 7SYR5/2 灰褐           |           |
| 70   | 38   | —    | 須志器           | 2区 | 5 j         | 244 坑口       | (12.0)    | (3.2)     | 10        | 良  | S5/0 灰               |           |
|      |      |      | 蓋             |    |             |              |           |           |           |    | S5/0 灰               |           |
|      |      |      |               |    |             |              |           |           |           |    | 25Y7/1 灰白            |           |
| 71   | 44   | 11   | 圓文土器          | 2区 | 4 ~ 6 c + d | 110 流路       | —         | (2.5)     | 5以下       | 良  | 10YR8/2 灰白           |           |
|      |      |      | 盞             |    |             |              |           |           |           |    | 10YR7/4に赤い黄橙         |           |
|      |      |      | 晚用船柄式         |    |             |              |           |           |           |    | 5Y4/1 灰              |           |
| 72   | 44   | 11   | 土師器           | 2区 | 4 ~ 6 c + d | 110 流路       | —         | (4.8)     | 5以下       | 良  | 10YR4/3に赤い黄褐         |           |
|      |      |      | 羽釜            |    |             |              |           |           |           |    | 10YR7/3に赤い黄橙         |           |
|      |      |      | 13 C後半?       |    |             |              |           |           |           |    | 10YR7/4に赤い黄橙         |           |
| 73   | 47   | 12   | 弦生土器          | 2区 | 6 b         | 222 ピッタ直上包含層 | (18.4)    | (3.7)     | 13層<br>25 | 良  | 7SYR7/4に赤い橙          |           |
|      |      |      | 盞             |    |             |              |           |           |           |    | 7SYR7/4に赤い橙          |           |
|      |      |      | 中期(古様式)       |    |             |              |           |           |           |    | 10YR8/3 浅黄橙          |           |

| 遺物番号 | 埠岡番号 | 國版番号 | 遺物        | 地区 | 地区割り    | 遺構(層)       | 口径(復元)   | 器高(復元・復元) | 残存(%)     | 焼成 | 色調  | 備考              |
|------|------|------|-----------|----|---------|-------------|----------|-----------|-----------|----|---|-----------------|
| 74   | 47   | 12   | 陶生土器      | 2区 | 6 b     | 222ピット直上邊含層 | —        | (6.4)     | 5以下       | 良  | 7SYR7/4に赤い橙<br>7SYR8/4浅黄橙                           |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    | 10YR7/2に赤い黄橙<br>10YR8/3浅黄橙<br>5Y4/1灰                |                 |
|      |      |      | 中期(新様式)   |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 75   | 47   | 12   | 陶生土器      | 2区 | 6 b     | 222ピット直上邊含層 | —        | (3.3)     | 5以下       | 良  | 7SYR8/4浅黄橙<br>2SY5/1黄灰<br>10YR8/4浅黄橙<br>2SY5/1黄灰    |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 中期(新様式)   |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 76   | 47   | 12   | 陶生土器      | 2区 | 6 b     | 222ピット直上邊含層 | —        | (3.6)     | 5以下       | 良  | 7SYR7/4に赤い橙<br>10YR8/3浅黄橙<br>10YR8/3浅黄橙<br>2SY5/1黄灰 |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 中期(新様式)   |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 77   | 48   | 13   | 土器        | 1区 | 4 i     | 第3層         | (266)    | (3.0)     | 20        | 良  | 7SYR7/6橙  |                 |
|      |      |      | 高环        |    |         |             |          |           |           |    | 10YR8/2灰白<br>7SYR7/4に赤い橙                            | 放射状のヘラミガキ、緻密な胎土 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 78   | 48   | 13   | 埴器        | 1区 | 4 i     | 第3層         | 高台(9.0)  | (5.8)     | 底20       | 良  | 5Y6/1灰<br>5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白                        |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 79   | 48   | 13   | 埴器        | 1区 | 4 i     | 第2層         | (13.8)   | (3.5)     | 20        | 良  | 5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白<br>5Y8/1灰白                       | 焼成はあまく、細かく緻密な胎土 |
|      |      |      | 环         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 80   | 48   | 13   | 埴器        | 1区 | 4 i     | 第2層         | 高台(10.2) | (2.6)     | 底40       | 良  | N5/0灰<br>5YR6/1褐灰<br>5YR5/1褐灰                       |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 81   | 48   | 13   | 埴器        | 1区 | 4 i     | 第2層         | (45.2)   | (8.5)     | 138<br>20 | 良  | 5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白                       |                 |
|      |      |      | 甕         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
|      |      |      | 瓦         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 82   | 48   | 12   | 軒平瓦       | 1区 | 6 h · i | 第3層         | —        | —         | 10        | 良  | 5Y7/1灰白   |                 |
|      |      |      | 13世紀後半?   |    |         |             |          |           |           |    | (11.7) × (9.8) × (3.9)                              | 5Y7/1灰白         |
| 83   | —    | 13   | 製塙土器      | 1区 | 4 i     | 第3層         | —        | —         | 5以下       | 良  | 5YR4/6赤褐<br>5YR4/6赤褐                                |                 |
|      |      |      |           |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 84   | —    | 13   | 製塙土器      | 1区 |         | 第4~1層       | —        | —         | 5以下       | 良  | 5YR5/6明赤褐<br>5YR5/6明赤褐<br>2SYR5/8明赤褐                |                 |
|      |      |      |           |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 85   | —    | 13   | 製塙土器      | 1区 |         | 第4~1層       | —        | —         | 5以下       | 良  | 2SYR5/6明赤褐<br>2SYR5/6明赤褐<br>2SYR5/6明赤褐              |                 |
|      |      |      |           |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 86   | —    | 13   | 製塙土器      | 1区 | 4 i     | 第4~1層       | —        | —         | 5以下       | 良  | 5YR6/6橙<br>5YR6/6橙<br>10YR6/4に赤い黄橙                  |                 |
|      |      |      |           |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 87   | 50   | —    | 埴輪        | 1区 | 21      | 第4~1層       | —        | (7.0)     | —         | 良  | 7SYR7/4に赤い橙<br>7SYR7/4に赤い橙<br>10YR8/3浅黄橙            |                 |
|      |      |      | 円筒埴輪      |    |         |             |          |           |           |    |   | ヨコ方向ハケメ         |
| 88   | 50   | —    | 土器        | 1区 | 8 h · i | 第4~3層       | 8.3      | 1.25      | 50        | 良  | 10YR7/4に赤い黄橙<br>10YR7/4に赤い黄橙<br>10YR7/4に赤い黄橙        |                 |
|      |      |      | 小皿        |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 89   | 50   | 13   | 土器        | 1区 | 8 i     | 第4~3層       | (11.8)   | (2.4)     | 30        | 良  | 10YR8/4浅黄橙<br>10YR8/4浅黄橙<br>10YR8/4浅黄橙              |                 |
|      |      |      | 12C後半~13C |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 90   | 50   | —    | 土器        | 1区 | 8 i     | 第4~3層       | つまみ(3.2) | (1.8)     | —         | 良  | 7SYR6/6橙<br>7SYR6/6橙<br>7SYR6/6橙                    |                 |
|      |      |      | 蓋         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 91   | 50   | 13   | 埴器        | 1区 | 5 i     | 第4~3層       | (12.4)   | 3.3       | 70        | 良  | N7/0灰白<br>N7/0灰白<br>N7/0灰白                          |                 |
|      |      |      | 环         |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |
| 91   | 50   | 13   | 8C後半~9C前半 |    |         |             |          |           |           |    |   |                 |

| 遺物番号 | 種類番号 | 図版番号          | 遺物          | 地区 | 地区割り | 遺構(層) | 口徑(復元)   | 器高(復元 - 復元) | 残存(%)  | 焼成 | 色調  | 備考              |
|------|------|---------------|-------------|----|------|-------|----------|-------------|--------|----|---|-----------------|
| 92   | 50   | —             | 青磁<br>碗     | 1区 | 1g   | 第4-1層 | 高台(7.8)  | (1.8)       | 底20    | 良  | 7.5Y5/3灰オーリーブ(輪)<br>7.5Y5/3灰オーリーブ(輪)<br>10Y7/1灰白                            |                 |
|      |      |               | 9C後半~10C前半  |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 93   | 50   | 13            | 土師器<br>壺    | 1区 | 5j   | 第4-3層 | (22.2)   | 21.5        | 25     | 良  | 7.5YR6/6橙<br>7.5YR7/6橙<br>7.5YR7/4に赤い橙<br>7.5YR7/6橙                         | 緻密な胎土           |
|      |      |               | 8C後半~9C前半   |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 94   | 50   | 13            | 土師器<br>壺    | 1区 | 5j   | 第4-3層 | (29.8)   | (10.0)      | 20     | 良  | 10YR7/3に赤い黄橙<br>10YR7/3に赤い黄橙<br>10YR7/3に赤い黄橙                                |                 |
|      |      |               | 8C後半~9C?    |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 95   | 50   | —             | 頸壺器<br>壺    | 1区 | 8h+i | 第4-3層 | (27.6)   | (3.4)       | 25     | 軟  | 5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白<br>5Y7/1灰白   |                 |
|      |      |               | 8C後半~9C前半   |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 96   | 50   | 13            | 頸壺器<br>壺    | 1区 | 8h+i | 第4-3層 | (24.4)   | (2.0)       | 30     | 良  | N7/0灰白<br>N6/0灰<br>5Y6/1灰   | 焼成はあまく、細かく緻密な胎土 |
|      |      |               | 8C後半~9C前半   |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 97   | 50   | 13            | 瓦器<br>壺     | 1区 | 8i   | 第4-3層 | (13.1)   | 4.4         | 25     | 良  | N7/0灰白<br>N7/0灰白<br>7.5Y8/1灰白   |                 |
|      |      |               | 13C後半       |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 98   | 50   | 14            | 瓦器<br>壺     | 1区 | 7i   | 第4-1層 | 12.0     | 4.2         | 95     | 良  | N5/0灰<br>2.5Y6/1黄灰<br>N8/0灰白  |                 |
|      |      |               | 13C後半       |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 99   | 50   | 14            | 瓦器<br>壺     | 1区 | 7i   | 第4-1層 | 11.9     | 3.7         | 80     | 良  | N5/0灰<br>2.5Y6/1黄灰<br>2.5Y8/1灰白   |                 |
|      |      |               | 13C後半       |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 100  | 50   | 卷頭<br>圓盤<br>2 | 土製品<br>円面鏡  | 1区 | 8h+i | 第4-3層 | 突部(21.6) | (6.0)       | 突部23   | 良  | 10YR5/2灰黄褐<br>5Y5/1灰<br>N6/0灰(輪)<br>10YR5/2灰黄褐                              |                 |
|      |      |               |             |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 101  | 50   | —             | 土師器<br>小皿   | 1区 | 7i   | 第4-1層 | (7.6)    | 1.2         | 40     | 良  | 5YR7/4に赤い橙<br>2.5YR7/4淡赤橙<br>2.5YR7/4淡赤橙                                    |                 |
|      |      |               | 12C後半~13C前半 |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 102  | 50   | —             | 土師器<br>小皿   | 1区 | 7i   | 第4-1層 | 8        | 1.4         | 80     | 良  | 10YR8/3浅黄褐<br>10YR8/3浅黄褐  |                 |
|      |      |               | 12C後半~13C前半 |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 103  | 50   | 14            | 土師器<br>壺    | 1区 | 5j   | 第4-3層 | (12.8)   | 3.4         | 40     | 良  | 7.5YR7/4に赤い橙<br>5YR7/6橙<br>7.5YR7/4に赤い橙                                     |                 |
|      |      |               | 8C後半        |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 104  | 50   | —             | 土師器<br>高台付壺 | 1区 | 5j   | 第4-3層 | 高台(11.2) | (1.9)       |        | 良  | 7.5YR6/6橙<br>5YR6/6橙<br>7.5YR6/6橙   | 緻密な胎土           |
|      |      |               | 8C後半?       |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 105  | 50   | 14            | 頸壺器<br>高台付壺 | 1区 | 4i+j | 第4-3層 | 13.7     | 3.6         | 80     | 良  | N7/0灰白<br>N7/0灰白<br>N7/0灰白  |                 |
|      |      |               | 8C後半~9C前半   |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 106  | 50   | 14            | 土師器<br>壺    | 1区 | 5j   | 第4-3層 | (28.8)   | (6.6)       | 1.1倍25 | 良  | 7.5YR7/4に赤い黄褐<br>7.5YR7/4に赤い黄褐<br>10YR8/2灰白                                 |                 |
|      |      |               | 8C後半~9C前半   |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 107  | 50   | 卷頭<br>力9-     | 土製品<br>土馬   | 1区 | 5j   | 第4-3層 | —        | —           | 25     | 良  | 2.5Y6/1灰灰<br>2.5Y7/1灰白<br>10YR8/3浅黄褐<br>(13.3) × (11.0) × 7.65<br>2.5Y6/2灰黄 |                 |
|      |      |               |             |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 108  | 50   | 19            | 弦生土器<br>壺   | 5区 | 5区   | 第4-3層 | 底(7.6)   | (3.3)       | 底25    | 良  | 10YR5/3に赤い黄褐<br>10YR6/2灰黄褐<br>10YR6/2灰黄褐                                    |                 |
|      |      |               | 中期(Ⅱ様式)     |    |      |       |          |             |        |    |   |                 |
| 109  | 51   | 14            | 土師器<br>小皿   | 2区 | 2j   | 第4層   | 10.0     | 1.8         | 90     | 良  | 7.5YR7/4に赤い橙<br>7.5YR7/4に赤い橙<br>2.5Y5/1灰灰                                   |                 |

| 遺物番号 | 排國番号 | 国版番号 | 遺物          | 地区 | 地区割り  | 遺構(層) | 口径(復元) | 器高(復元・復元) | 残存(%)     | 焼成  | 色調                           | 備考              |
|------|------|------|-------------|----|-------|-------|--------|-----------|-----------|-----|------------------------------|-----------------|
| 110  | 51   | —    | 土師器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | 7.7    | 12        | 90        | 良   | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 小皿          |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 12C後半～13C前半 |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
| 111  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 2j    | 第4層   | 9.0    | 15        | 90        | 良   | 10YR8/3灰白                    |                 |
|      |      |      | 小皿          |    |       |       |        |           |           |     | 10YR8/2灰白                    |                 |
|      |      |      | 12C後半～13C前半 |    |       |       |        |           |           |     | 10YR8/3灰白                    |                 |
| 112  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 2j    | 第4層   | (9.6)  | 15        | 50        | 良   | 7.5YR8/4浅黄橙                  |                 |
|      |      |      | 小皿          |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR8/4浅黄橙                  |                 |
|      |      |      | 12C後半～13C前半 |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR8/4浅黄橙                  |                 |
| 113  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 2j    | 第4層   | 9.6    | 18        | 99        | 良   | 7.5YR8/4浅黄橙                  |                 |
|      |      |      | 小皿          |    |       |       |        |           |           |     | 10YR8/2灰白                    |                 |
|      |      |      | 12C後半～13C前半 |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
| 114  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (7.8)  | 11        | 45        | 良   | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 小皿          |    |       |       |        |           |           |     | 10Y8/2灰白                     |                 |
|      |      |      | 12C後半～13C前半 |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y6/1灰灰                    |                 |
| 115  | 51   | —    | 土師器         | 2区 | 5j    | 第4層   | (18.5) | 28        | 10        | 良   | 10YR7/4に赤い黄橙                 |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 10YR7/3に赤い黄橙                 | 緻密な粘土           |
|      |      |      | 8C後半        |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR5/4に赤い褐                 |                 |
| 116  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (16.8) | 3.0       | 6         | 良   | 5YR6/6橙                      |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 5YR6/6橙                      | 緻密な粘土           |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 5YR6/6橙<br>10YR7/3に赤い黄橙      |                 |
| 117  | 51   | 14   | 土師器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (14.6) | 22        | 20        | 良   | 5YR6/6橙<br>7.5YR7/4に赤い橙      |                 |
|      |      |      | 环           |    |       |       |        |           |           |     | 5YR6/6橙<br>7.5YR7/4に赤い橙      | 緻密な粘土           |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 5YR6/6橙<br>7.5YR7/4に赤い橙      |                 |
| 118  | 51   | 15   | 須恵器         | 2区 | 5j(南) | 第4層   | (17.2) | 2.6       | 25        | 軟   | 2.5Y8/1灰白                    |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y8/1灰白                    | 焼成はあまり、細かく緻密な粘土 |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y8/1灰白                    |                 |
| 119  | 51   | 15   | 須恵器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (20.2) | 2.0       | 17        | 軟   | 2.5Y7/1灰白                    |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y7/1灰白                    | 焼成はあまり、細かく緻密な粘土 |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y7/1灰白                    |                 |
| 120  | 51   | 15   | 土師器         | 2区 | 2j    | 第4層   | 14.7   | 34        | 99        | 良   | 10YR8/2灰白                    |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 10YR8/2灰白                    |                 |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 2.5YS/1灰灰                    |                 |
| 121  | 51   | 15   | 土師器         | 2区 | 5j(南) | 第4層   | (15.8) | (3.9)     | 40        | 良   | 2.5YR6/8橙<br>7.5YR7/4に赤い橙    |                 |
|      |      |      | 罐           |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 10YR7/4に赤い橙                  |                 |
| 122  | 51   | 15   | 須恵器         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (20.6) | 3.2       | 50        | やや軟 | 2.5V1/4灰<br>2.5VS/2灰白        |                 |
|      |      |      | 瓶           |    |       |       |        |           |           |     | 2.5VS/1灰灰                    | 焼成はあまり、細かく緻密な粘土 |
|      |      |      | 8C後半        |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y7/2灰黄                    |                 |
| 123  | 51   | —    | 土師器         | 2区 | 5j    | 第4層   | (22.8) | (5.6)     | 25        | 良   | 7.5YR6/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 甕           |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR8/3浅黄橙                  |                 |
|      |      |      | 8C後半?       |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR8/3浅黄橙                  |                 |
| 124  | 51   | 15   | 陶器          | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (22.8) | (3.8)     | 11種<br>14 | 良   | 2.5Y5/3灰褐<br>7.5Y5/3灰オリーブ(胎) |                 |
|      |      |      | 甕?          |    |       |       |        |           |           |     | N7/0灰白                       |                 |
|      |      |      |             |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y7/1灰白                    |                 |
| 125  | 51   | 15   | 土師器         | 2区 | 5j(南) | 第4層   | (22.0) | 18.5      | 40        | 良   | 7.5YR7/4に赤い橙                 |                 |
|      |      |      | 甕?          |    |       |       |        |           |           |     | 10YR7/4に赤い橙                  |                 |
|      |      |      | 8C後半～9C前半   |    |       |       |        |           |           |     | 10YR7/4に赤い橙                  |                 |
| 126  | 51   | 15   | 土師器         | 2区 | 4・5a  | 第4層   | 底(9.8) | (3.0)     | 底12.5     | 良   | 2.5YR7/4浅黄橙<br>7.5YR7/6橙     |                 |
|      |      |      | 甕?          |    |       |       |        |           |           |     | 7.5YR8/6浅黄橙                  |                 |
|      |      |      |             |    |       |       |        |           |           |     | 2.5Y7/2灰黄<br>7.5YR7/6橙       |                 |

| 遺物番号 | 種別番号 | 国版番号 | 遺物        | 地区 | 地区割り  | 遺構(層) | 口径(復元) | 器高(復元) | 残存(%) | 焼成 | 色調            | 備考              |
|------|------|------|-----------|----|-------|-------|--------|--------|-------|----|---------------|-----------------|
| 127  | 51   | 14   | 土師器       |    |       |       |        |        |       |    | 5YR6/6橙       |                 |
|      |      |      | 高环        | 2区 | 5j(南) | 第4層   | (28.6) | (3.1)  | 14-30 | 良  | 5YR6/6橙       | 緻密な粘土           |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 5YR6/6橙       |                 |
| 128  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (16.8) | (5.0)  | 13    | 良  | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
| 129  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (12.4) |        | 41    | 50 | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 25Y7/1灰白      |                 |
| 130  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 5Y7/1灰白       |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (16.5) |        | 375   | 45 | やや軟           | 焼成はあまく、細かく緻密な粘土 |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | 25Y7/1灰白      |                 |
| 131  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 25Y7/1灰白      |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j    | 第4層   | (13.2) |        | 38    | 25 | 良             | 25Y7/1灰白        |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 25Y6/1黄灰      |                 |
| 132  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 5Y5/1灰        |                 |
|      |      |      | 高台付环      | 2区 | 5j(東) | 第4層   | 13.4   |        | 47    | 80 | 良             | N6/0灰           |
|      |      |      | 8C後半?     |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 133  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
|      |      |      | 高台付环      | 2区 | 4~5j  | 第4層   | (11.8) |        | 40    | 40 | 良             | N7/0灰白          |
|      |      |      | 8C後半?     |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 134  | 51   | 15   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 2.5Y8/1灰白     |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (9.8)  | (2.6)  | 30    | 軟  | 2.5Y8/1灰白     |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | 2.5Y8/1灰白     | 焼成はあまく、細かく緻密な粘土 |
| 135  | 51   | —    | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 2.5Y8/2灰白     |                 |
|      |      |      | 环         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (13.6) | (3.3)  | 20    | 良  | 5Y8/1灰白       |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | 5Y7/1灰白       |                 |
| 136  | 51   | —    | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 盤or环      | 2区 | 5j(東) | 第4層   | 高台13.8 | (2.0)  |       |    | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 137  | 51   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 5Y3.1灰        |                 |
|      |      |      | 高台付环      | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (21.2) | (7.0)  | 25    | 良  | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 138  | 51   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 5Y7.1灰白       |                 |
|      |      |      | 高台付盤      | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (26.0) | (5.7)  | 20    | 軟  | 5Y5.1灰        |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 2.5Y7/1灰白     | 焼成はあまく、細かく緻密な粘土 |
| 139  | 51   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 蓋         | 2区 | 5j    | 第4層   | (14.8) | (2.3)  | 25    | 良  | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 8C後半?     |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 140  | 51   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
|      |      |      | 蓋         | 2区 | 5j    | 第4層   | 20.6   |        | 47    | 87 | 良             | N7/0灰白          |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |       |        |        |       |    | N7/0灰白        |                 |
| 141  | 51   | —    | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N5.0灰~5Y8/1灰白 |                 |
|      |      |      | 蓋         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (31.0) | (2.3)  |       |    | 5Y7/1灰白       | 焼成はあまく、細かく緻密な粘土 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 5Y8/1灰白       |                 |
| 142  | 51   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N6.0~4.0灰     |                 |
|      |      |      | 要         | 2区 | 5j    | 第4層   | (24.2) | (6.9)  | 11層   | 40 | 良             | N5.0灰           |
|      |      |      |           |    |       |       |        |        |       |    | N5.0灰~N7/0灰白  |                 |
| 143  | 52   | 16   | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | 5Y6/1灰        |                 |
|      |      |      | 蹄         | 2区 | 5j    | 第4層   | (19.0) | (8.5)  | 17    | 良  | N6/0灰         |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | N6/0灰         |                 |
| 144  | 52   | —    | 須恵器       |    |       |       |        |        |       |    | N5/0灰         |                 |
|      |      |      | 短腹金       | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (13.2) | (5.8)  |       |    | N5/0灰~SP5/1紫灰 |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |       |       |        |        |       |    | 5YR5/2灰白      |                 |

| 遺物番号 | 埠園番号 | 國版番号 | 遺物      | 地区 | 地区割り  | 遺構(層) | 口径(復元)   | 器高(復元・復元)                  | 残存(%) | 焼成 | 色調                                       | 備考                          |
|------|------|------|---------|----|-------|-------|----------|----------------------------|-------|----|--|-----------------------------|
|      |      |      | 須恵器     |    |       |       |          |                            |       |    | 25Y7/1灰白                                 |                             |
| 145  | 52   | 16   | 甕       | 2区 | 4・5j  | 第4層   | 底 (22.0) | (9.8)                      | 底 20  | 軽  | 25Y7/2黄灰<br>25Y8/1灰白<br>25Y7/1灰白         | 焼成はまく、細かく緻密な胎土              |
|      |      |      | 8C後半~?  |    |       |       |          |                            |       |    |  |                             |
| 146  | 52   | —    | 須恵器     | 2区 | 5j(東) | 第4層   | 底 (10.8) | (5.2)                      |       | 良  | 5Y7/1灰白<br>N7/0灰白<br>5Y7/1灰白             |                             |
|      |      |      | 砵       |    |       |       |          |                            |       |    |  |                             |
|      |      |      | 8C後半~?  |    |       |       |          |                            |       |    |  |                             |
| 147  | 52   | 16   | 瓦器      |    |       |       |          |                            |       |    | N4/0灰                                    |                             |
|      |      |      | 甕       | 2区 | 5j    | 第4層   | (11.6)   |                            | 37    | 50 | N4/0灰<br>N4/0灰<br>25Y7/1灰白               |                             |
|      |      |      | 13C後半   |    |       |       |          |                            |       |    | 25Y8/1灰白                                 |                             |
| 148  | 52   | 16   | 瓦器      |    |       |       |          |                            |       |    | N5/0灰                                    |                             |
|      |      |      | 甕       | 2区 | 5j(南) | 第4層   | (12.4)   |                            | 39    | 40 | N5/0灰<br>25Y7/1灰白                        |                             |
|      |      |      | 13C後半   |    |       |       |          |                            |       |    |  |                             |
| 149  | 52   | 16   | 土師器     | 2区 | 5j(東) | 第4層   | —        | —                          | 5     | 良  | 75YR7/4にぶい橙<br>10YR8/2灰白<br>10YR8/2灰白    |                             |
|      |      |      | ミニチュア鍋  |    |       |       |          |                            |       |    |  |                             |
| 150  | 52   | 14   | 製塙土器    | 2区 | 5j    | 第4層   | —        | (5.6)                      | 5     | 良  | 10YR7/3にぶい黄橙                             |                             |
|      |      |      | 8C?     |    |       |       |          |                            |       |    | 25Y7/1灰白<br>25Y7/1灰白                     |                             |
| 151  | 52   | 19   | 製塙土器    |    |       |       |          |                            |       |    | 5YRS/6明赤褐                                |                             |
|      |      |      | 8C?     | 2区 | 4・5j  | 第4層   | —        | (7.3)                      | 5     | 良  | 5YRS/6明赤褐<br>75YR6-6橙                    |                             |
| 152  | 52   | 19   | 製塙土器    |    |       |       |          |                            |       |    | 10YR7/3にぶい黄橙                             |                             |
|      |      |      | 8C?     | 2区 | 5j(東) | 第4層   | (20.2)   | (8.8)                      | 20    | 良  | 10YR7/3にぶい黄橙<br>10YR7/3にぶい黄橙             |                             |
| 153  | 14   |      | 製塙土器    |    |       |       |          |                            |       |    | 25YR5/6明赤褐                               |                             |
|      |      |      |         | 2区 | 5j    | 第4層   | —        | (5.8)                      | 5以下   | 良  | 10YR4/2灰黄褐<br>75YR5/4にぶい褐                |                             |
| 154  | 14   |      | 製塙土器    |    |       |       |          |                            |       |    | 5YRS/6明赤褐                                |                             |
|      |      |      |         | 2区 | 4i    | 第4層   | —        | —                          | 5以下   | 良  | 75YR6-6橙<br>25Y5/3黄褐                     |                             |
| 155  | 52   | 17   | 土製品     |    |       |       |          |                            |       |    | 25Y4/1黄灰                                 |                             |
|      |      |      | 土製骨?    | 2区 | 4・5j  | 第4層   | —        | —                          |       |    |  |                             |
|      |      |      |         |    |       |       |          | (10~11.5) × (6.2) × (10.4) |       |    | 10YR7/4にぶい黄橙                             |                             |
| 156  | 52   | 17   | 土製品     |    |       |       |          |                            |       |    | N3/0暗灰<br>N3/0暗灰                         |                             |
|      |      |      | 甕       | 2区 | 5j    | 第4層   | —        | —                          |       |    | (11.5) × (8.7) × 4.5                     | 10YR7/3にぶい黄橙                |
| 157  | 52   | 18   | 瓦       | 2区 | 5j(東) | 第4層   | —        | —                          |       | 良  | N5/0灰                                    |                             |
|      |      |      | 平瓦      |    |       |       |          |                            |       |    | N5/0灰<br>(8.1) × (10.0) × 2.1            |                             |
|      |      |      |         |    |       |       |          |                            |       |    | N7/0灰白                                   | 須恵質                         |
| 158  | —    | 16   | 土製品     |    |       |       |          |                            |       |    | 10YR7/3にぶい黄橙<br>10YR7/3にぶい黄橙<br>25Y7/1灰白 |                             |
|      |      |      | 不明(穴あき) | 2区 | 5j(南) | 第4層   | —        | —                          | —     | 良  | (3.5) × (4.0) × (0.5)                    | 10YR7/3にぶい黄橙                |
| 159  | —    | 16   | 土製品     |    |       |       |          |                            |       |    | 5YR7/6橙                                  |                             |
|      |      |      | 不明(穴あき) | 2区 | 5j(南) | 第4層   | —        | —                          | —     | 良  | (1.8) × (3.2) × (0.3)                    | 75YR7/4にぶい橙<br>10YR7/3にぶい黄橙 |
| 160  | 53   | 18   | 瓦       |    |       |       |          |                            |       |    | N4/0灰                                    |                             |
|      |      |      | 平瓦      | 2区 | 5j    | 第4層   | —        | —                          |       |    | N4/0灰<br>(15.0) × (14.3) × 2.1           |                             |
|      |      |      |         |    |       |       |          |                            |       |    | N4/0灰                                    | 須恵質                         |
| 161  | 53   | 18   | 瓦       |    |       |       |          |                            |       |    | 25Y8/1灰白<br>25Y8/1灰白                     |                             |
|      |      |      |         | 2区 | 5j(東) | 第4層   | —        | —                          | 90    | 良  | 25Y8/1灰白                                 |                             |
|      |      |      |         |    |       |       |          |                            |       |    | (21.0) × (20.8) × 2.3                    |                             |
| 162  | 53   | 23   | 石製品     |    |       |       |          |                            |       |    | 10GY6/1緑灰                                |                             |
|      |      |      | カツカツ    |    |       |       |          |                            |       |    | 10GY6/1緑灰                                |                             |
|      |      |      | 23      |    |       |       |          |                            |       |    | 10GY6/1緑灰                                |                             |

| 遺物番号 | 種類番号 | 国版番号 | 遺物        | 地区 | 地区割り  | 遺構(層)     | 11種(復元)               | 器高(残存・復元) | 残存(%) | 焼成  | 色調   | 備考        |
|------|------|------|-----------|----|-------|-----------|-----------------------|-----------|-------|-----|--|-----------|
|      |      |      | 銅製品       |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 163  | 53   | 17   | 宋銭        | 2区 | 4a    | 第4層       | —                     | —         | 100   | —   | —  | 無字元寶      |
|      |      |      |           |    |       |           | (24) × (24) × (0.15)  |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 銅製品       |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 164  | 53   | 17   | 宋銭        | 2区 | 4a    | 第4層       | —                     | —         | 100   | —   | —  | 皇宋通寶      |
|      |      |      |           |    |       |           | (24) × (25) × (0.15)  |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 銅製品       |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 165  | 53   | 17   | 小刀        | 2区 | 5j    | 第4層       | (103) × (23) × (10)   |           |       |     |  |           |
|      |      |      |           |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 166  | —    | 19   | 製塙土器      | 2区 | 5j    | 第4層       |                       |           |       |     |  |           |
| 167  | —    | 19   | 製塙土器      | 2区 | 4a    | 第4層       |                       |           |       |     |  |           |
| 168  | —    | 19   | 製塙土器?     | 2区 | 5j    | 第4層       | 0                     | 0         |       |     |  |           |
|      |      |      | 埴輪        |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 169  | 54   | 20   | 円筒埴輪      | 2区 | 5j・5a | 第4・3層     | —                     | (61)      |       | 良   | 10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙    |           |
|      |      |      |           |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 埴輪        |    |       |           |                       |           |       |     | 7.5YR7/6 橙                                   |           |
| 170  | 54   | 20   | 円筒埴輪      | 2区 | 6b    | 第4・3層     | —                     | (94)      |       | やや軟 | 7.5YR7/6 橙<br>10YR8/2灰白                      |           |
|      |      |      |           |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土師器       |    |       |           |                       |           |       |     | 5YR6/6 橙                                     |           |
| 171  | 54   | 19   | 高台付皿      | 2区 | 4・5j  | 第4・3層     | 高台(11.8)              | (27)      |       | 良   | 10YR7/3にぶい黄橙<br>N2/0黑                        | 緻密な粘土     |
|      |      |      | 8C後半～9C前半 |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 黑色土器      |    |       |           |                       |           |       |     | 10YR7/3にぶい黄橙                                 |           |
| 172  | 54   | 19   | A型陶       | 2区 | 6j    | 第4・3層     | 高台(9.0)               | (15)      | 底30   | 良   | N2/0黑<br>10YR7/3にぶい黄橙                        |           |
|      |      |      | 9C前半      |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土師器       |    |       |           |                       |           |       |     | 5YR6/6 橙<br>5YR6/6 橙                         |           |
| 173  | 54   | 19   | 高环        | 2区 | 5j    | 第4・3層     | —                     | (29)      |       | 良   | 7.5YR7/4にぶい橙                                 | 緻密な粘土     |
|      |      |      | 8C後半?     |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土師器       |    |       |           |                       |           |       |     | 7.5YR5/4にぶい黄<br>5YR6/6 橙<br>5YR6/6 橙         |           |
| 174  | 54   | 20   | 甕         | 2区 | 5j    | 第4・3層     | (15.0)                | (12.9)    | 40    | 良   | N3/0褐灰                                       |           |
|      |      |      | 8C後半      |    |       |           |                       |           |       |     | N5/0灰<br>N8/0灰白                              |           |
|      |      |      | 須恵器       |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
| 175  | 54   | 20   | 長圓壺       | 2区 | 5j    | 第4・3層     | 底7.0                  | (12.9)    | 70    | 良   | 10YR7/3にぶい橙<br>10YR7/3にぶい橙<br>10YR7/3にぶい橙    |           |
|      |      |      | 8C後半?~?   |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 手すくね土器    |    |       |           |                       |           |       |     | 5YR5/6明赤褐<br>5YR5/6明赤褐<br>5YR5/6明赤褐          |           |
| 176  | 54   | 21   | 短圓壺       | 2区 | 5j・5a | 第4・3層     | (5.8)                 | (27)      | 11縁40 | 良   | 10YR7/3にぶい橙<br>10YR7/3にぶい橙<br>10YR7/3にぶい橙    |           |
|      |      |      |           |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土製品       |    |       |           |                       |           |       |     | 10YR7/4にぶい橙                                  |           |
| 177  | 54   | 21   | 土錘        | 2区 |       | 第4・3層     | —                     | —         | 100   | 良   | 10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙    |           |
|      |      |      |           |    |       |           | 4.0 × 1.1 × 1.0       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 瓦         |    |       |           |                       |           |       |     | 10YR7/4にぶい橙                                  |           |
| 178  | 54   | 20   | 丸瓦        | 2区 | 4・5j  | 第4・3層     | —                     | —         |       | 良   | 10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙    | 細かな粘土、土師質 |
|      |      |      |           |    |       |           | (7.1) × (6.6) × (2.0) |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 瓦         |    |       |           |                       |           |       |     | 10YR7/4にぶい橙                                  |           |
| 179  | —    | 20   | 丸瓦        | 2区 | 4・5j  | 第4・3層     |                       |           |       |     | 10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙<br>10YR7/4にぶい橙    | 細かな粘土、土師質 |
|      |      |      |           |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土師器       |    |       |           |                       |           |       |     | 7.5YR7/4にぶい橙<br>7.5YR7/4にぶい橙<br>7.5YR7/4にぶい橙 |           |
| 180  | 54   | —    | 小皿        | 2区 | 5a    | 第4層・第4・3層 | 7.7                   | 1.3       | 90    | 良   | 10YR7/4にぶい黄橙<br>10YR7/4にぶい黄橙<br>10YR7/4にぶい黄橙 |           |
|      |      |      | 12C後半～13C |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |
|      |      |      | 土師器       |    |       |           |                       |           |       |     | 10YR7/4にぶい黄橙<br>10YR7/4にぶい黄橙<br>10YR7/4にぶい黄橙 |           |
| 181  | 54   | —    | 小皿        | 2区 | 5a    | 第4層・第4・3層 | 7.5                   | 1.2       | 98    | 良   | 10YR7/4にぶい黄橙<br>10YR7/4にぶい黄橙                 |           |
|      |      |      | 12C後半～13C |    |       |           |                       |           |       |     |  |           |

| 遺物番号 | 掉園番号 | 國版番号 | 遺物        | 地区 | 地区割り | 遺構(層)     | 口徑(復元)   | 器高(残存・復元) | 残存(%)       | 焼成  | 色調           | 備考              |
|------|------|------|-----------|----|------|-----------|----------|-----------|-------------|-----|--------------|-----------------|
| 182  | 54   |      | 土師器       | 2区 | 5a   | 第4層・第4~3層 | 7.5      | 1.3       | 95          | 良   | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      | 小皿        |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      |           |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
| 183  | 54   | -    | 土師器       | 2区 | 5a   | 第4層・第4~3層 | 7.6      | 1.2       | 100         | 良   | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      | 小皿        |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
| 184  | 54   | -    | 土師器       | 2区 | 5a   | 第4層・第4~3層 | (16.8)   | 2.4       | 25          | 良   | 5YR6/6橙      |                 |
|      |      |      | 甕         |    |      |           |          |           |             |     | 5YR6/6橙      |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 5YR6/6橙      |                 |
| 185  | 54   | 21   | 土師器       | 2区 | 4j+a | 第4層・第4~3層 | (19.8)   | (3.7)     | 25          | 良   | 7.5YR7/4にぶい橙 |                 |
|      |      |      | 环         |    |      |           |          |           |             |     | 5YR6/6橙      |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 5YR6/6橙      |                 |
| 186  | 54   | -    | 土師器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | (21.0)   | (5.8)     | 1.1B8<br>15 | 良   | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      | 甕         |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |                 |
| 187  | 54   | -    | 土師器       | 2区 | 5+6a | 第4層・第4~3層 | (20.8)   | (5.1)     | 20          | 良   | 7.5YR8/4浅黄橙  |                 |
|      |      |      | 甕         |    |      |           |          |           |             |     | 7.5YR8/4浅黄橙  |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 7.5YR8/4浅黄橙  |                 |
| 188  | 54   | 21   | 土師器       | 2区 | 5a   | 第4層・第4~3層 | (21.2)   | (9.4)     |             | 良   | 10YR8/2灰白    |                 |
|      |      |      | 甕         |    |      |           |          |           |             |     | 10YR8/3浅黄橙   |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 10YR8/3浅黄橙   |                 |
| 189  | 54   | 21   | 土師器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | (32.4)   | (10.6)    |             | 良   | 7.5YR6/4にぶい橙 |                 |
|      |      |      | 甕         |    |      |           |          |           |             |     | 7.5YR7/4にぶい橙 |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 10YR7/3にぶい橙  |                 |
| 190  | 54   | -    | 埴窓器       | 2区 | 6b   | 第4層・第4~3層 | (15.6)   | 4.1       | 25          | 良   | N6/0灰        |                 |
|      |      |      | 高台付环      |    |      |           |          |           |             |     | N6/0灰        |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | N6/0灰        |                 |
| 191  | 54   | 21   | 埴窓器       | 2区 | 6a   | 第4層・第4~3層 | (14.2)   | 4.3       | 40          | 良   | N6/0灰        |                 |
|      |      |      | 高台付环      |    |      |           |          |           |             |     | N6/0灰        |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | N6/0灰        |                 |
| 192  | 54   | -    | 埴窓器       | 2区 | 4j+a | 第4層・第4~3層 | 12.4     | (4.75)    | 致100        | 良   | 7.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 高台付环      |    |      |           |          |           |             |     | 7.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 7.5Y7/1灰白    |                 |
| 193  | 54   | -    | 埴窓器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | 高台(18.8) | (3.5)     |             | 良   | 5Y8/1灰白      |                 |
|      |      |      | 高台付环      |    |      |           |          |           |             |     | 5Y8/1灰白      |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 5Y8/1灰白      |                 |
| 194  | 54   | 21   | 埴窓器       | 2区 | 4+5j | 第4層・第4~3層 | (20.2)   | 7.0       | 35          | 良   | 5Y7/1灰白      |                 |
|      |      |      | 高台付环      |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白       |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白       |                 |
| 195  | 54   | 21   | 埴窓器       | 2区 | 6a   | 第4層・第4~3層 | (16.7)   | 3.3       | 25          | やや歿 | 2.5Y7/1灰白    | 焼成はあまく、細かく緻密な胎土 |
|      |      |      | 环         |    |      |           |          |           |             |     | 2.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |      |           |          |           |             |     | N8/0灰白       |                 |
| 196  | 54   | -    | 埴窓器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | (15.9)   | (4.0)     | 30          | やや歿 | 5Y8/1灰白      | 焼成はあまく、細かく緻密な胎土 |
|      |      |      | 环         |    |      |           |          |           |             |     | 2.5Y8/1灰白    |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |      |           |          |           |             |     | 5Y8/1灰白      |                 |
| 197  | 54   | 22   | 埴窓器       | 2区 | 5a   | 第4層・第4~3層 | (13.0)   | (3.7)     | 25          | 良   | 2.5Y6/1黄灰    |                 |
|      |      |      | 塞蓋        |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白       |                 |
|      |      |      | SC後半?     |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白:N6/0灰 |                 |
| 198  | 21   | -    | 埴窓器       | 2区 | 6a   | 第4層・第4~3層 | -        | -         | 高台<br>5以下   | 良   | 2.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 环         |    |      |           |          |           |             |     | 2.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 2.5Y7/1灰白    |                 |
| 199  | 54   | -    | 埴窓器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | (12.0)   | 2.35      | 23          | 良   | 5YR6/1灰      |                 |
|      |      |      | 塞蓋        |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白       |                 |
|      |      |      | 8C後半      |    |      |           |          |           |             |     | N7/0灰白       |                 |
| 200  | 54   | 22   | 埴窓器       | 2区 | 5j   | 第4層・第4~3層 | (20.8)   | (2.7)     | 50          | 良   | N7/0灰白       |                 |
|      |      |      | 塞蓋        |    |      |           |          |           |             |     | 7.5Y7/1灰白    |                 |
|      |      |      | 8C後半~9C前半 |    |      |           |          |           |             |     | 7.5Y7/1灰白    |                 |



| 遺物番号 | 博物館番号 | 図版番号 | 遺物   | 地区 | 地区割り | 遺構(層)         | 口径(復元)                  | 器高(残存・復元) | 残存(%)      | 焼成  | 色調           | 備考  |
|------|-------|------|------|----|------|---------------|-------------------------|-----------|------------|-----|--------------|-----|
| 220  | 55    | 24   | 製塙土器 | 2区 | 4j   | 第4層・<br>第4-3層 | (166)                   | (75)      | 11mm<br>20 | 良   | 10YR7/3にぶい黄橙 |     |
|      |       |      |      |    |      |               | -                       | -         | 5          |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |     |
|      |       |      | SC?  |    |      |               | -                       | -         |            |     | 10YR8/3浅黄橙   |     |
| 221  | -     | 24   | 瓦    | 2区 | 4・5j | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | 5          | やや良 | 25Y7/4浅黄     |     |
|      |       |      | 丸瓦   |    |      |               | (80) × (127) × 20       |           |            |     | 10YR7/4にぶい黄橙 | 土師質 |
|      |       |      |      |    |      |               | (50) × (55) × (18)      |           |            |     | 10YR7/4にぶい黄橙 |     |
| 222  | -     | 23   | 土製品  | 2区 | 5j   | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | -          | 良   | 7.5YR7/6橙    |     |
|      |       |      | 堆材?  |    |      |               | (50)                    | (55)      | (18)       |     | -            |     |
|      |       |      |      |    |      |               |                         |           |            |     | 10YR5/1褐灰    |     |
| 223  | 56    | 24   | 土製品  | 2区 | 4j・a | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | 60         | やや良 | 7.5YR7/4にぶい橙 |     |
|      |       |      | 土管   |    |      |               |                         |           |            |     | 10YR8/3浅黄橙   |     |
|      |       |      |      |    |      |               | 409 × 164 × 25          |           |            |     | 7.5YR7/4にぶい橙 |     |
| 224  | 56    | 24   | 土製品  | 2区 | 4j・a | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | 25         | 良   | 25Y8/4淡黄     |     |
|      |       |      | 土管   |    |      |               | (25.8) × 166 × 19       |           |            |     | 25Y8/4淡黄     |     |
|      |       |      |      |    |      |               | (6.8) × 23 × 0.7        |           |            |     | 25Y8/4淡黄     |     |
| 225  | 56    | 23   | 鉄製品  | 2区 | 4j   | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | -          | -   | -            |     |
|      |       |      | 刀子   |    |      |               | (6.8)                   | (23)      | (0.7)      |     | -            |     |
|      |       |      |      |    |      |               |                         |           |            |     | -            |     |
| 226  | 56    | -    | 瓦    | 2区 | 6b   | 第4層・<br>第4-3層 | -                       | -         | -          | 良   | 7.5Y7/1灰白    |     |
|      |       |      | 平瓦   |    |      |               | (21.0) × (19.0) × (2.4) |           |            |     | 7.5Y7/1灰白    | 須恵質 |
|      |       |      |      |    |      |               |                         |           |            |     | 7.5Y7/1灰白    |     |

# 写 真 図 版



図版 1 遺構



1. 1区北東部全景（西から）



2. 1区北西部全景（北東から）

## 図版2 遺構



1. 4区北東壁断面（西から）

3. 6区全景（東から）

2. 223土坑断面（西から）

4. 6区全景（西から）



5. 2区南半部全景

図版3 遺構



1



2



3



4

1. 1区中央北側全景（南西から）  
3. 1区第3層除去面全景（北東から）

2. 4区全景（南東から）  
4. 5区全景（東から）



5



6



7

5. 1区中央東西断面 1（南から）  
7. 1区中央東西断面 3（南から）



8

6. 1区中央東西断面 2（南から）  
8. 1区中央東西断面 4（南から）

図版 4 遺構



1. 2区南部全景1（北東から）



2. 2区南部全景2（北東から）

図版 5 遺構



5.



7.

5. 2溝全景 (東から)  
7. 1溝断面 (西から)



2



4

2. 調査区東壁断面 2 (北西から)  
4. 調査区東壁断面 4 (北西から)



6.



8.

6. 2溝全景 (西から)  
8. 2溝断面 (西から)

図版6 遺構



1



2



3

1. 5 j 地区4・4-3層遺物出土状況1（西から）

3. 7 i 地区4-3層遺物出土状況（南東から）



4

2. 5 j 地区4・4-3層遺物出土状況2（南から）

4. 5 j 地区4-3層遺物出土状況（西から）



5



6



7

5. 5 a 地区4-3層遺物出土状況（西から）

7. 直上包含層遺物出土状況1（南から）



8

6. 直上包含層遺物出土状況2（北東から）

8. 111井戸断面（南から）

図版 7 遺構



1



2



3



4

1. 29土坑断面（南から）  
3. 209土坑断面（南から）

2. 223土坑遺物出土状況（東から）  
4. 23ピット断面（南東から）



5



6



7

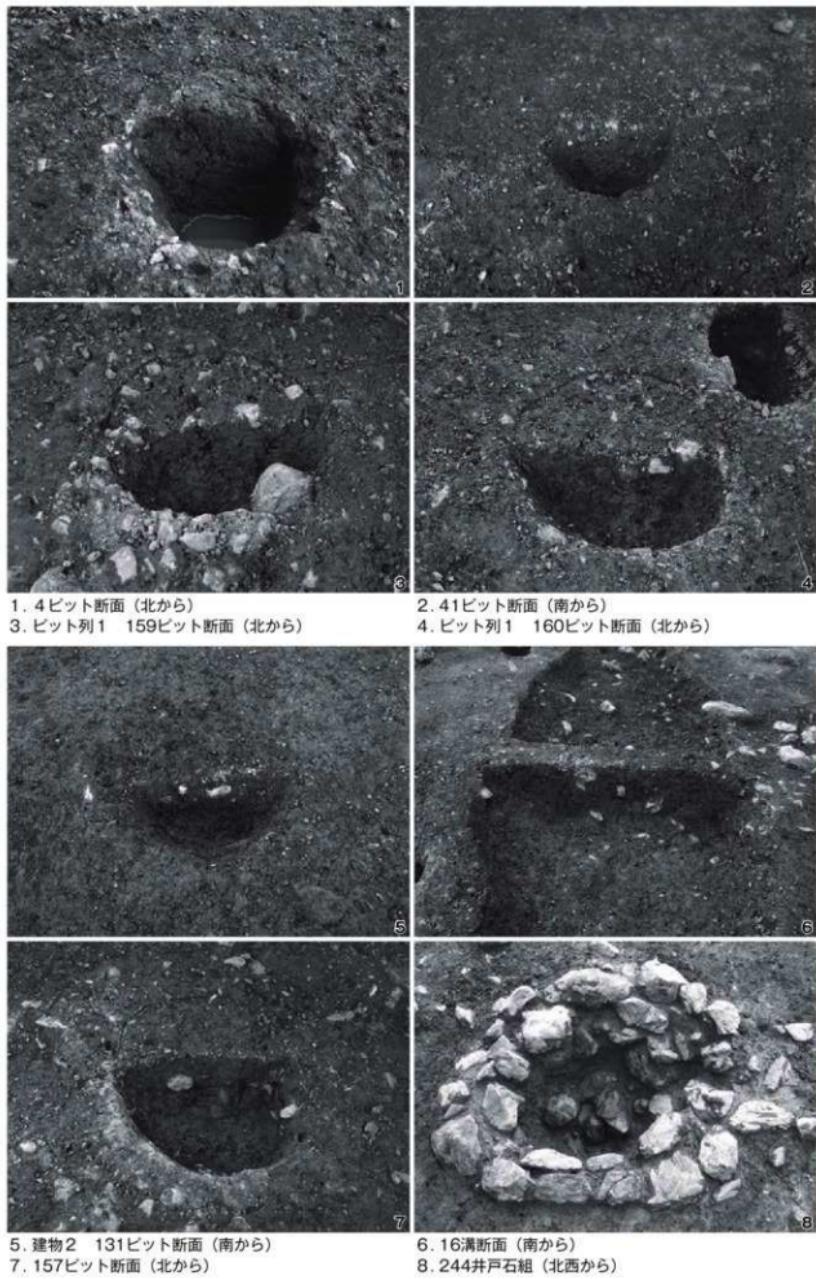
5. 110流路断面1（南東から）  
7. 112土坑遺物出土状況（北西から）



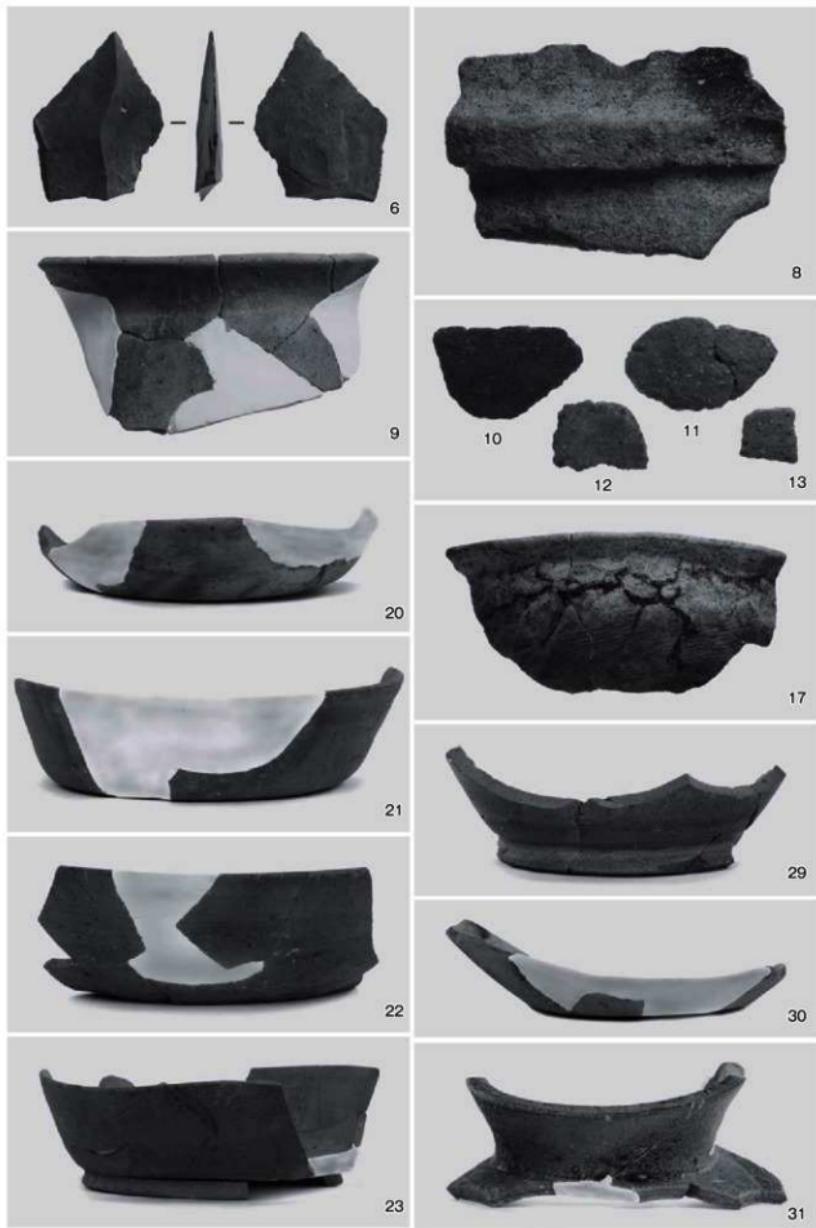
8

6. 110流路断面2（南東から）  
8. 108土坑断面（西から）

## 図版8 遺構

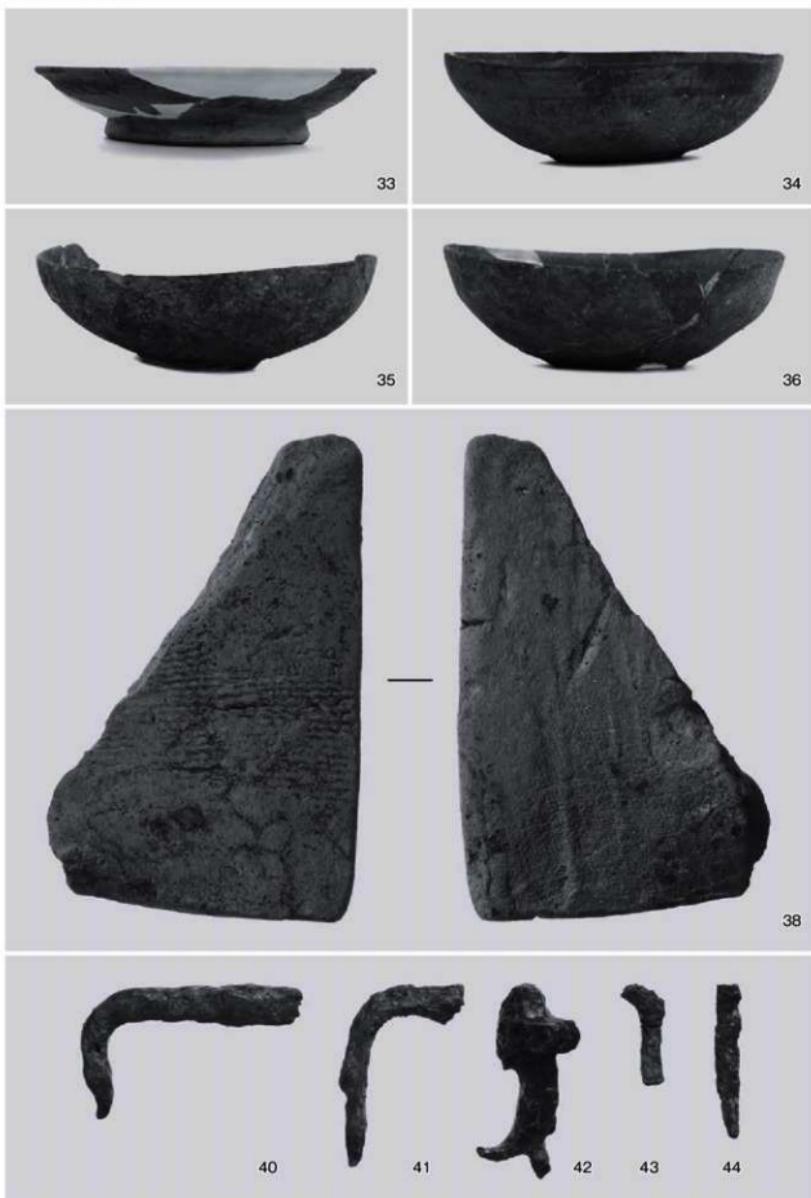


図版9 遺構



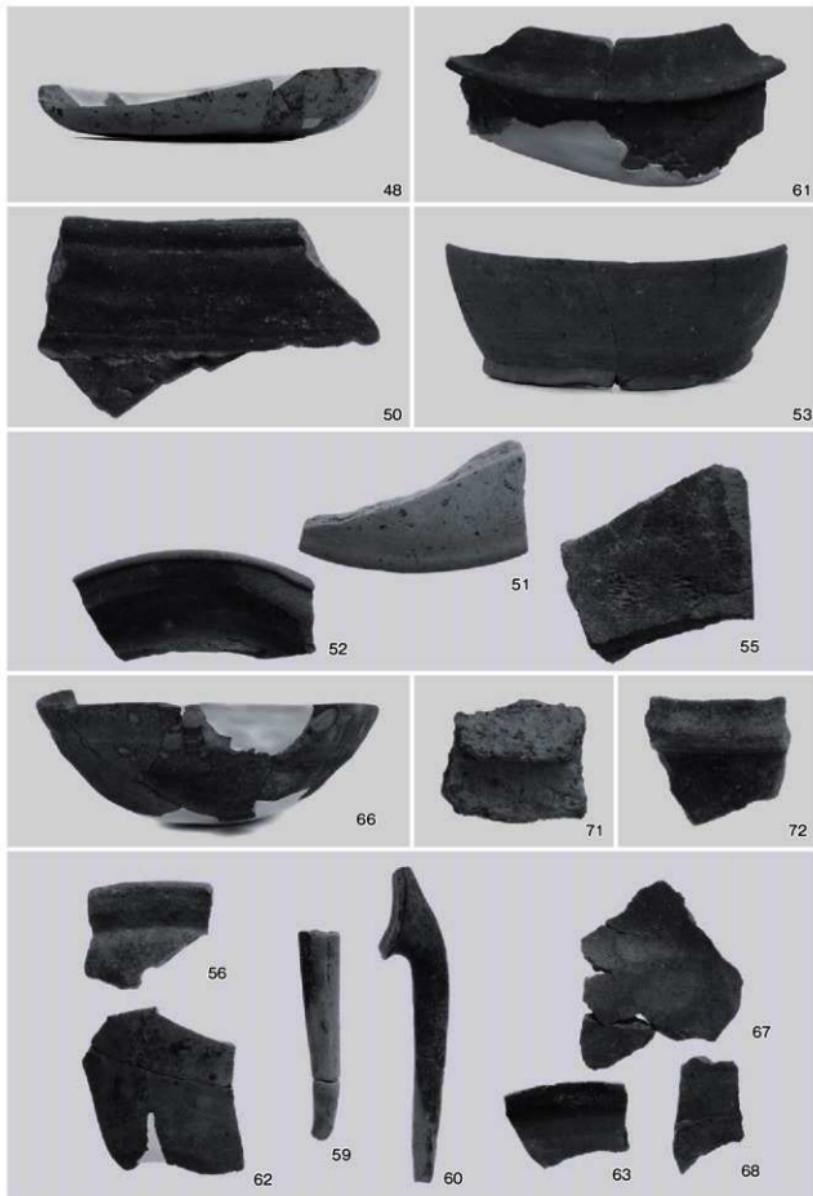
6・8~13・17・20~23・29~31 (2満)

図版 10 遺構



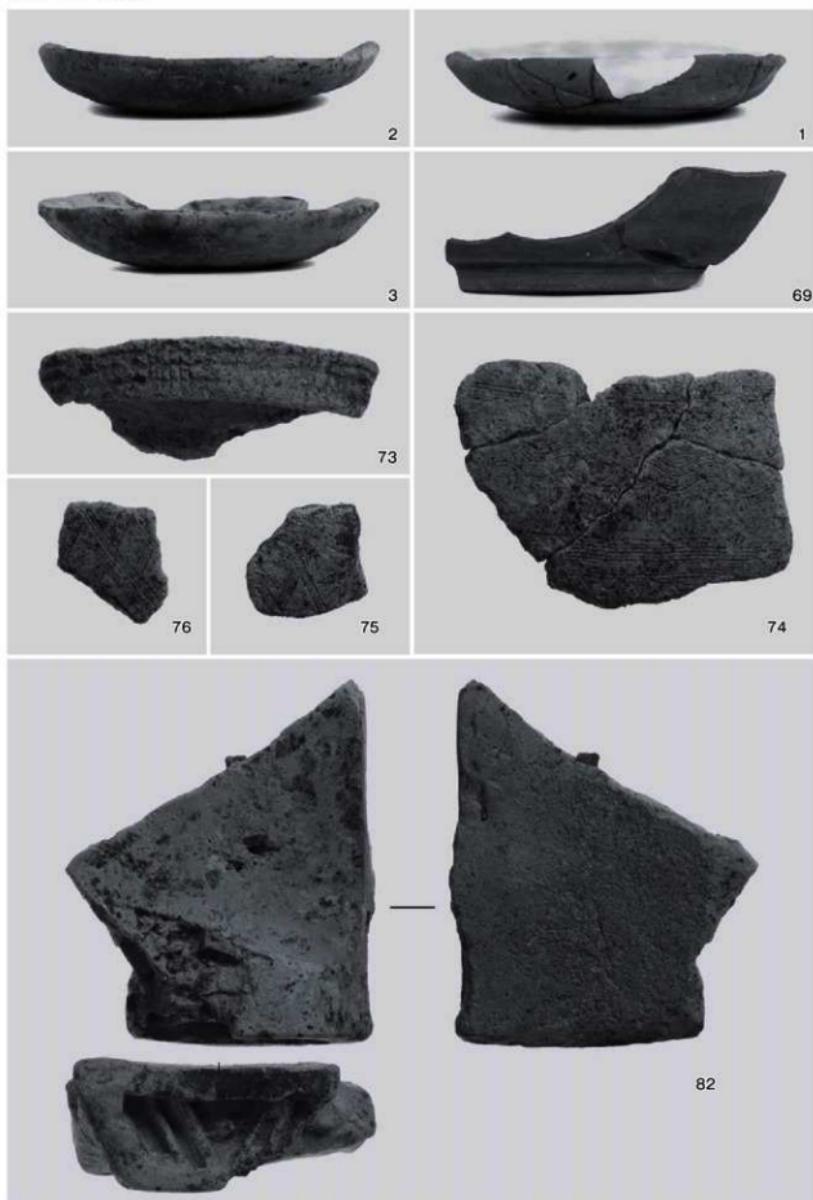
33~36・38（2溝）、40~44（223土坑）

図版 11 遺構



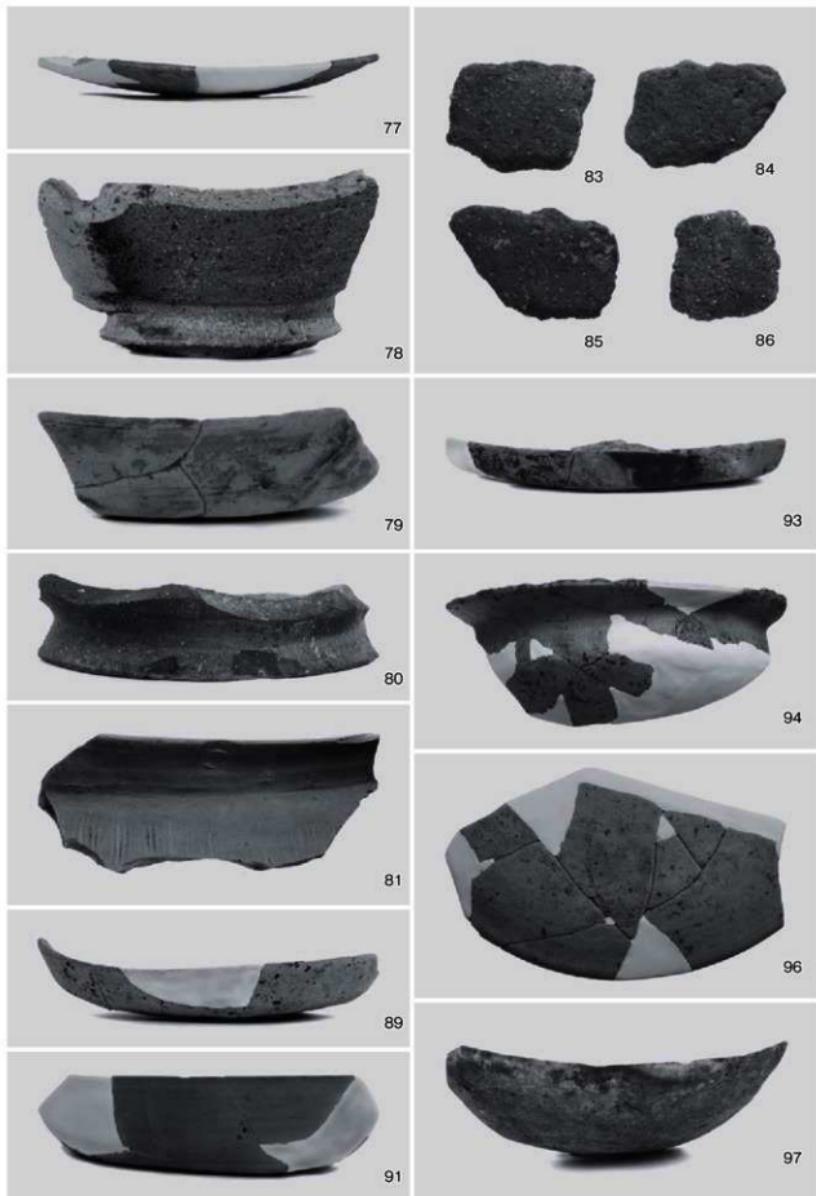
48・50 (54井戸)、51・52・53・55 (111井戸)、56・59・60・61・62 (112土坑)、  
63・66・67・68 (245土坑)、71・72 (110流路)

図版 12 遺構



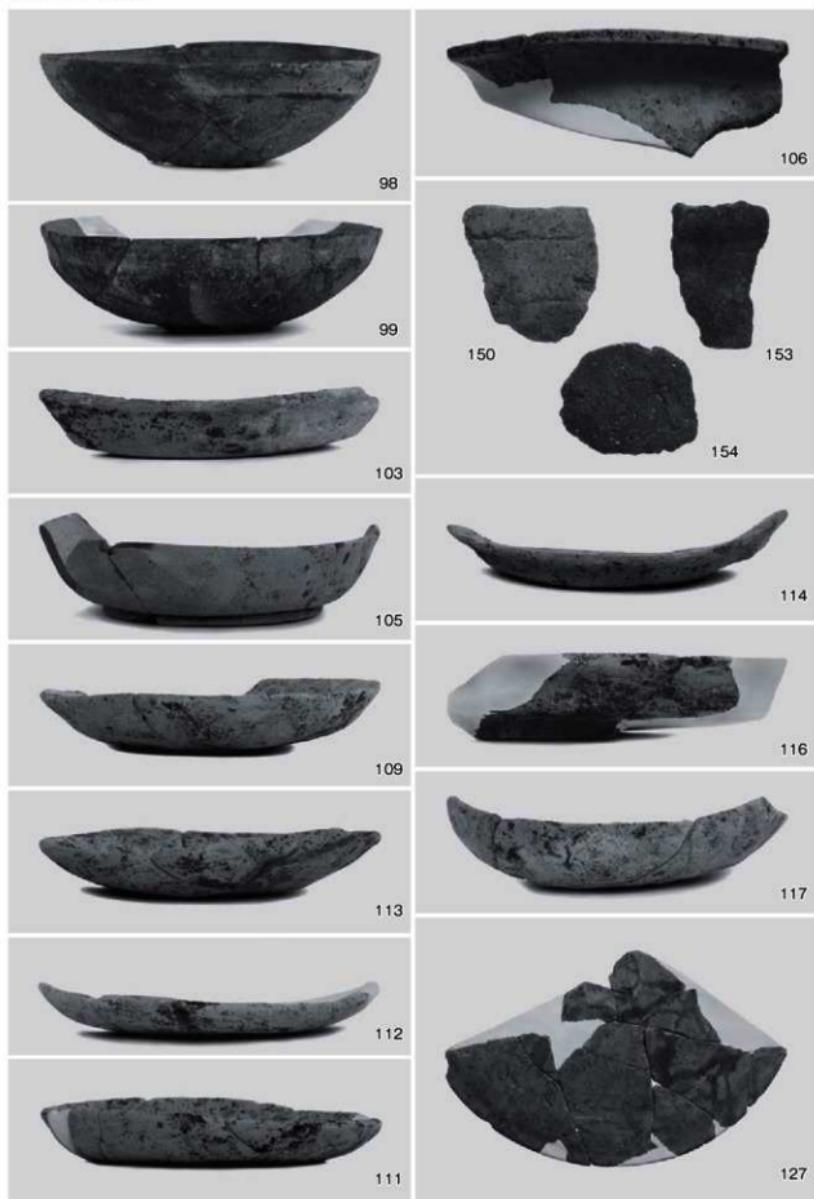
1・2・3 (5ピット)、69 (152ピット)、73~76 (222ピット直上包含層)、82 (第3層)

図版 13 遺構



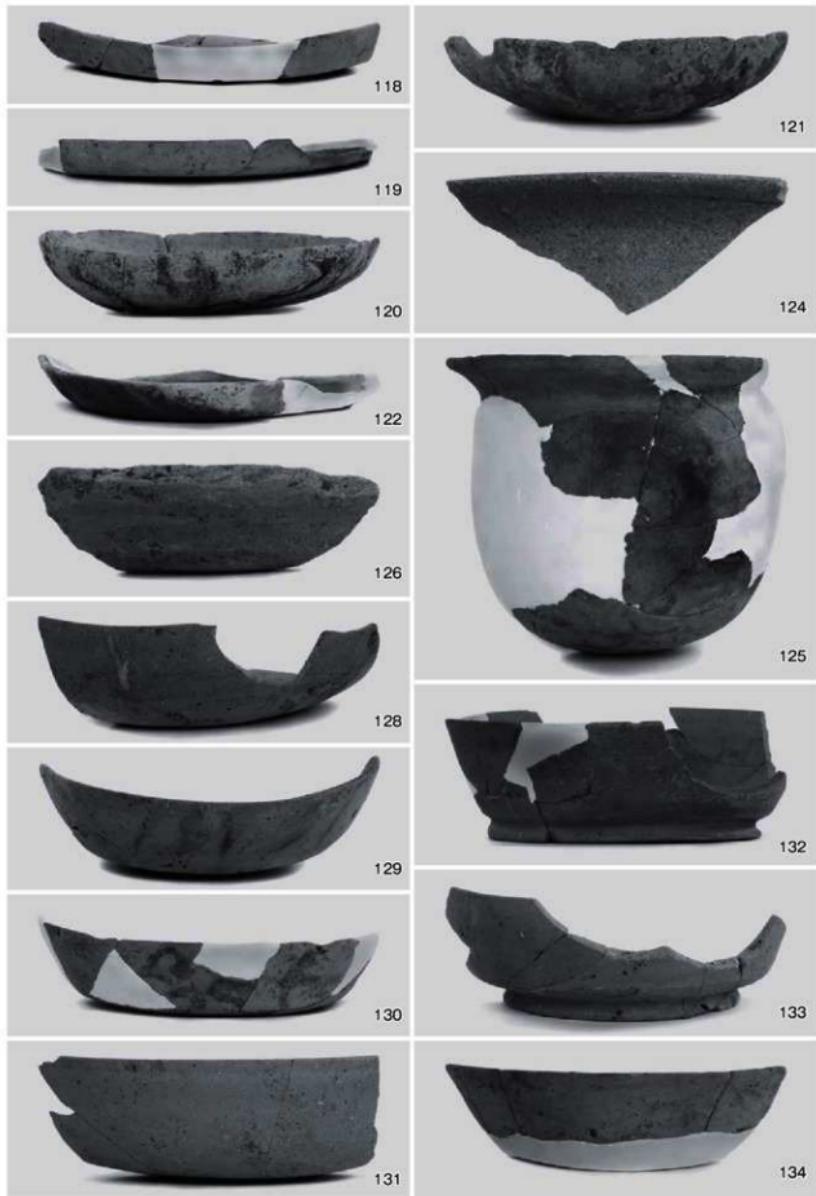
77・78・83（第3層）、79・80・81（第2層）、84・85・86（1区第4—1層）、  
89・91・93・94・96・97（1区第4—3層）

図版 14 遺構



98・99（1区第4-1層）、103・105・106（1区第4-3層）、109・111・112・113・114・  
116・117・127・150・153・154（2区第4層）

図版 15 遺構

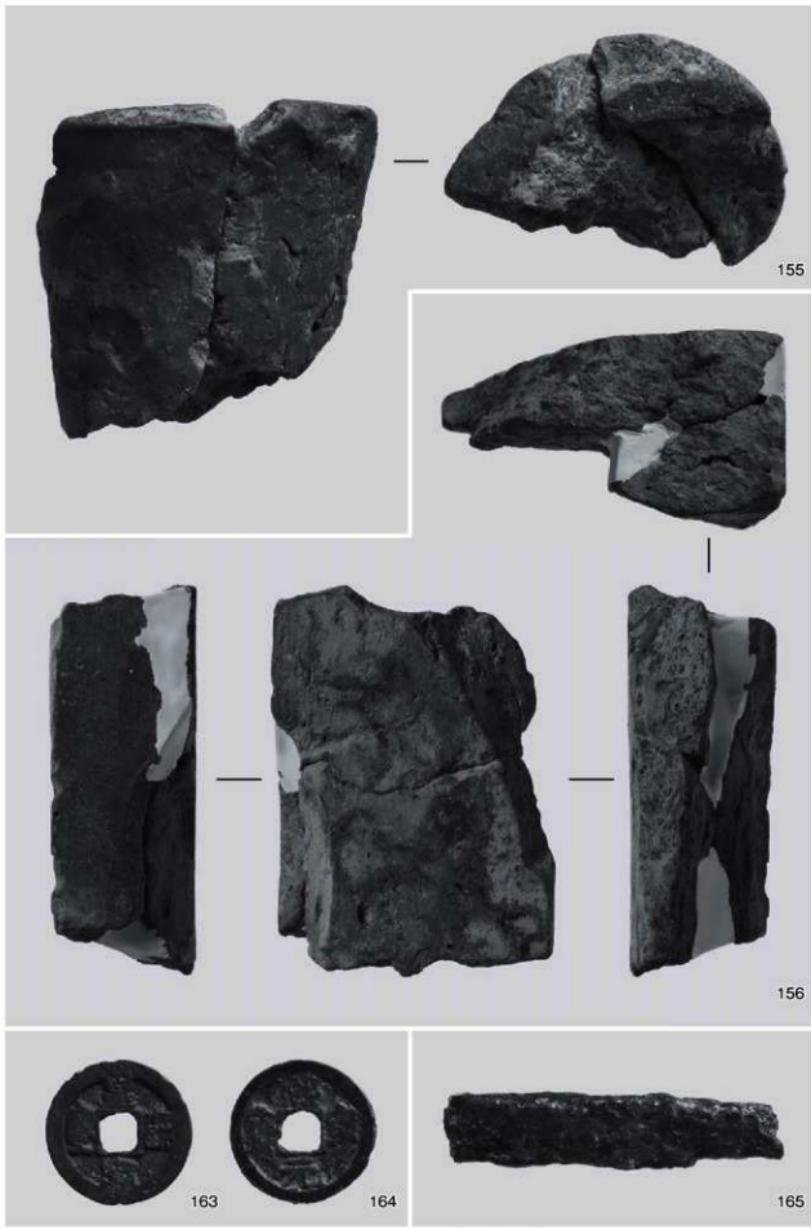


118~122・124~126・128~134 (2区第4層)

図版 16 遺構



137・138・139・140・142・143・145・147・148・149・158・159 (2区第4層)



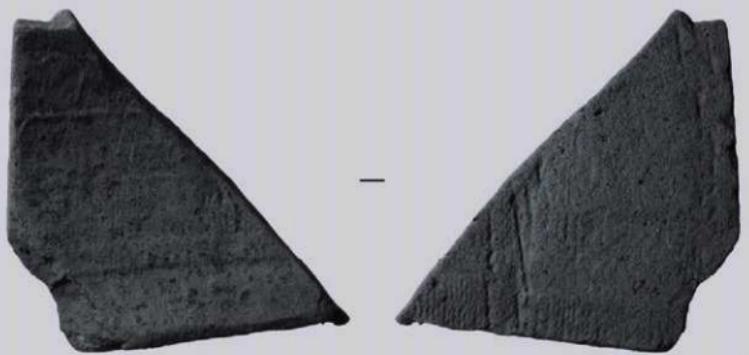
図版 18 遺構



157



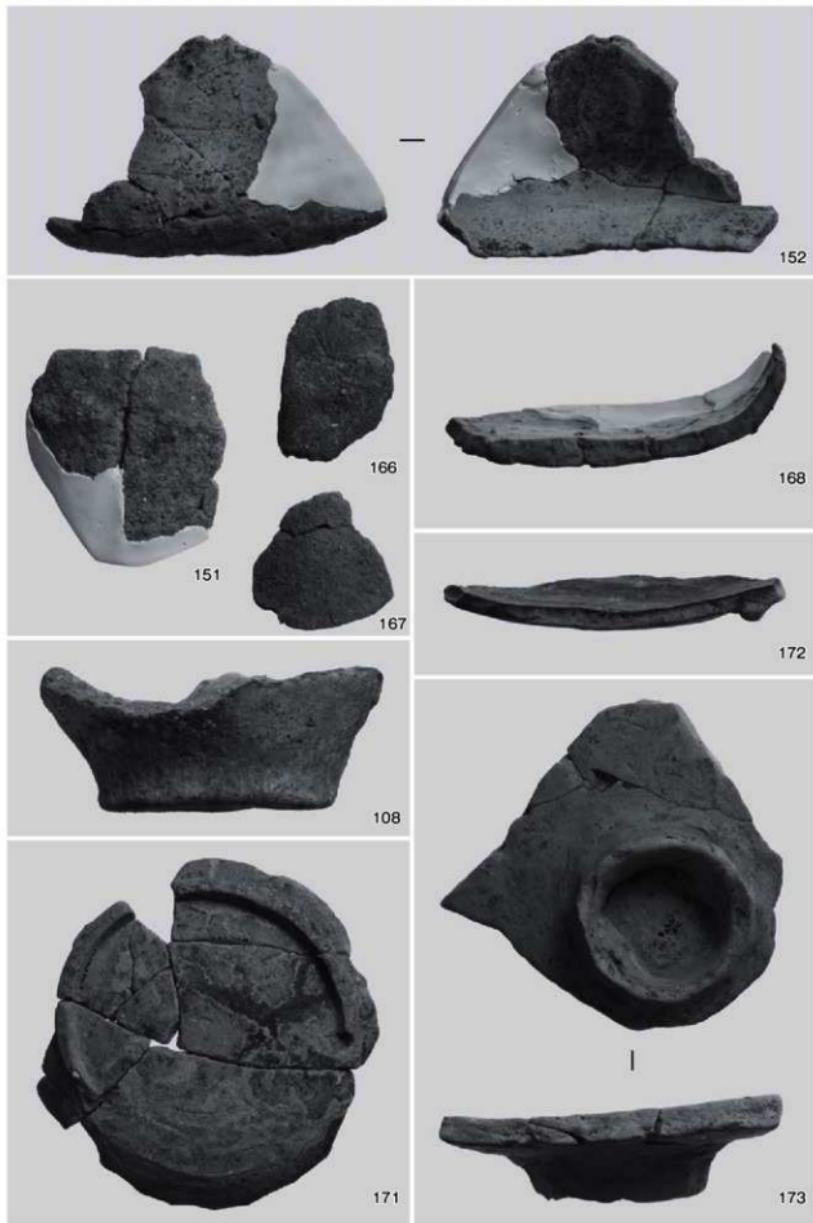
160



161

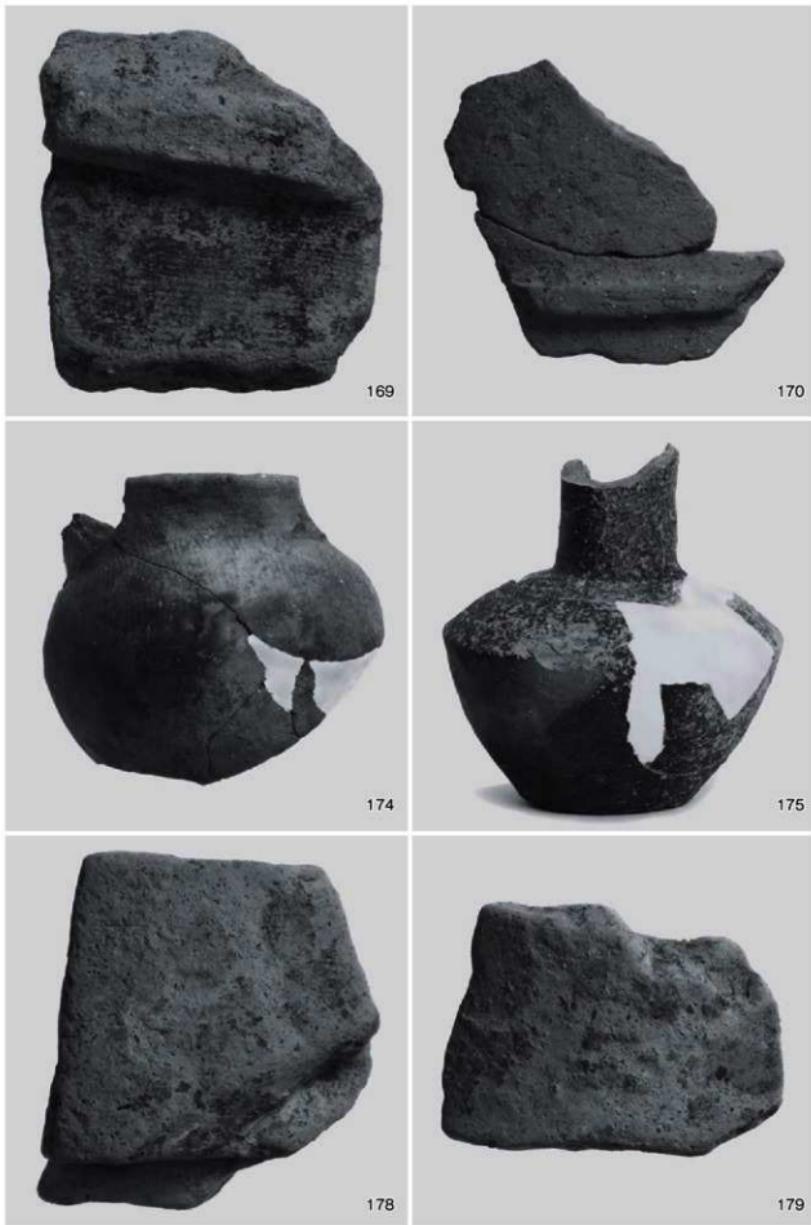
157・160・161 (2区第4層)

図版 19 遺構



108 (5区第4—3層)、151・152・166・167・168 (2区第4層)、171・172・173 (2区第4—3層)

図版 20 遺構



169・170・174・175・178・179 (2区第4-3層)

図版 21 遺構



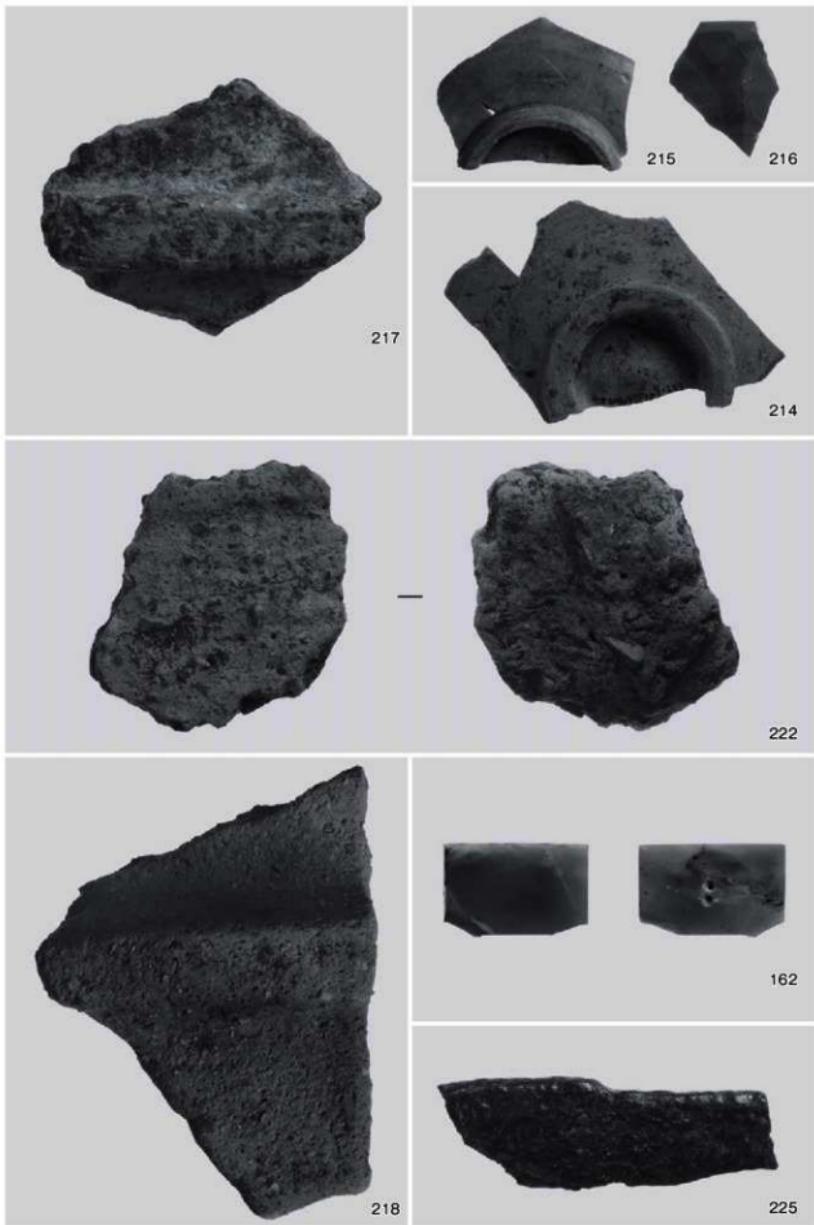
176・177・185・188・189・191・194・195・198・205（2区第4・4-3層）

図版 22 遺構



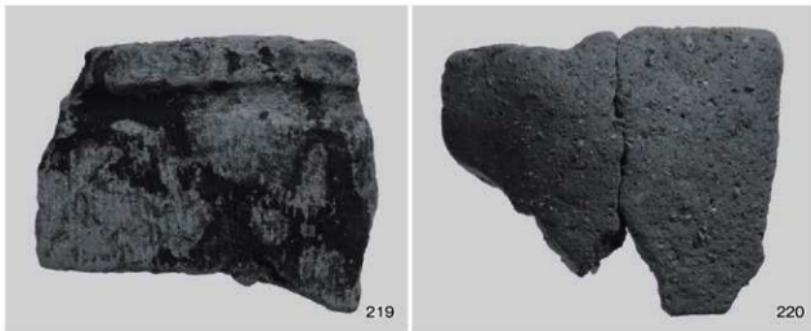
197・200・206・207・208・211・212・213 (2区第4・4-3層)

図版 23 遺構



162 (2区第4層)、214・215・216・217・218・222・225 (2区第4・4-3層)

図版 24 遺構



219

220



221



223

224

219・220・221・223・224 (2区第4・4-3層)

## 報 告 書 抄 錄



公益財團法人 大阪府文化財センター調査報告書 第224集

## 金龍寺旧境内跡

主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）整備に伴う  
埋蔵文化財調査と近畿自動車道名古屋神戸線新設事業（高槻～箕面間）と  
主要地方道伏見柳谷高槻線バイパス（高槻東道路 成合工区）事業との同  
時施工に伴う埋蔵文化財調査（その2）の発掘調査報告書

発行年月日 / 2012年5月31日

編集・発行 / 公益財團法人 大阪府文化財センター

大阪府堺市南区竹城台3丁21番4号

印刷・製本 / 株式会社 明 新 社